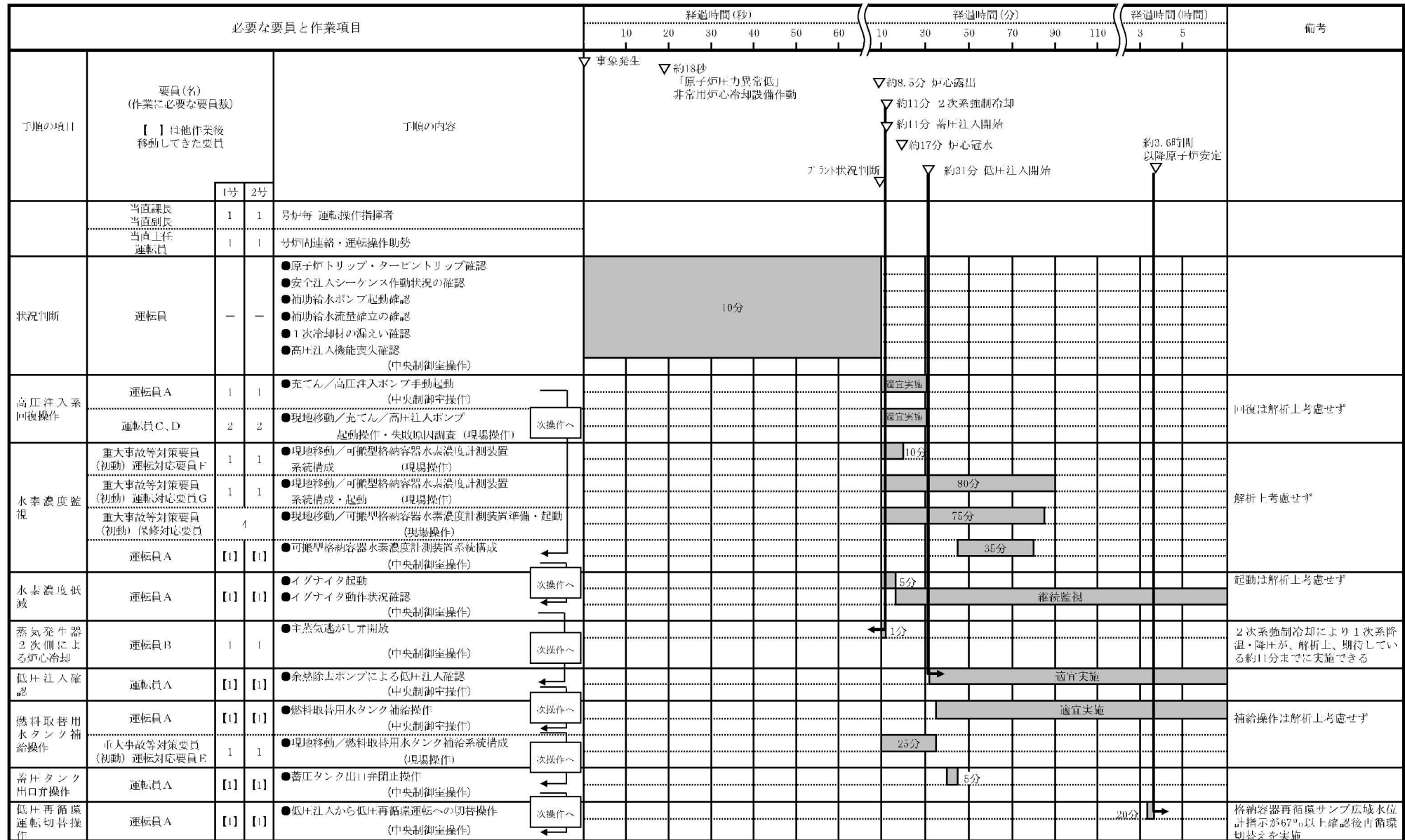
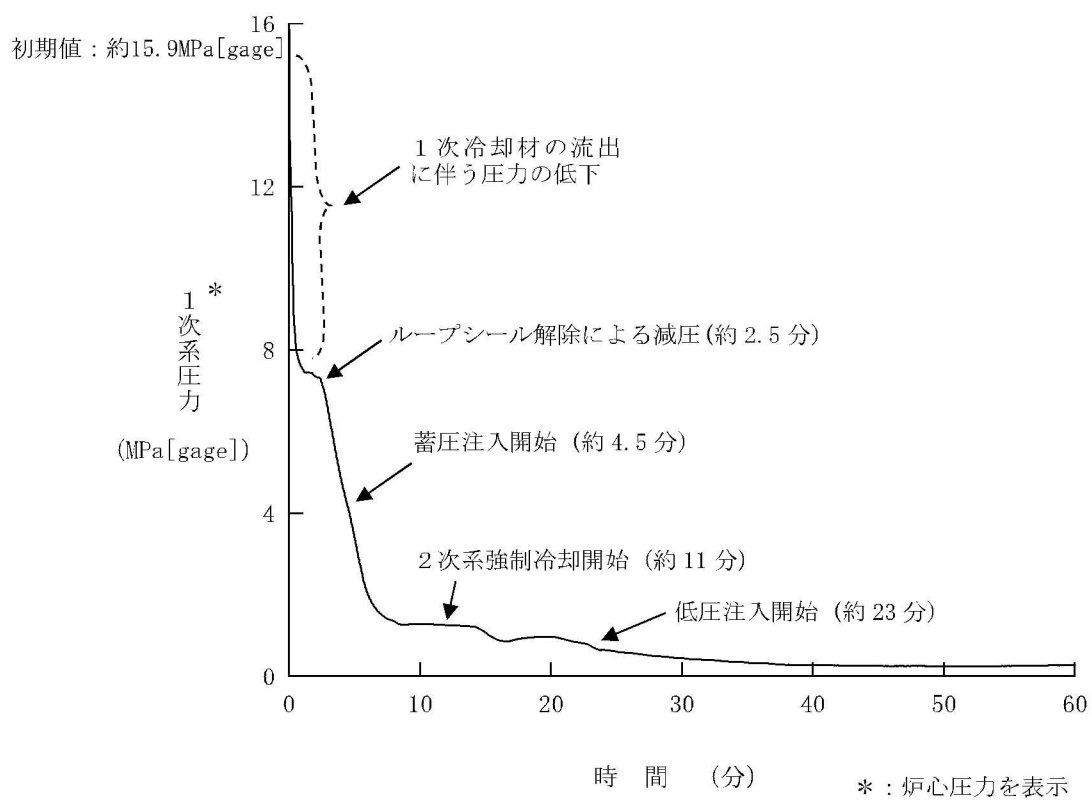


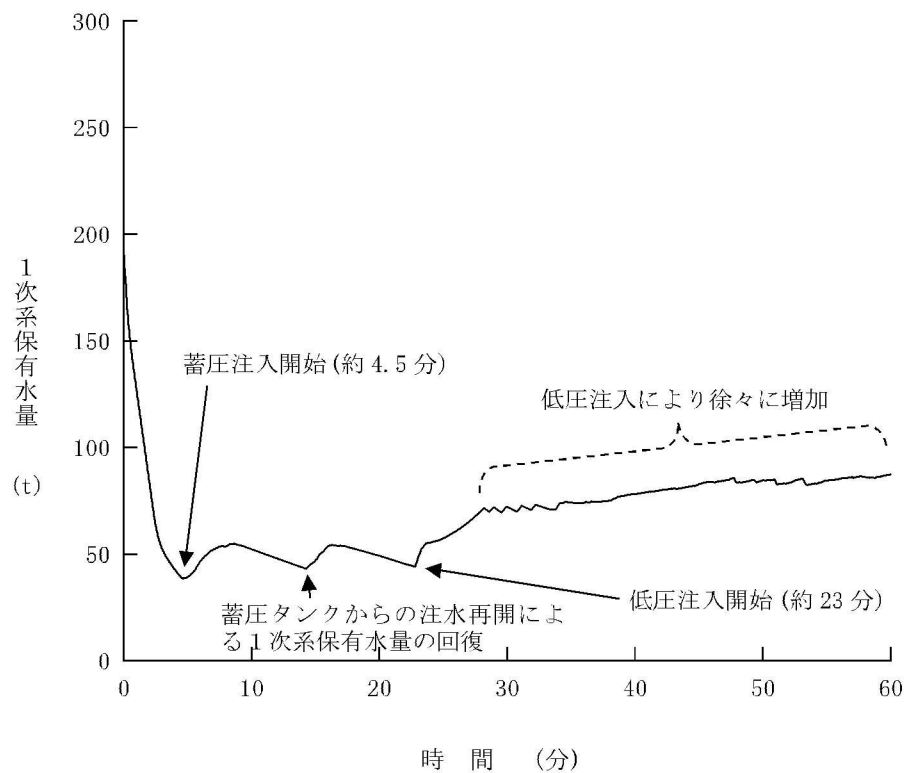


・各操作・作業の必要時間算定については、実際の現場移動時間又は作業時間を確認した上で算出している（一部、未配備の機器については想定時間により算出）
 ・緊急時対策本部要員は4名であり、全体指揮、通報連絡等を行う

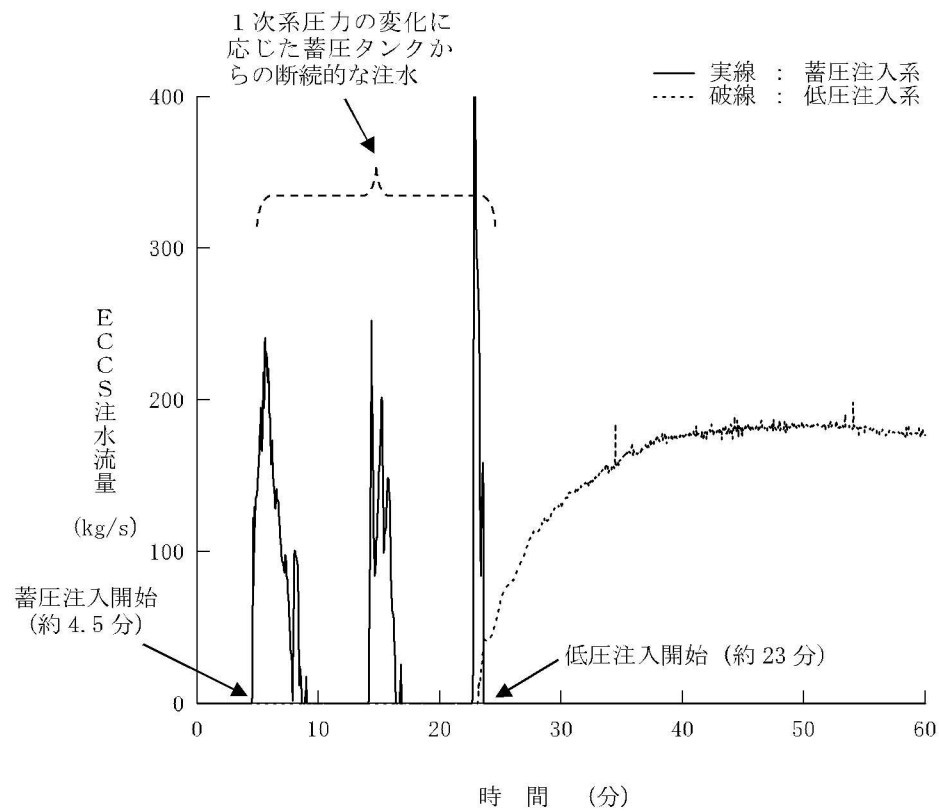
第7.1.6.3図 ECCS注水機能喪失時（中破断LOCA＋高圧注入失敗）の作業と所要時間



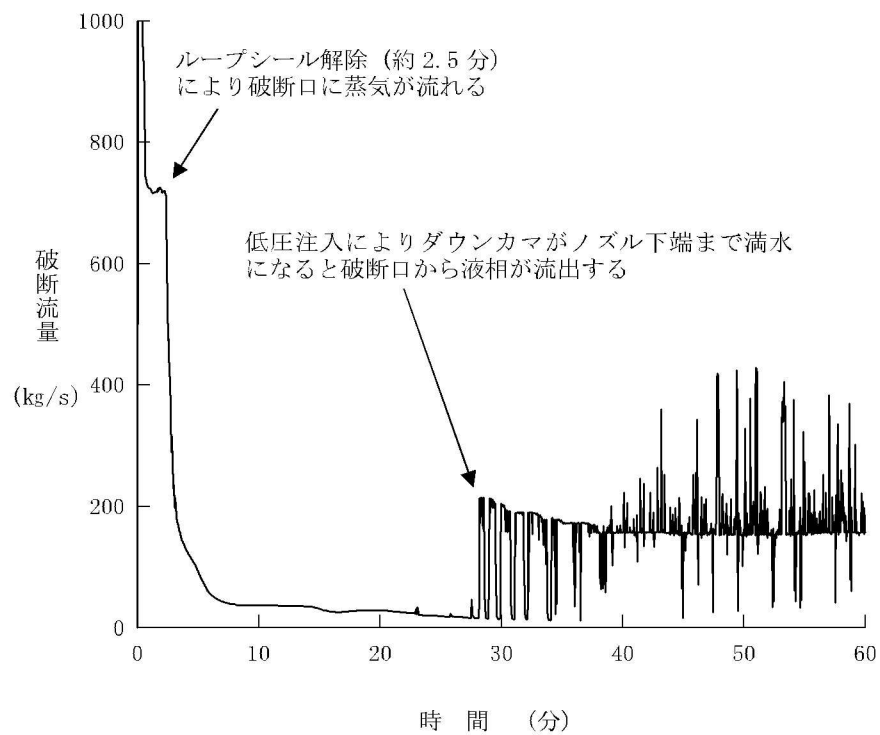
第7.1.6.4図 1次系圧力の推移(6インチ破断)



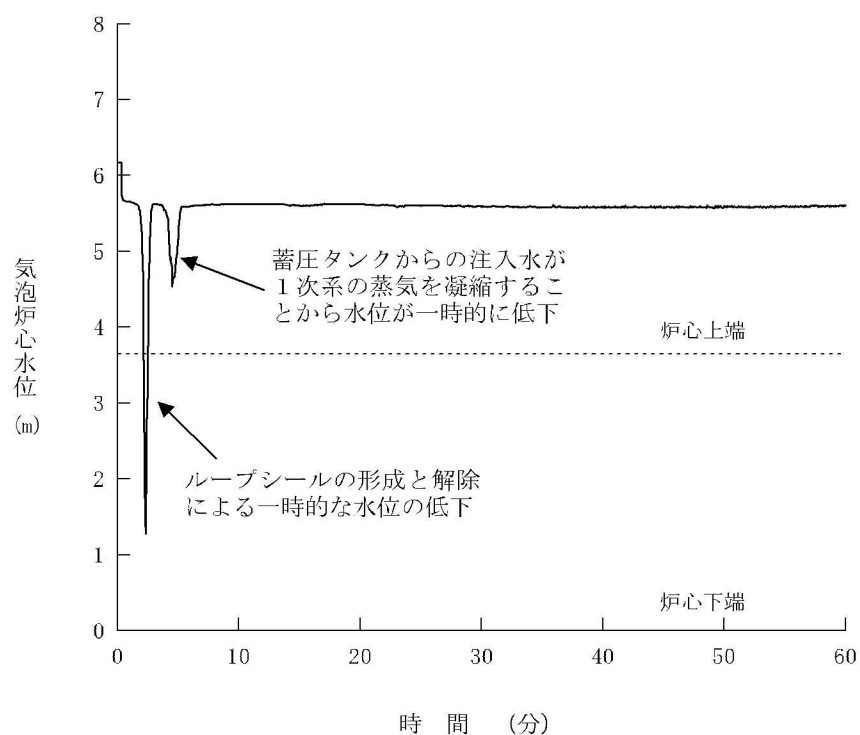
第7.1.6.5図 1次系保有水量の推移(6インチ破断)



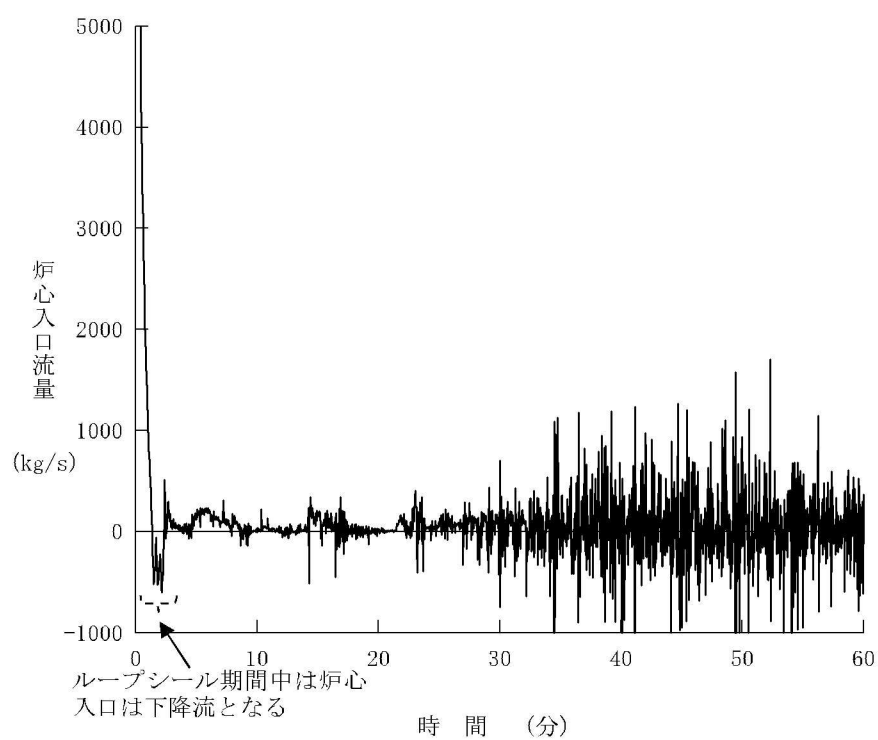
第 7.1.6.6 図 ECCS 注水流量の推移 (6 インチ破断)



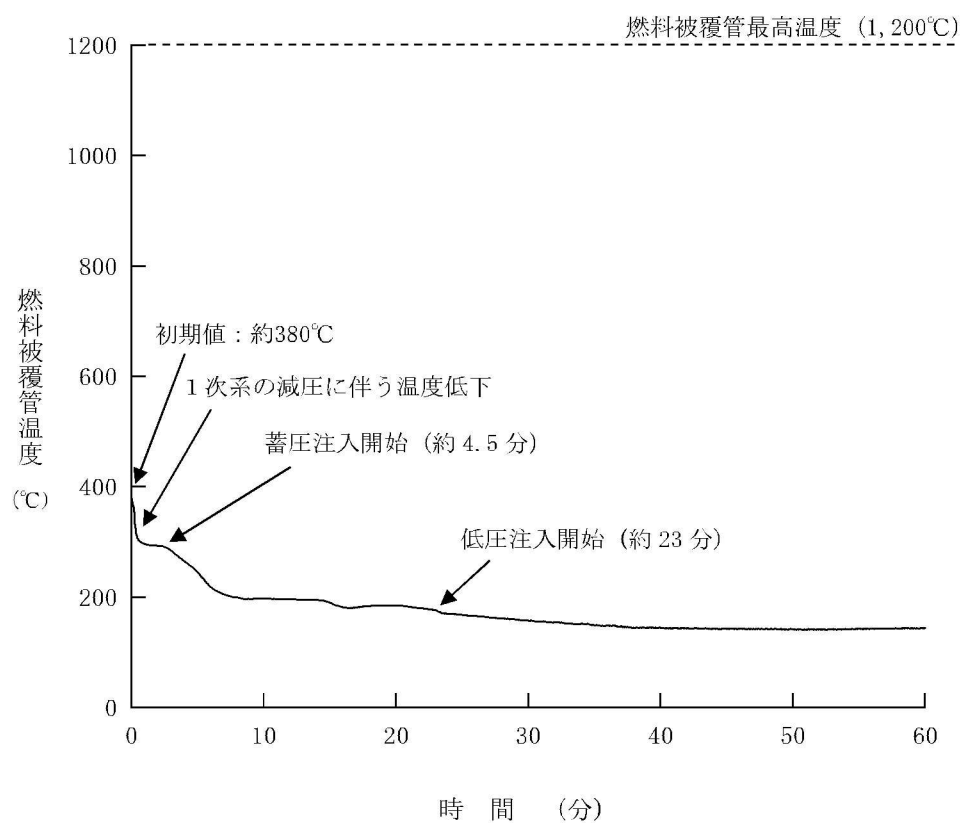
第 7.1.6.7 図 破断流量の推移 (6 インチ破断)



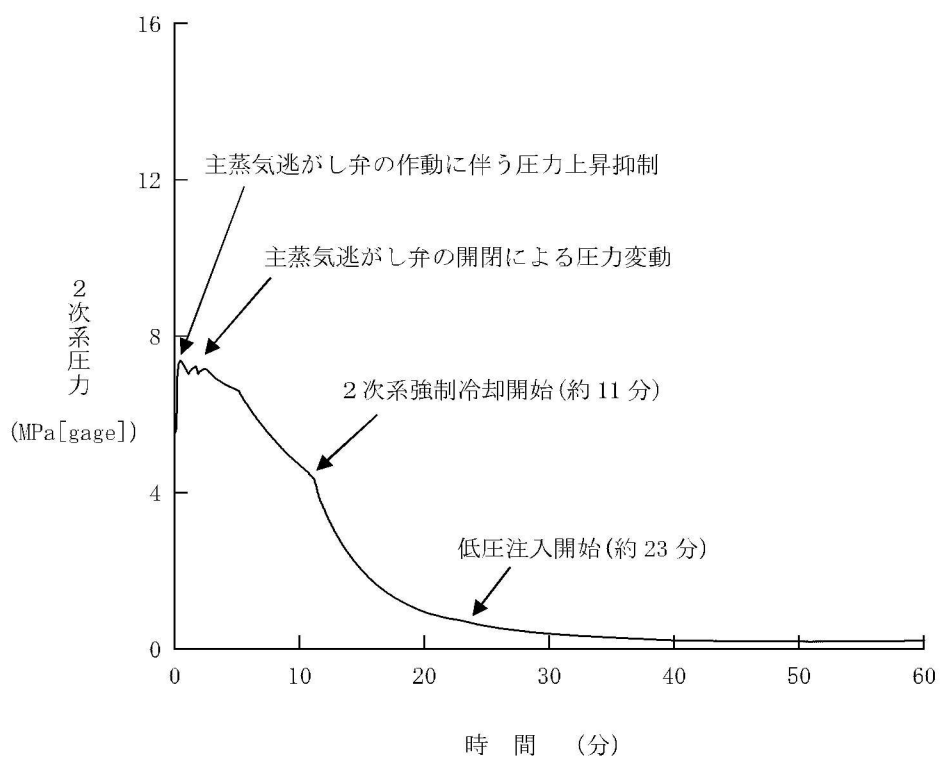
第 7.1.6.8 図 気泡炉心水位の推移 (6 インチ破断)



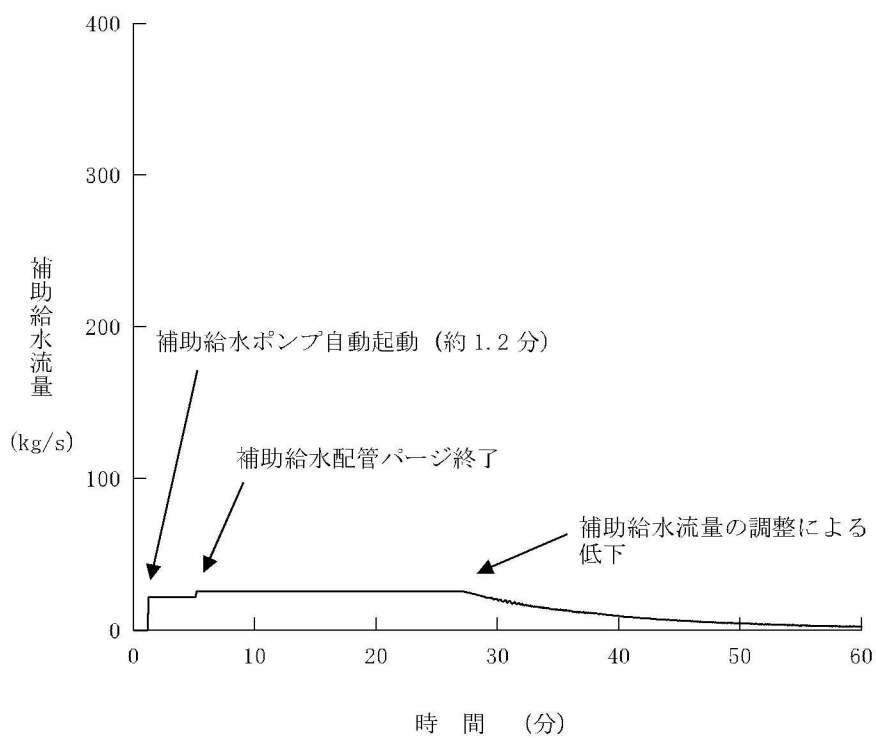
第 7.1.6.9 図 炉心入口流量の推移 (6 インチ破断)



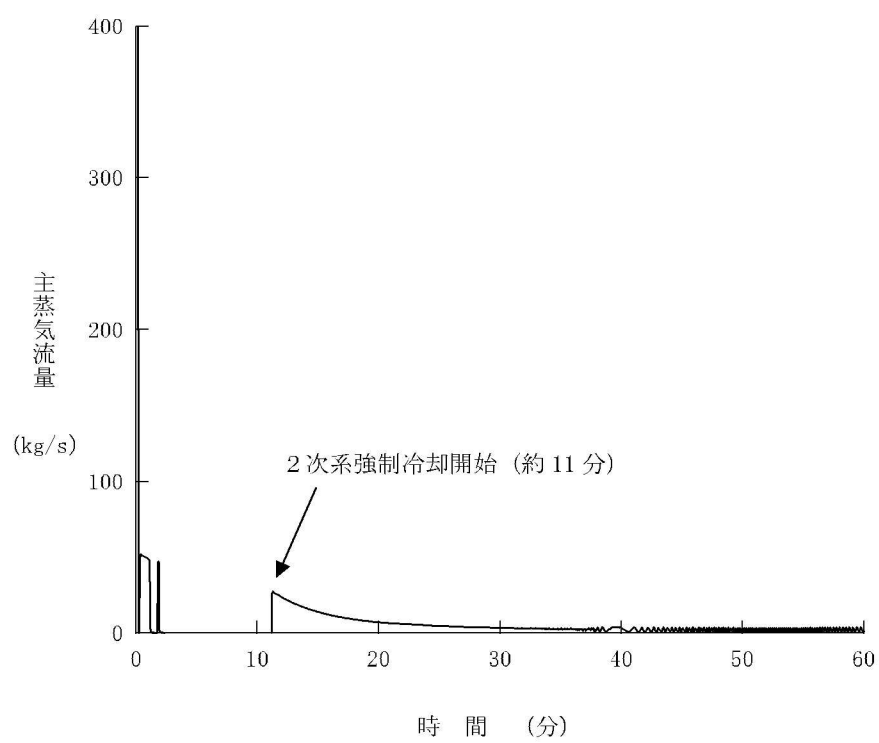
第 7.1.6.10 図 燃料被覆管温度の推移（6 インチ破断）



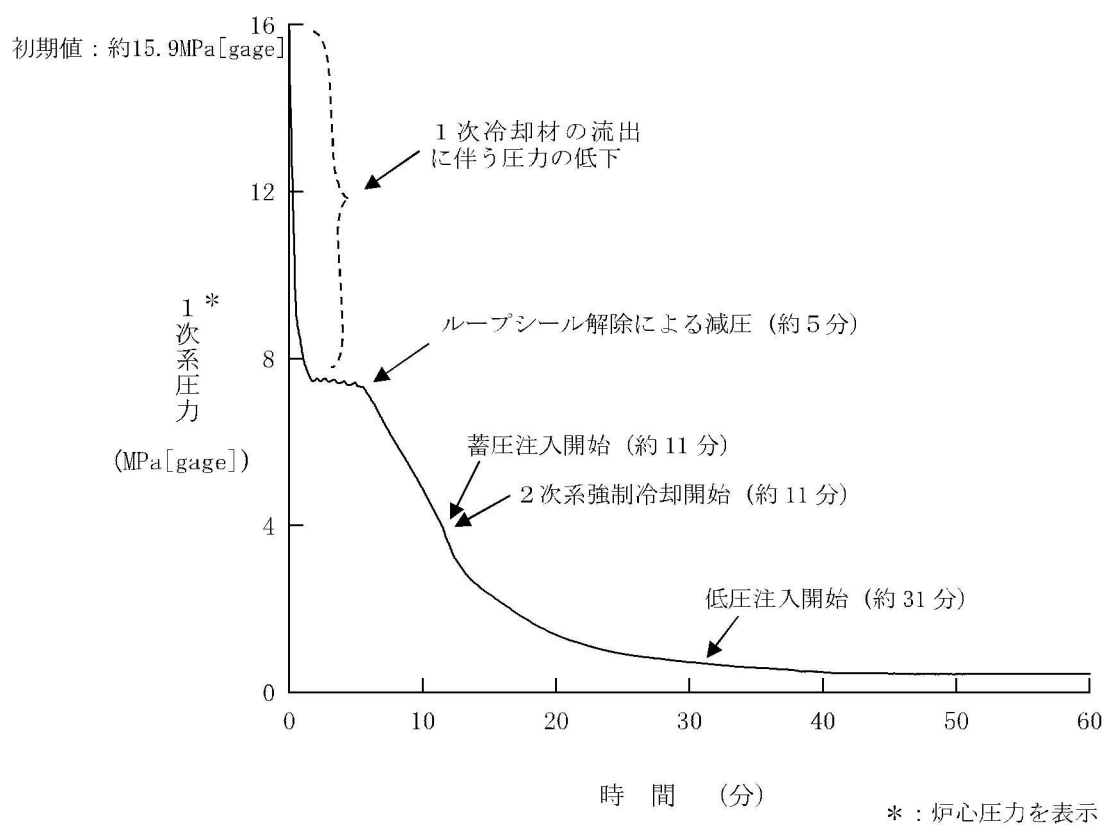
第 7.1.6.11 図 2次系圧力の推移 (6 インチ破断)



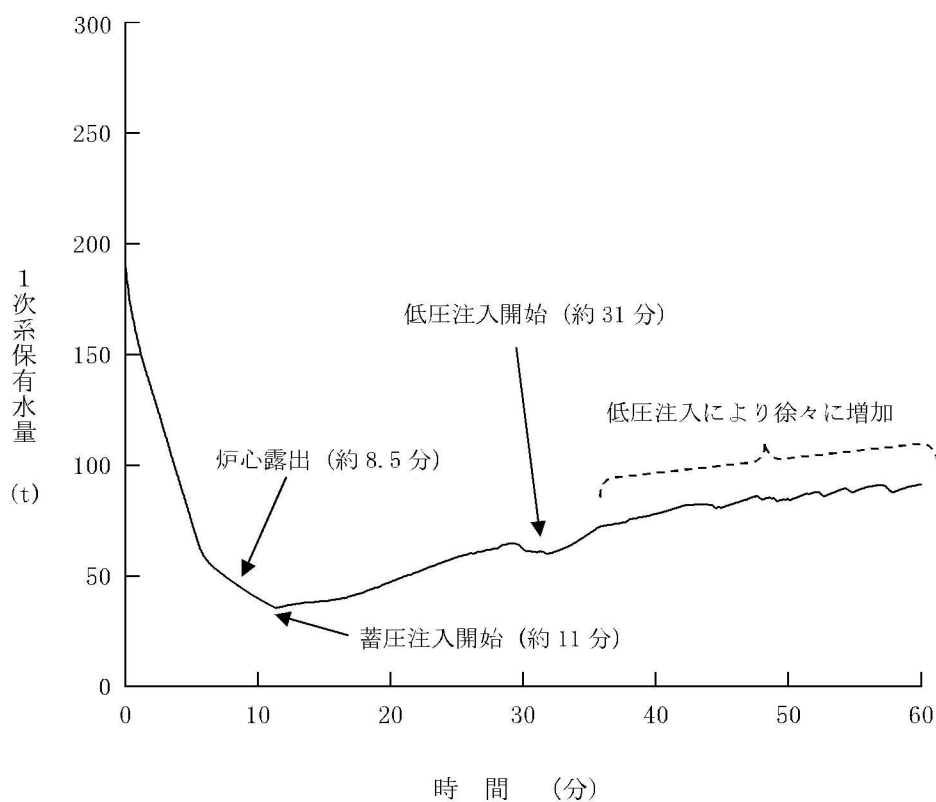
第 7.1.6.12 図 補助給水流量の推移 (6 インチ破断)



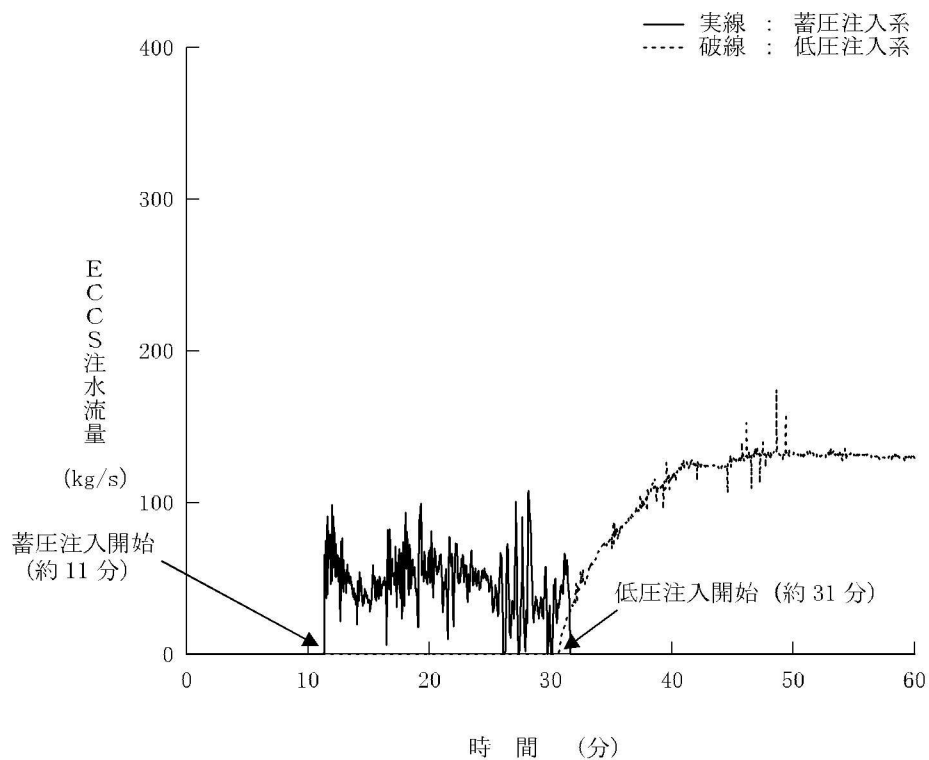
第 7.1.6.13 図 主蒸気流量の推移 (6 インチ破断)



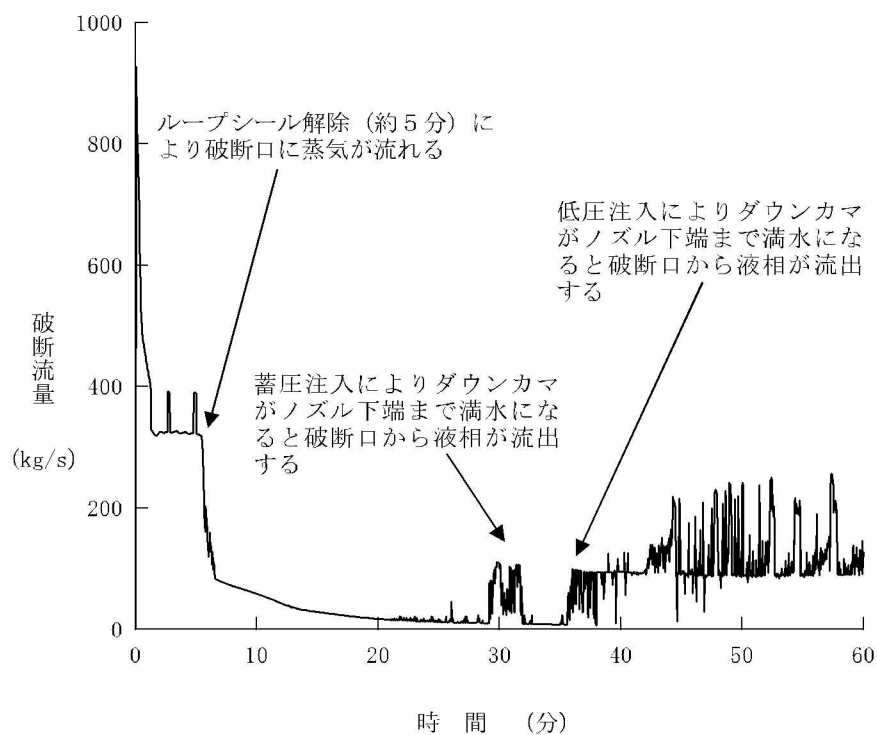
第 7. 1. 6. 14 図 1 次系圧力の推移 (4 インチ破断)



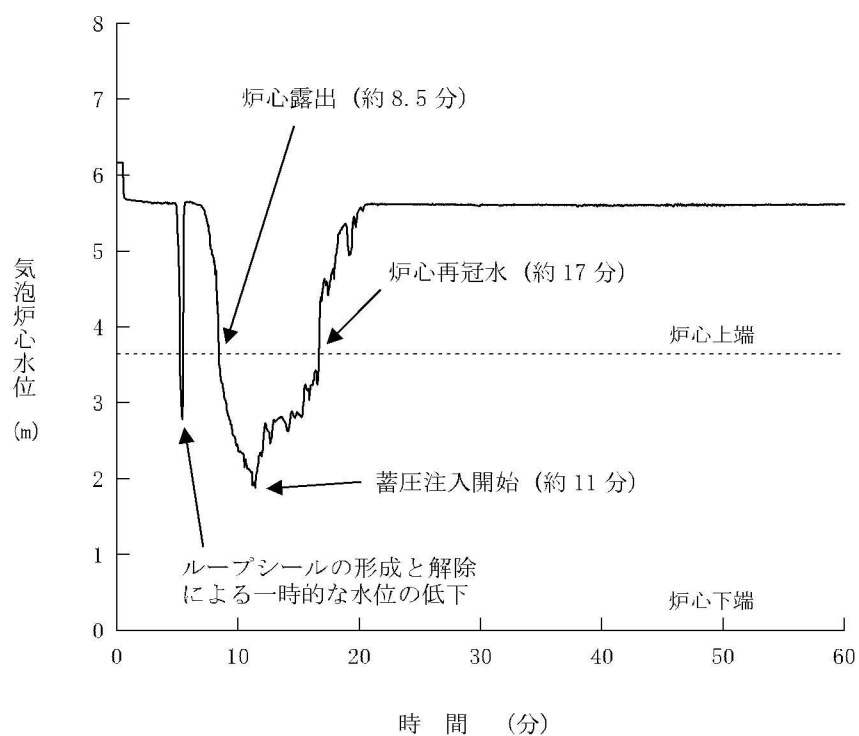
第 7. 1. 6. 15 図 1 次系保有水量の推移 (4 インチ破断)



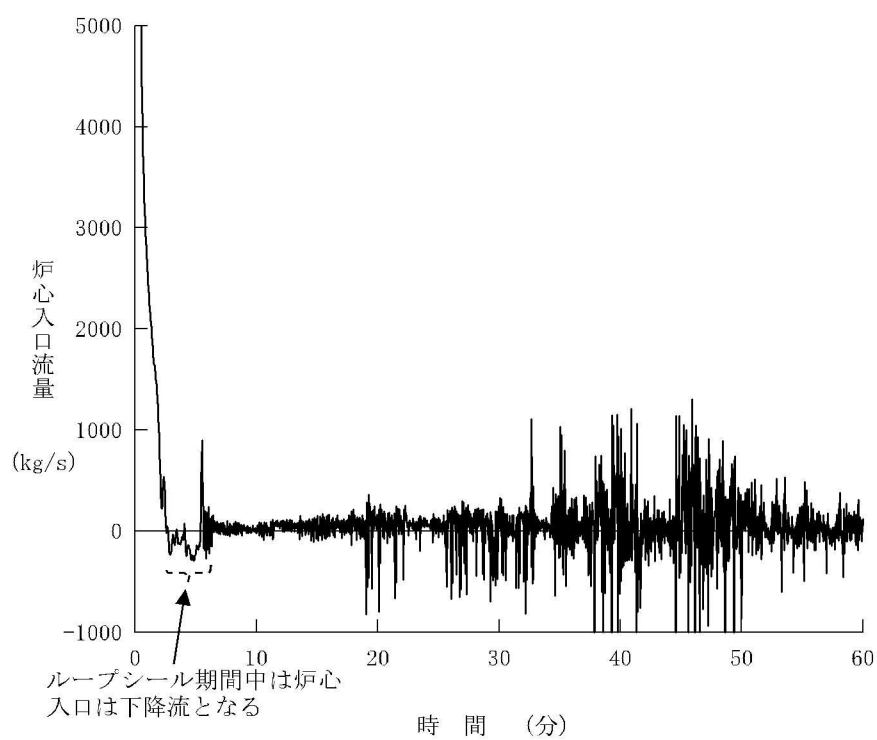
第 7.1.6.16 図 ECCS 注水流量の推移 (4 インチ破断)



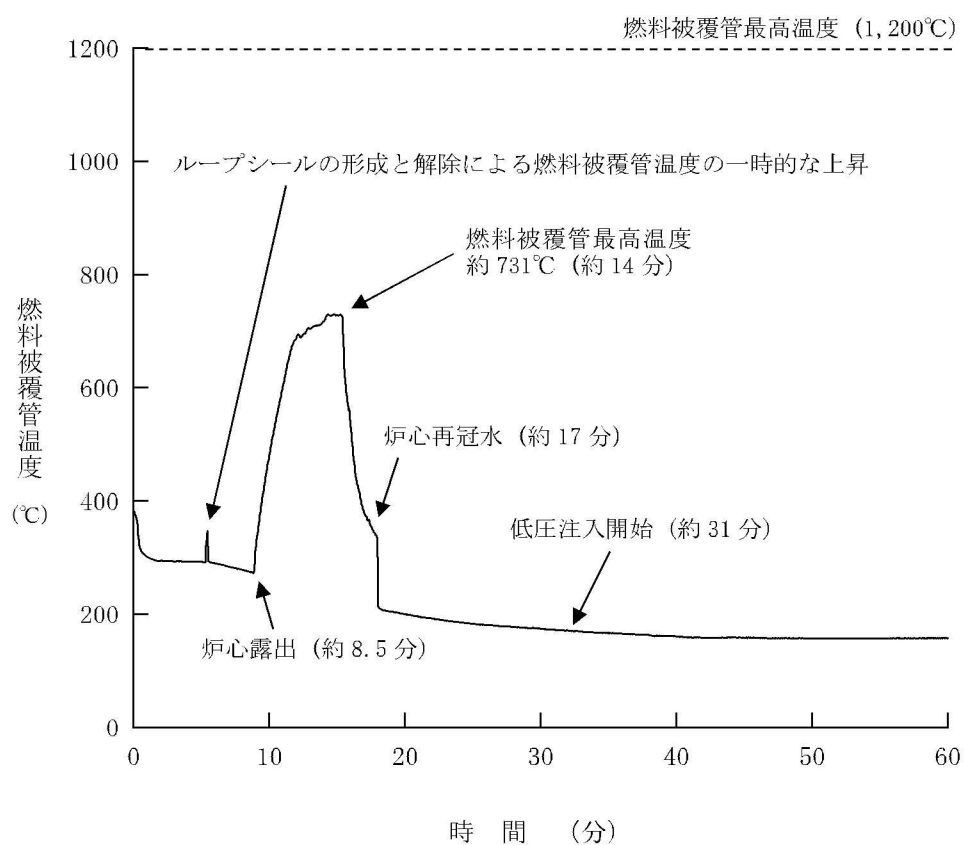
第 7.1.6.17 図 破断流量の推移 (4 インチ破断)



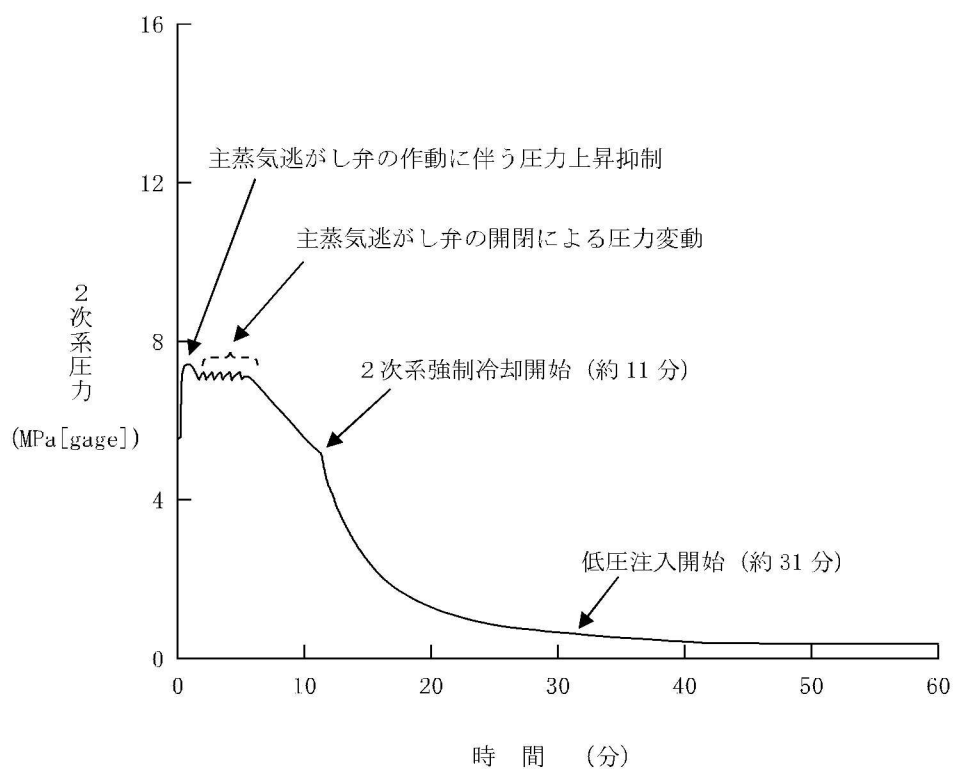
第 7.1.6.18 図 気泡炉心水位の推移 (4 インチ破断)



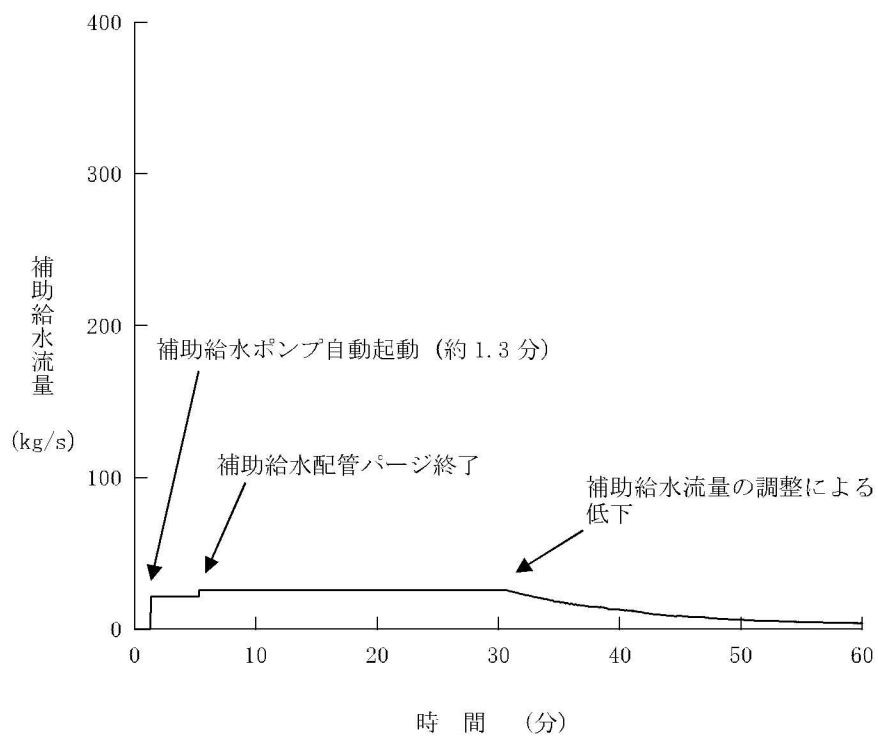
第 7.1.6.19 図 炉心入口流量の推移 (4 インチ破断)



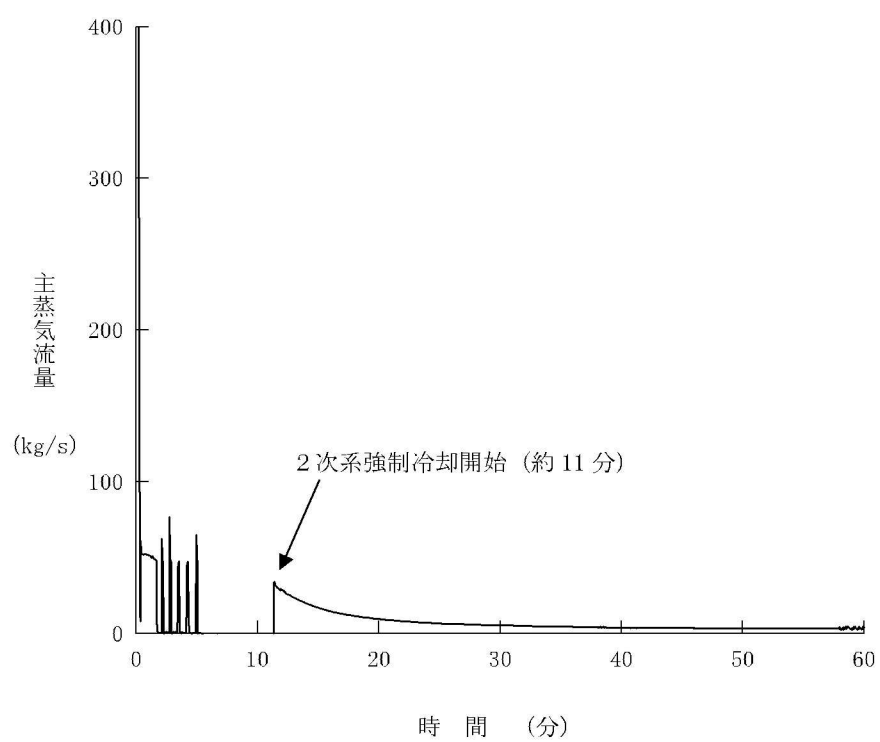
第 7.1.6.20 図 燃料被覆管温度の推移 (4 インチ破断)



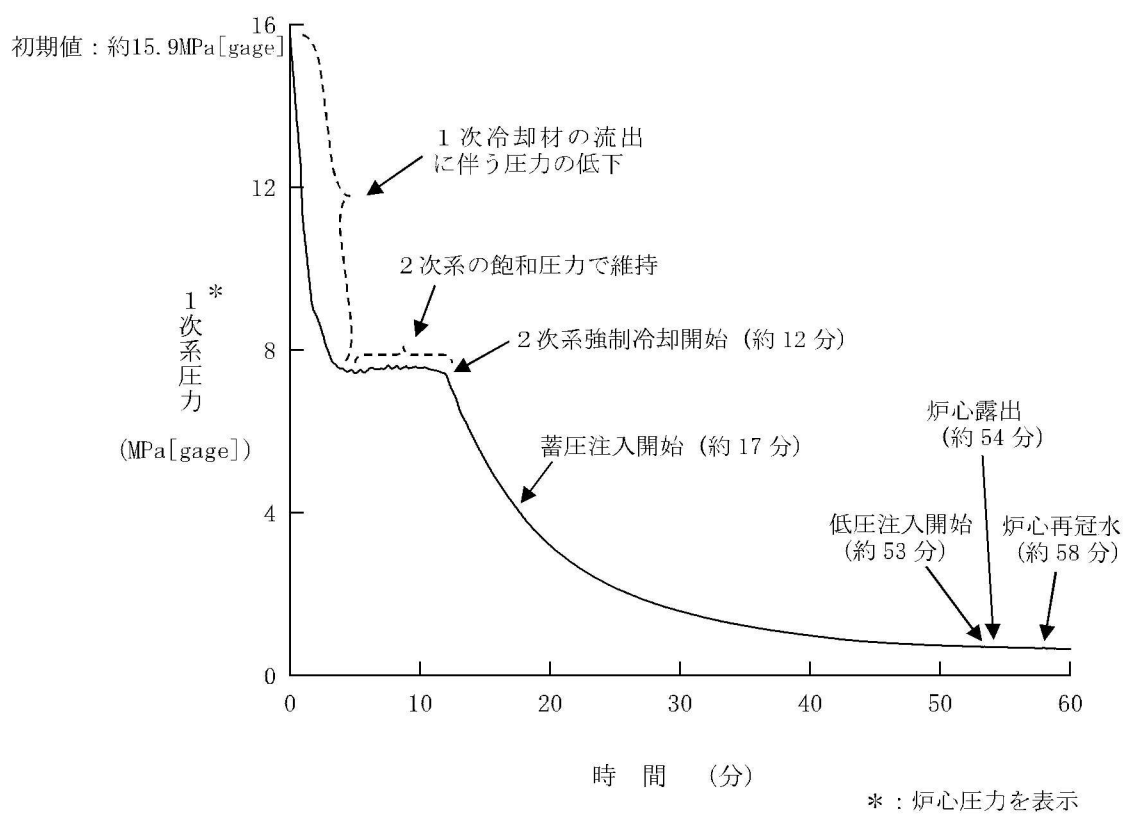
第 7.1.6.21 図 2 次系圧力の推移 (4 インチ破断)



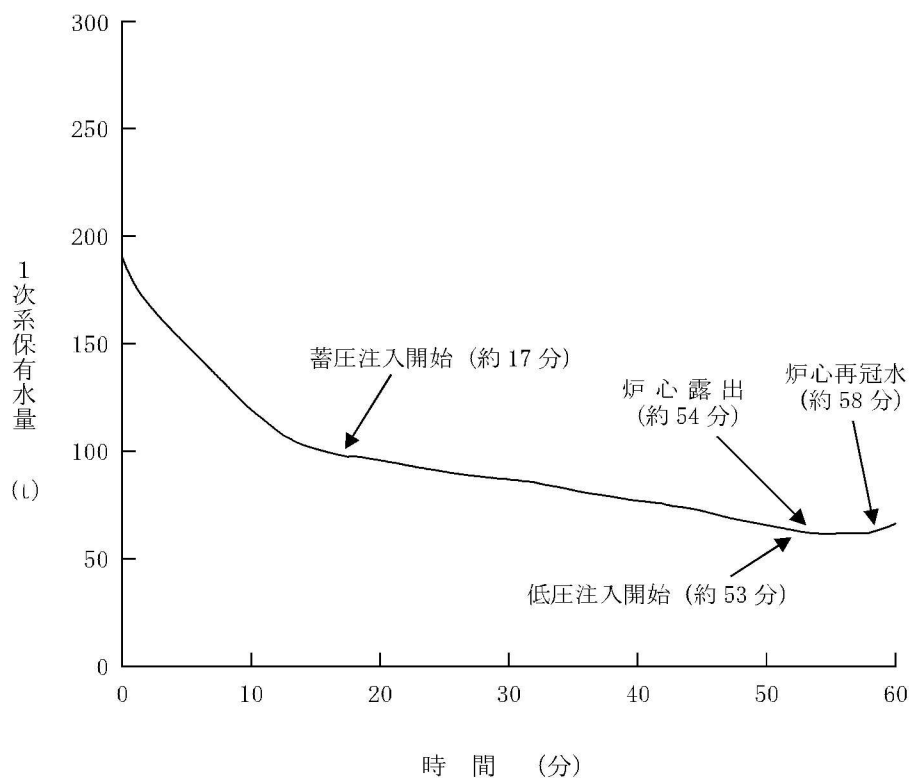
第 7.1.6.22 図 補助給水流量の推移 (4 インチ破断)



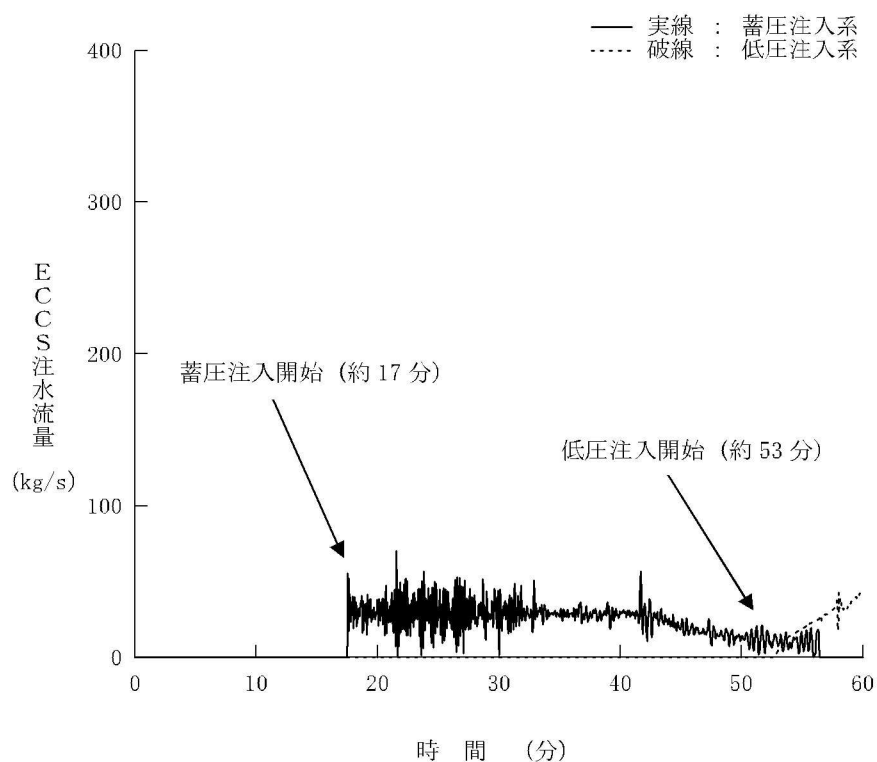
第 7.1.6.23 図 主蒸気流量の推移 (4 インチ破断)



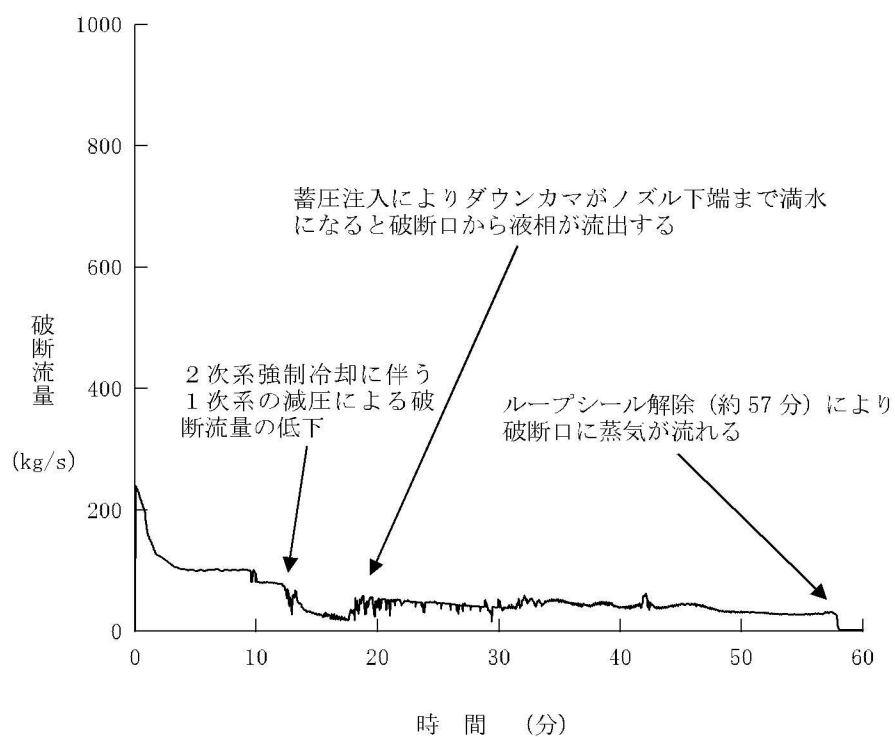
第 7.1.6.24 図 1 次系圧力の推移 (2 インチ破断)



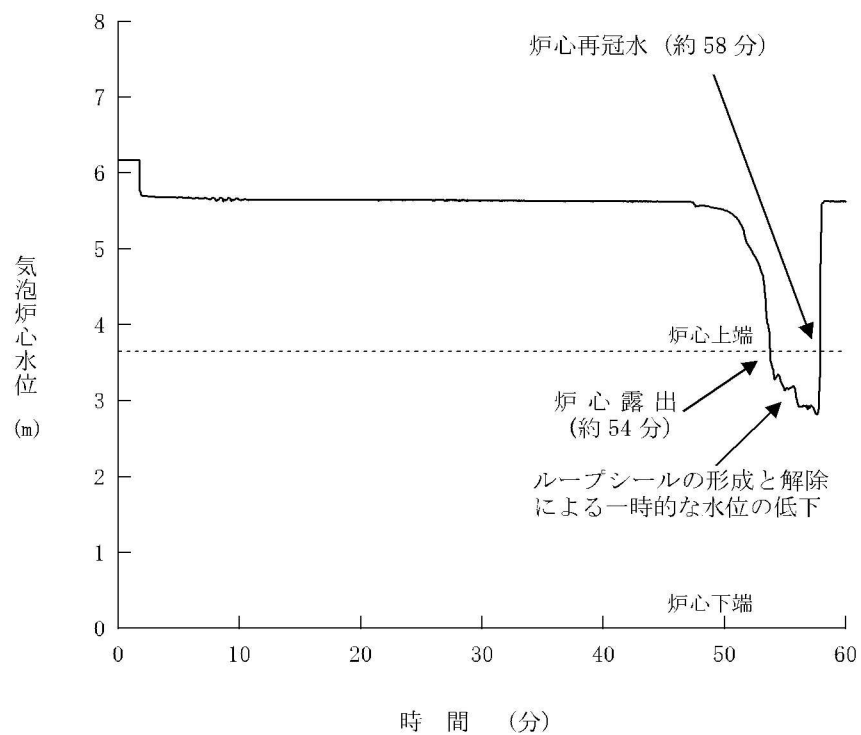
第 7.1.6.25 図 1 次系保有水量の推移 (2 インチ破断)



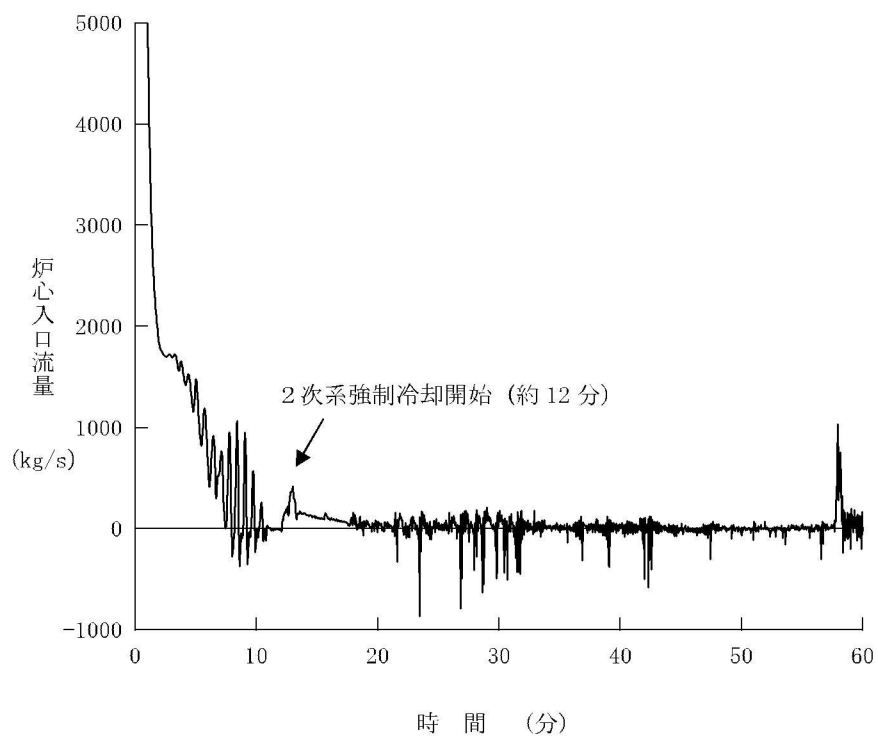
第 7.1.6.26 図 ECCS 注水流量の推移 (2 インチ破断)



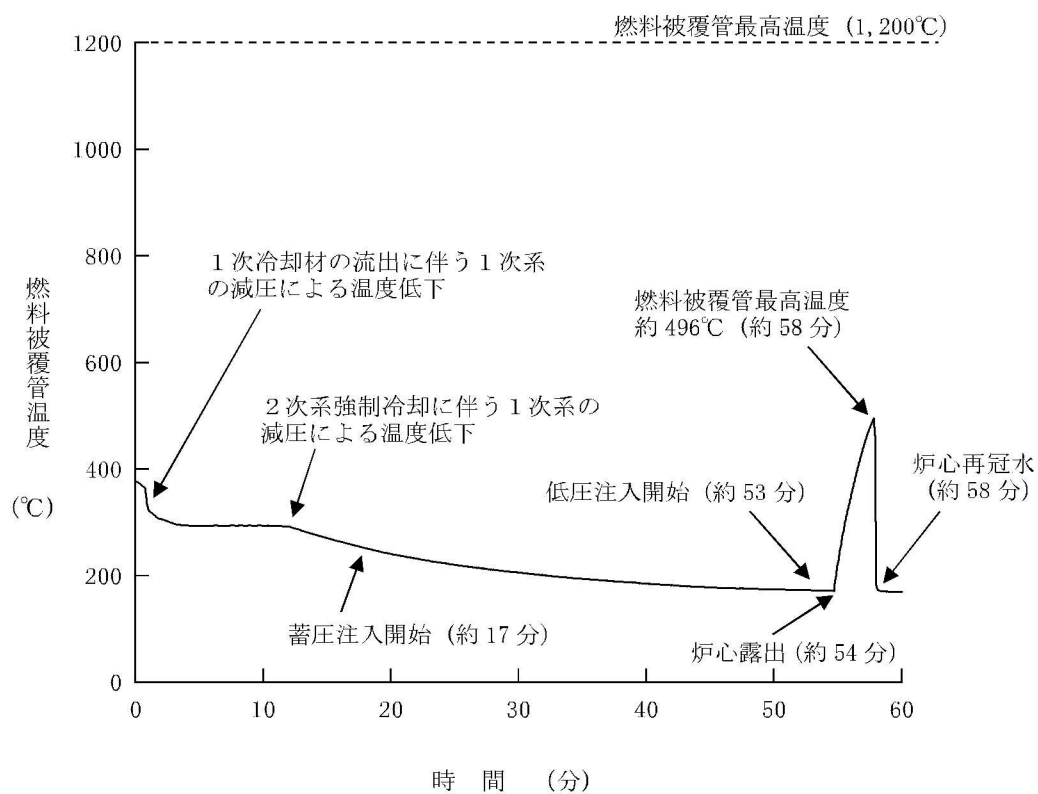
第 7.1.6.27 図 破断流量の推移 (2 インチ破断)



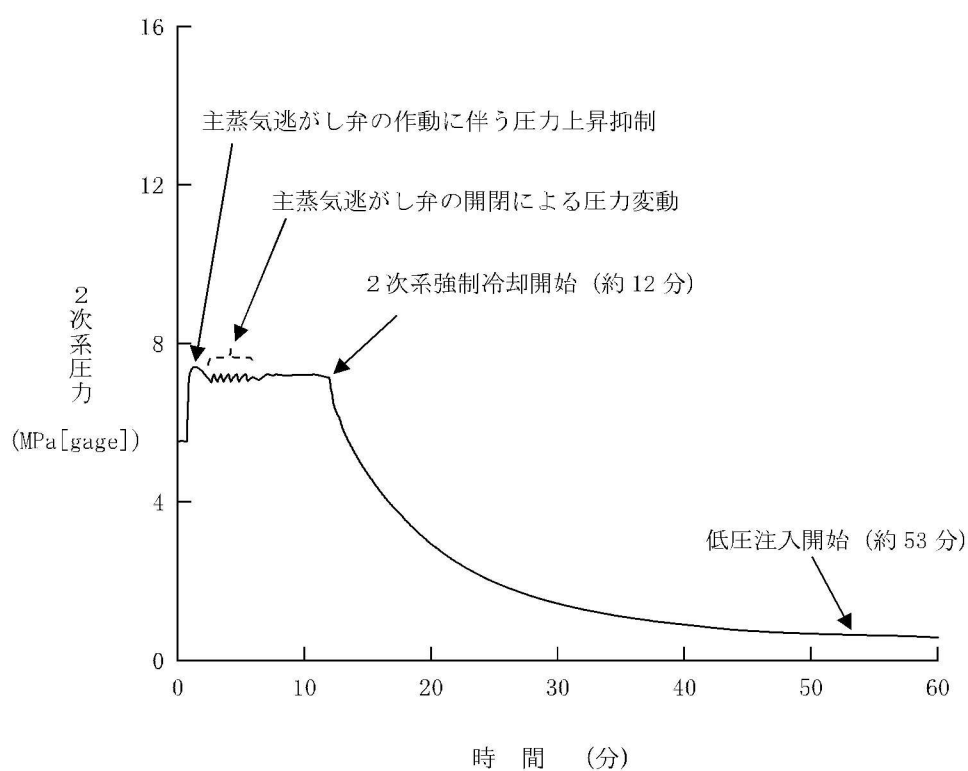
第 7.1.6.28 図 気泡炉心水位の推移 (2 インチ破断)



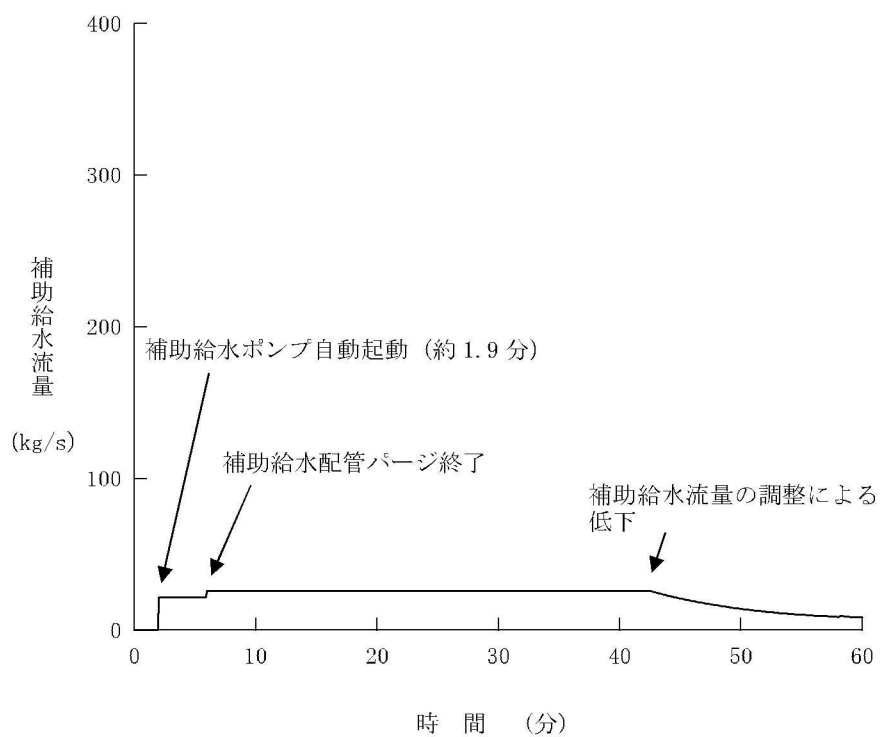
第 7.1.6.29 図 炉心入口流量の推移 (2 インチ破断)



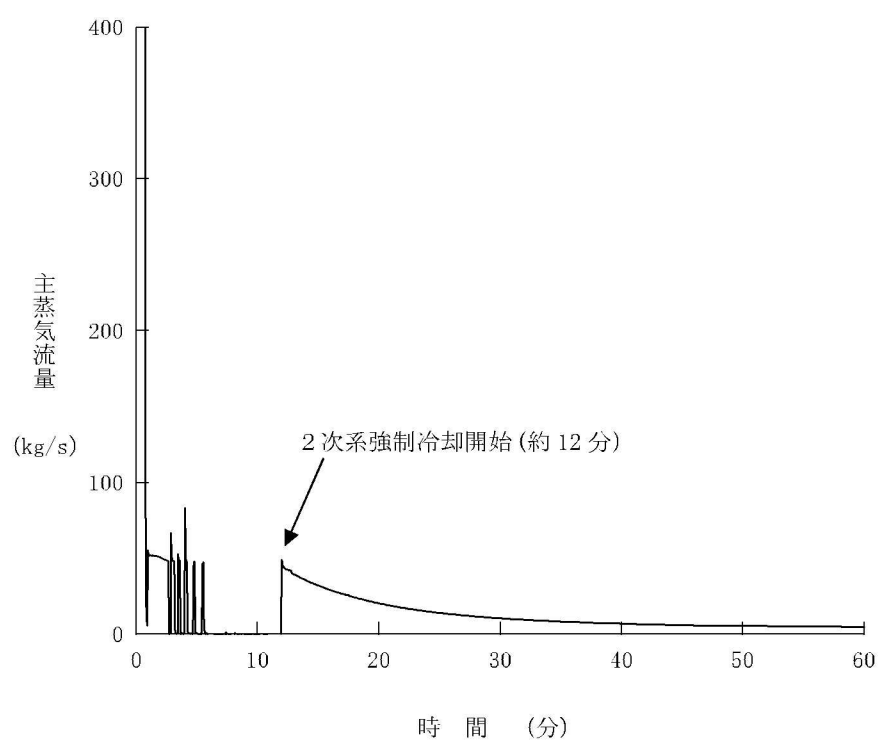
第 7. 1. 6. 30 図 燃料被覆管温度の推移 (2 インチ破断)



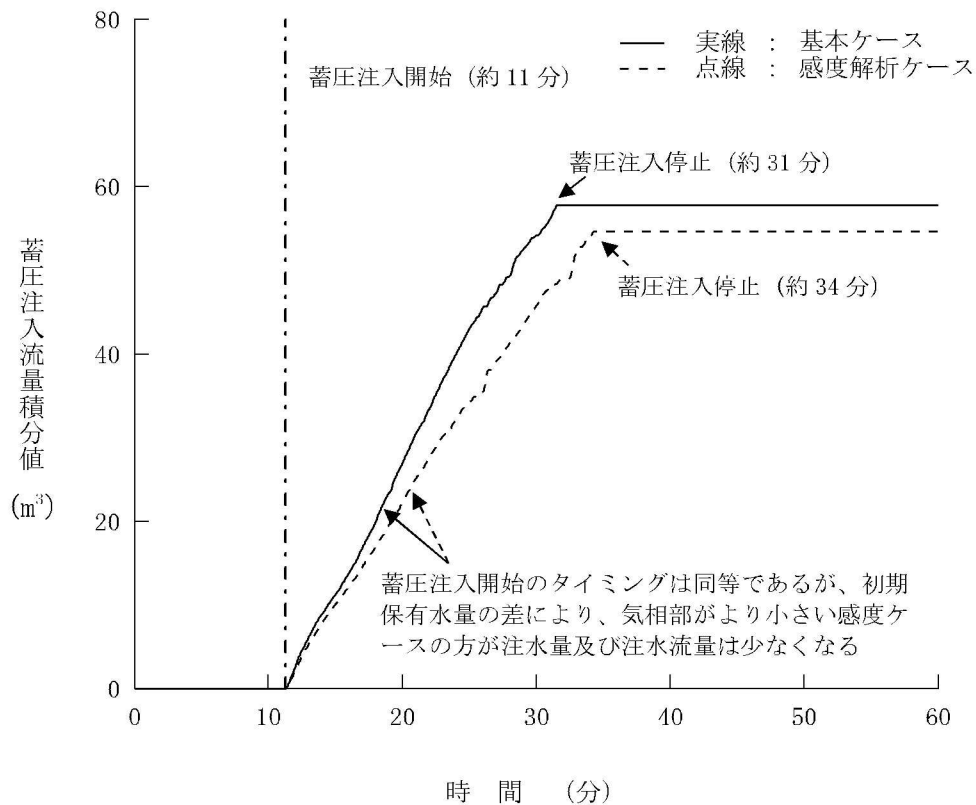
第 7. 1. 6. 31 図 2次系圧力の推移 (2インチ破断)



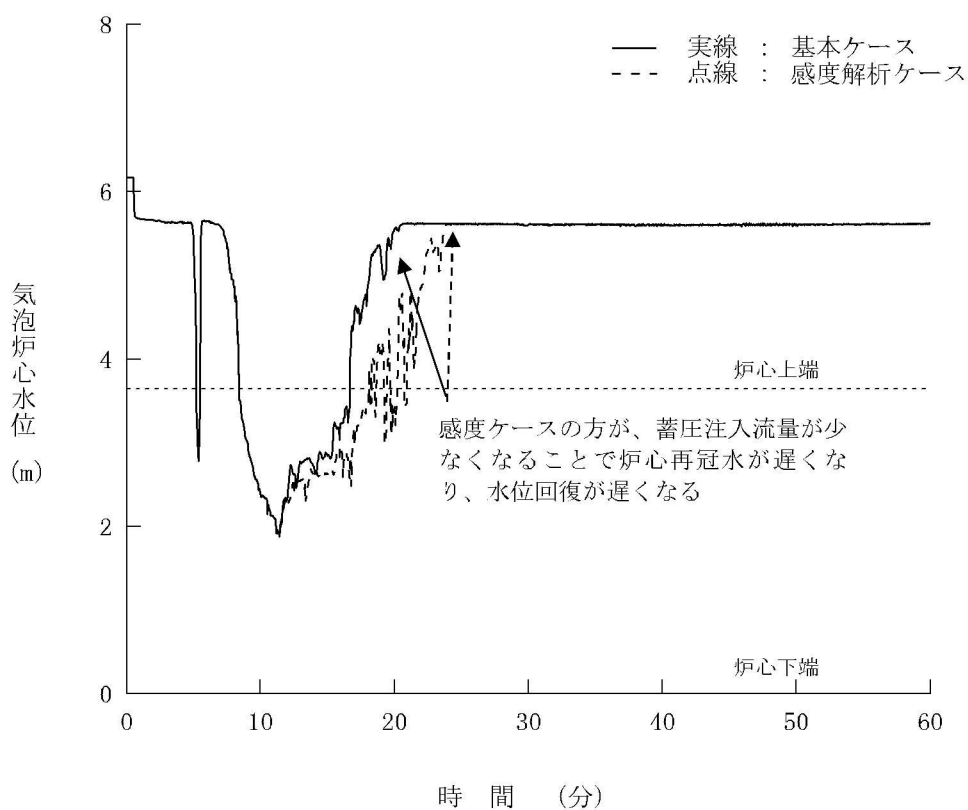
第 7. 1. 6. 32 図 補助給水流量の推移 (2インチ破断)



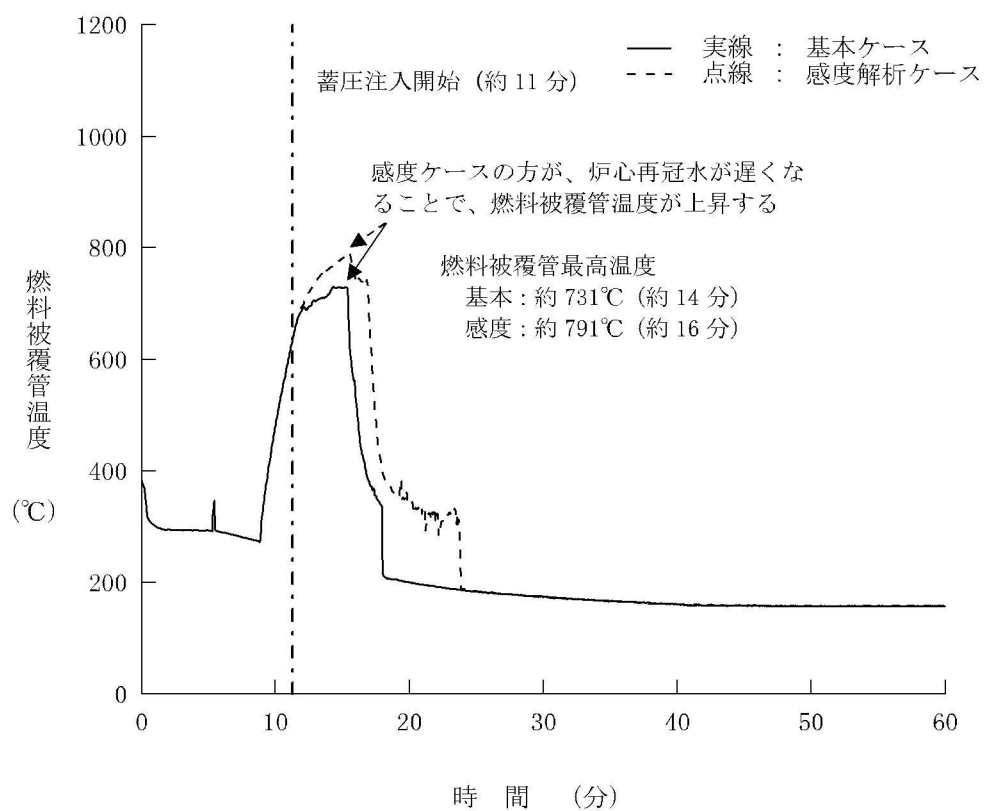
第 7. 1. 6. 33 図 主蒸気流量の推移 (2 インチ破断)



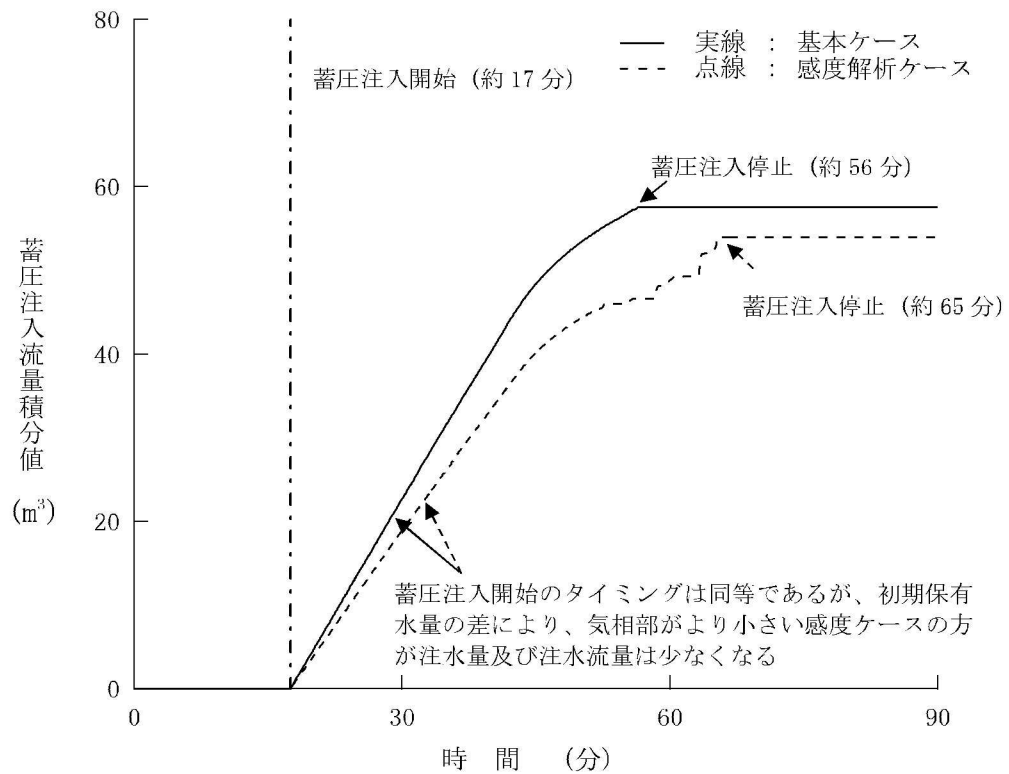
第 7.1.6.34 図 蓄圧注入流量積分値の推移 (4 インチ破断)
(蓄圧タンク初期保有水量の影響確認)



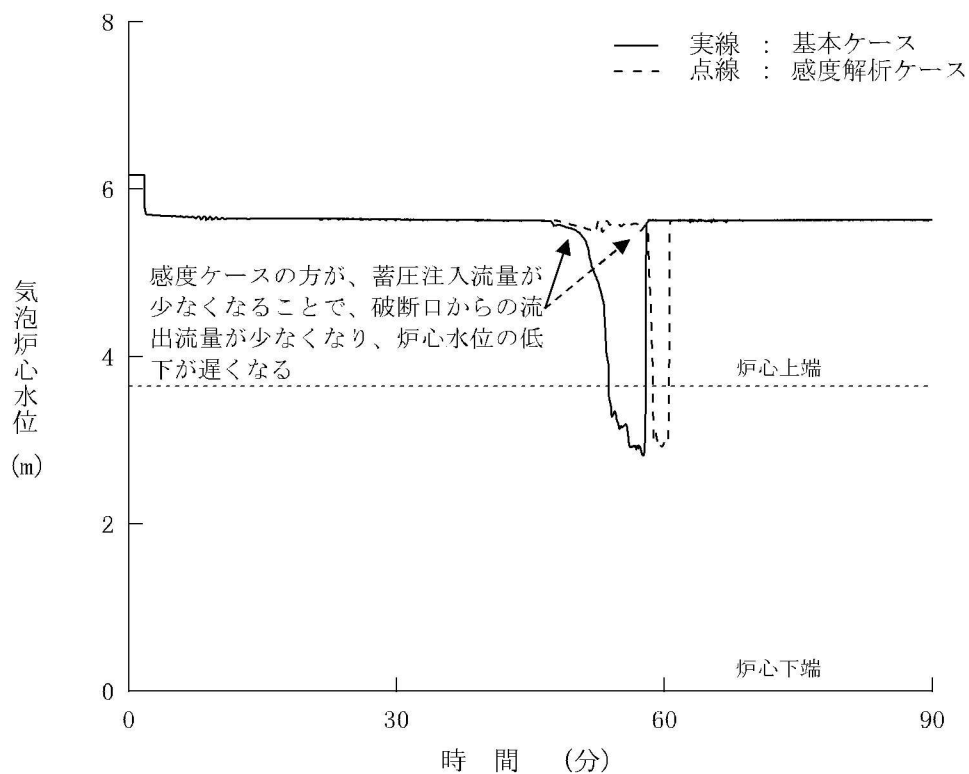
第 7.1.6.35 図 気泡炉心水位の推移 (4 インチ破断)
(蓄圧タンク初期保有水量の影響確認)



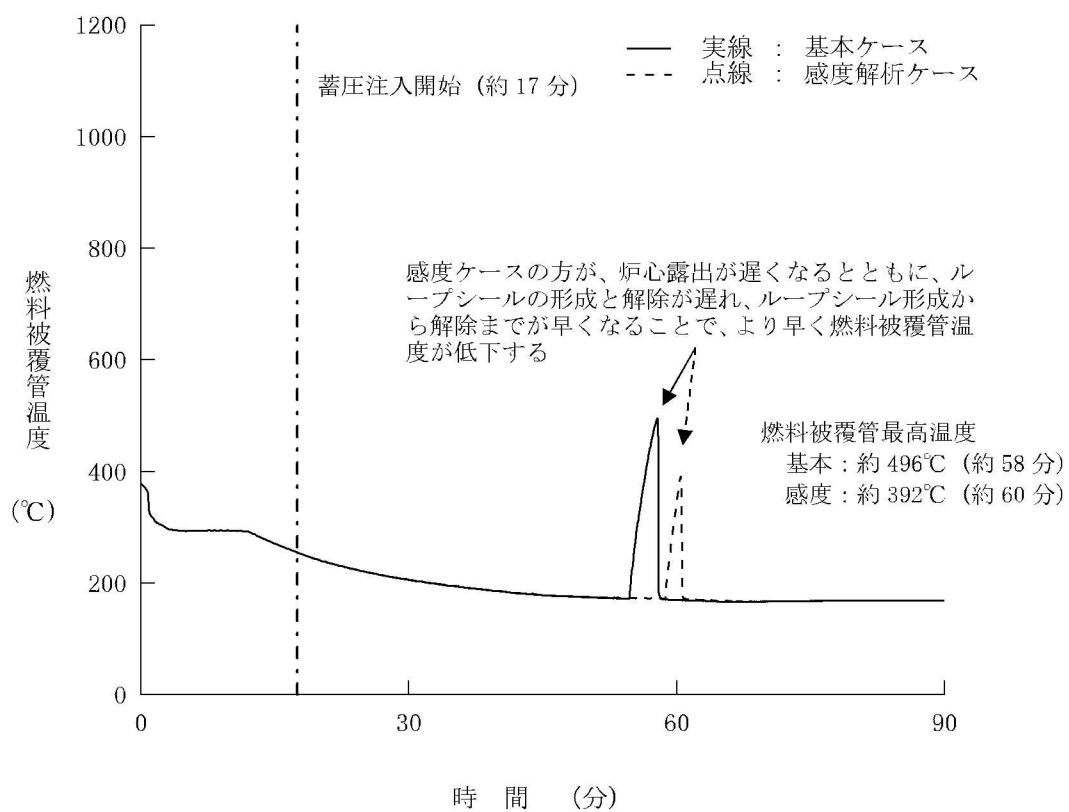
第 7. 1. 6. 36 図 燃料被覆管温度の推移 (4 インチ破断)
(蓄圧タンク初期保有水量の影響確認)



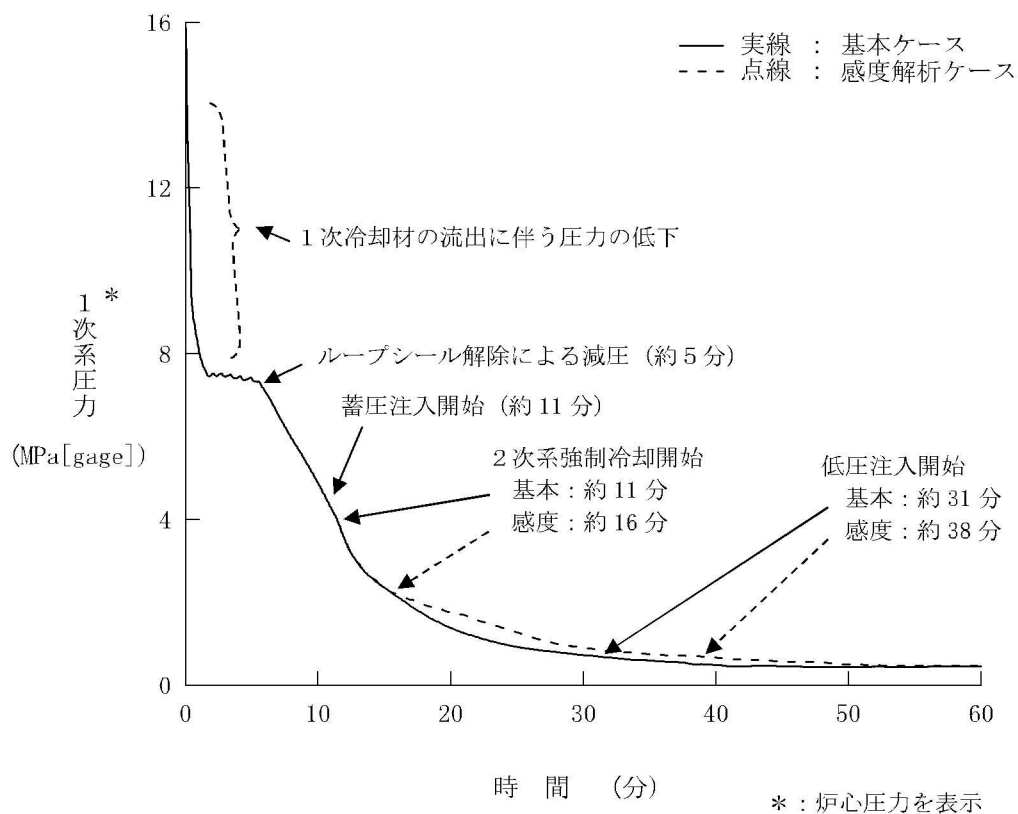
第 7.1.6.37 図 蓄圧注入流量積分値の推移 (2 インチ破断)
(蓄圧タンク初期保有水量の影響確認)



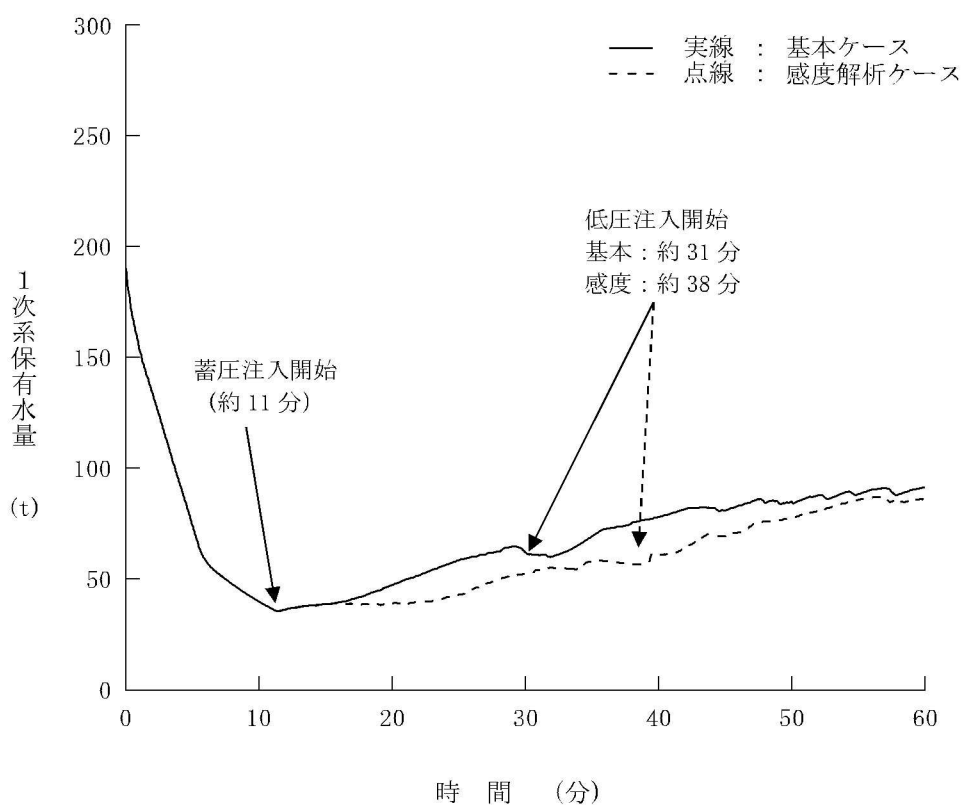
第 7.1.6.38 図 気泡炉心水位の推移 (2 インチ破断)
(蓄圧タンク初期保有水量の影響確認)



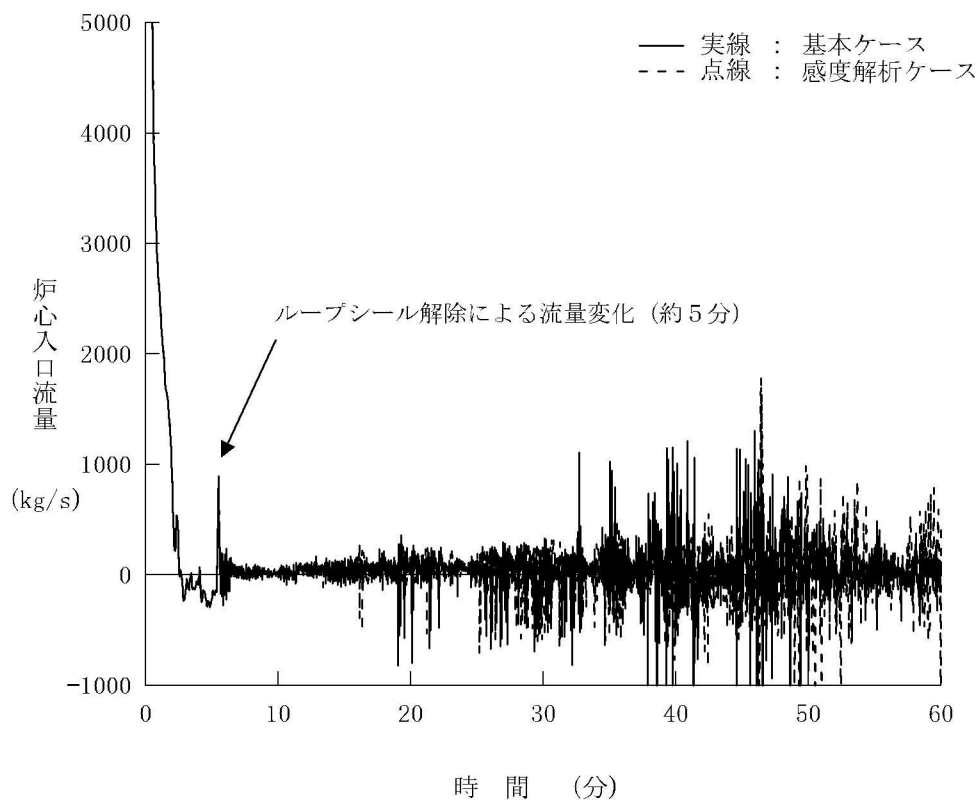
第 7.1.6.39 図 燃料被覆管温度の推移 (2 インチ破断)
(蓄圧タンク初期保有水量の影響確認)



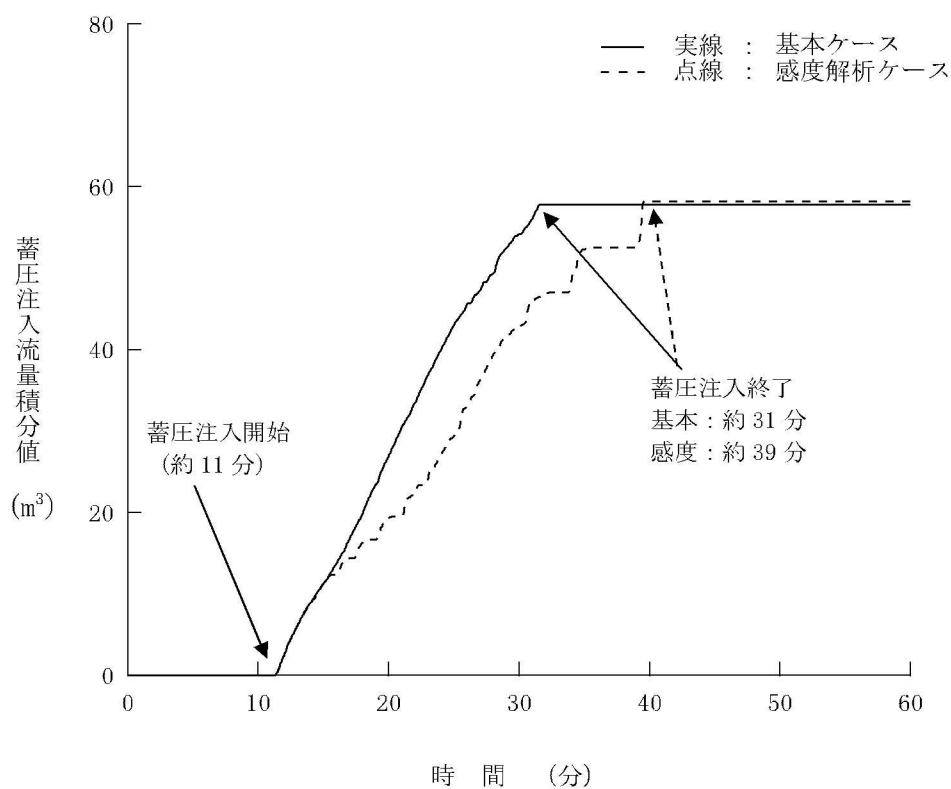
第 7.1.6.40 図 1次系圧力の推移 (4インチ破断)
(2次系強制冷却操作時間余裕確認)



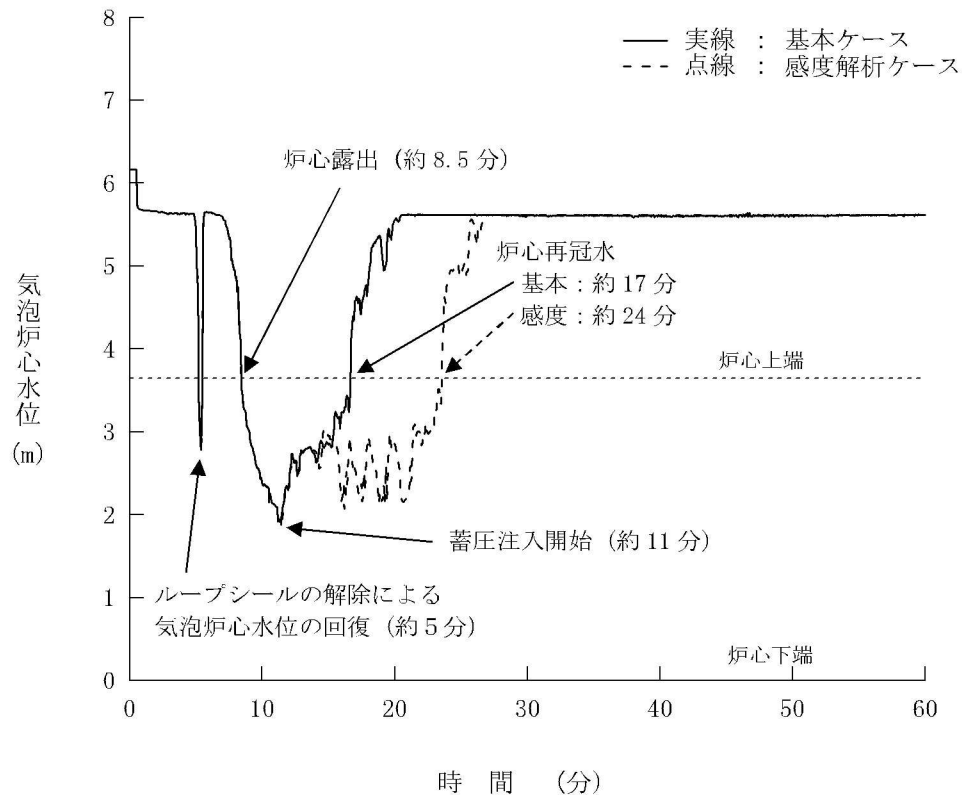
第 7.1.6.41 図 1次系保有水量の推移 (4インチ破断)
(2次系強制冷却操作時間余裕確認)



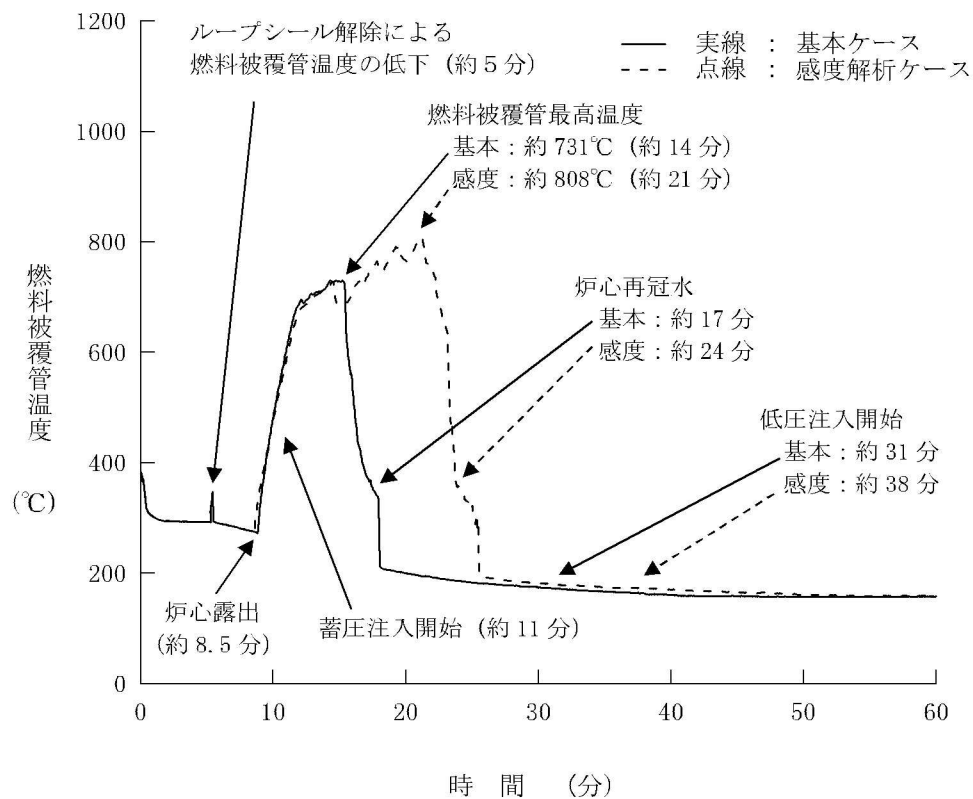
第 7.1.6.42 図 炉心入口流量の推移 (4 インチ破断)
(2 次系強制冷却操作時間余裕確認)



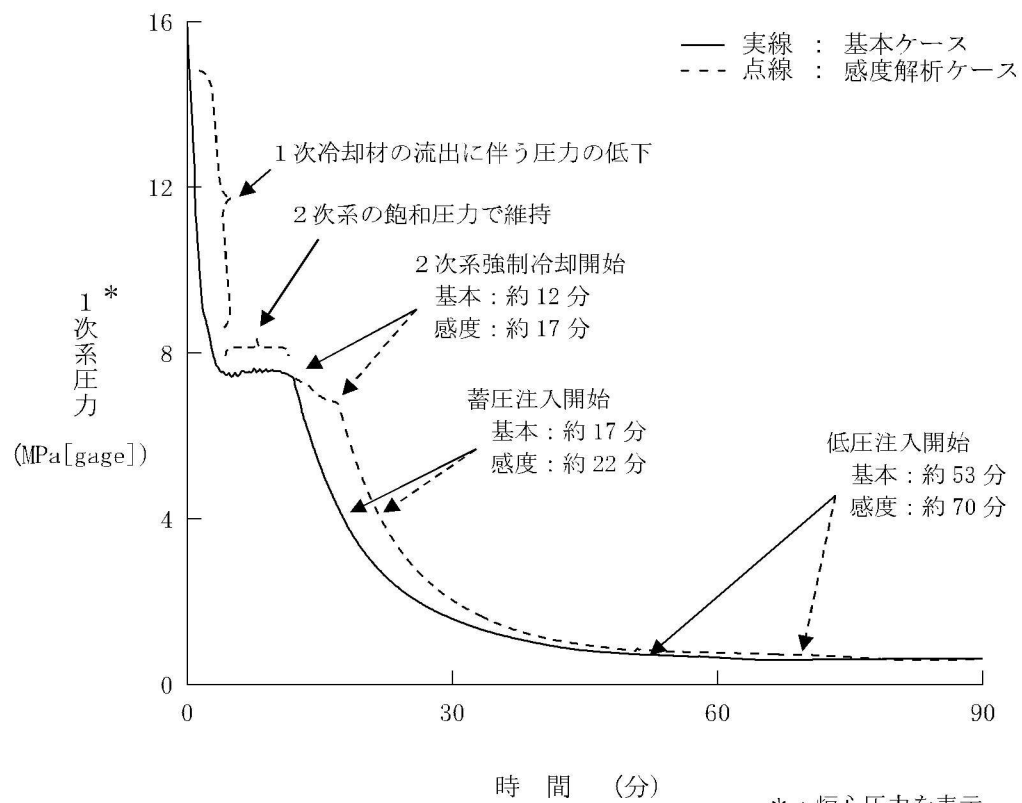
第 7.1.6.43 図 蓄圧注入流量積分値の推移 (4 インチ破断)
(2 次系強制冷却操作時間余裕確認)



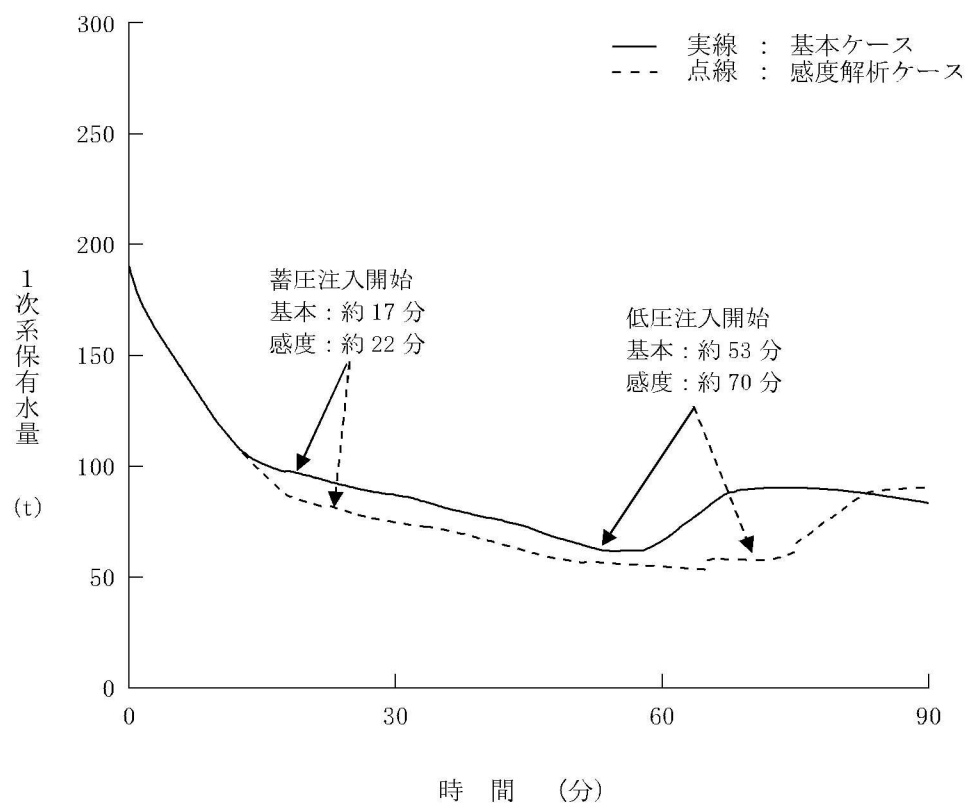
第 7.1.6.44 図 気泡炉心水位の推移 (4 インチ破断)
(2 次系強制冷却操作時間余裕確認)



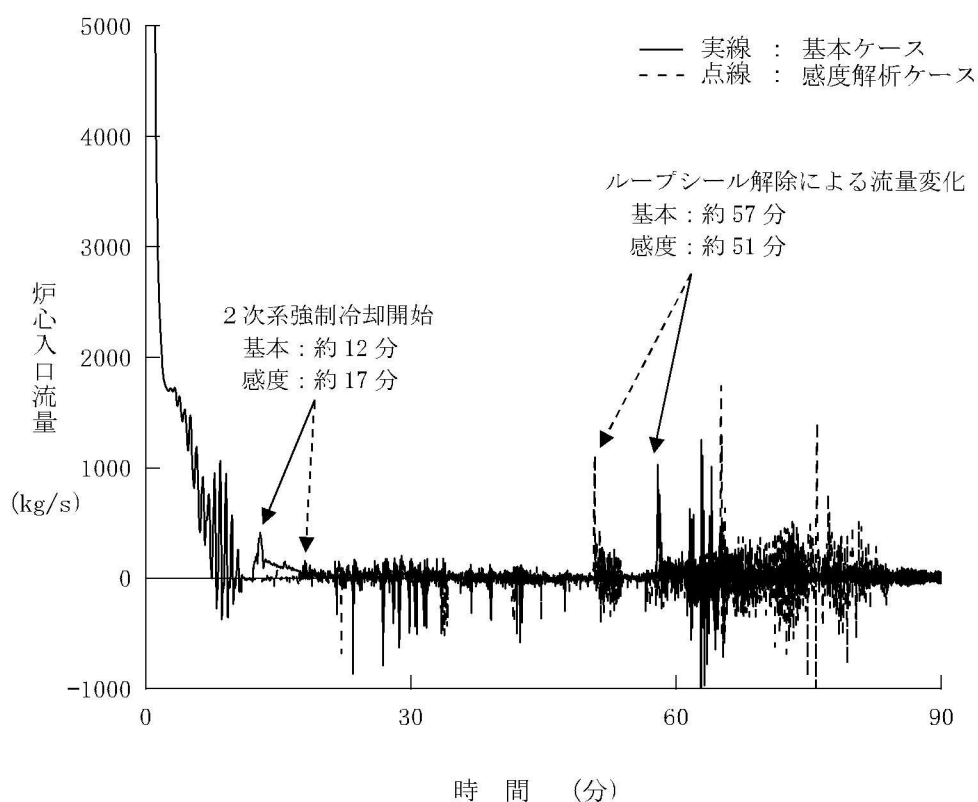
第 7.1.6.45 図 燃料被覆管温度の推移 (4 インチ破断)
(2 次系強制冷却操作時間余裕確認)



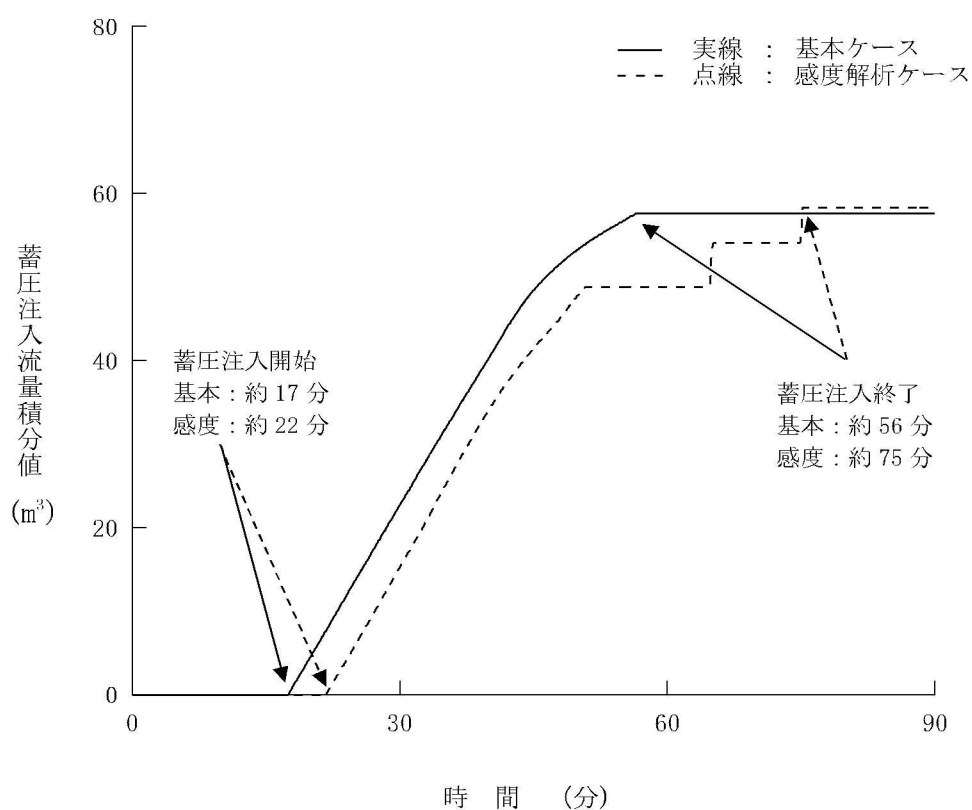
第 7. 1. 6. 46 図 1次系圧力の推移（2インチ破断）
（2次系強制冷却操作時間余裕確認）



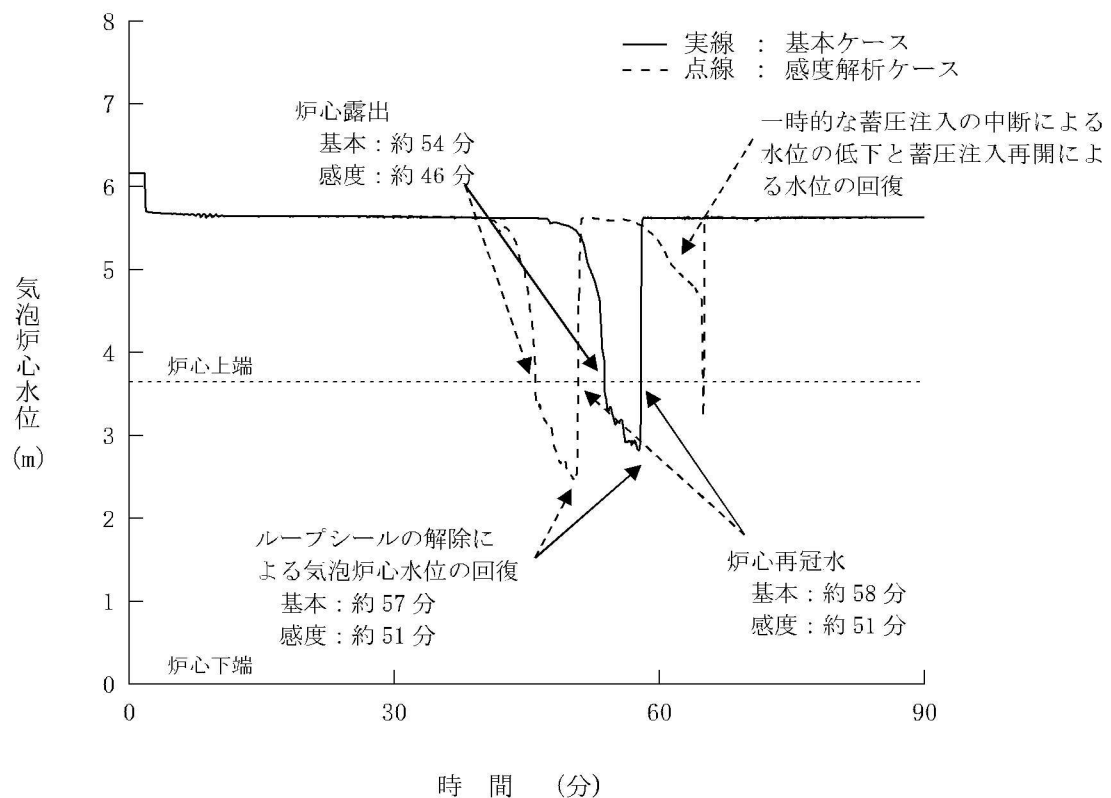
第 7. 1. 6. 47 図 1次系保有水量の推移（2インチ破断）
（2次系強制冷却操作時間余裕確認）



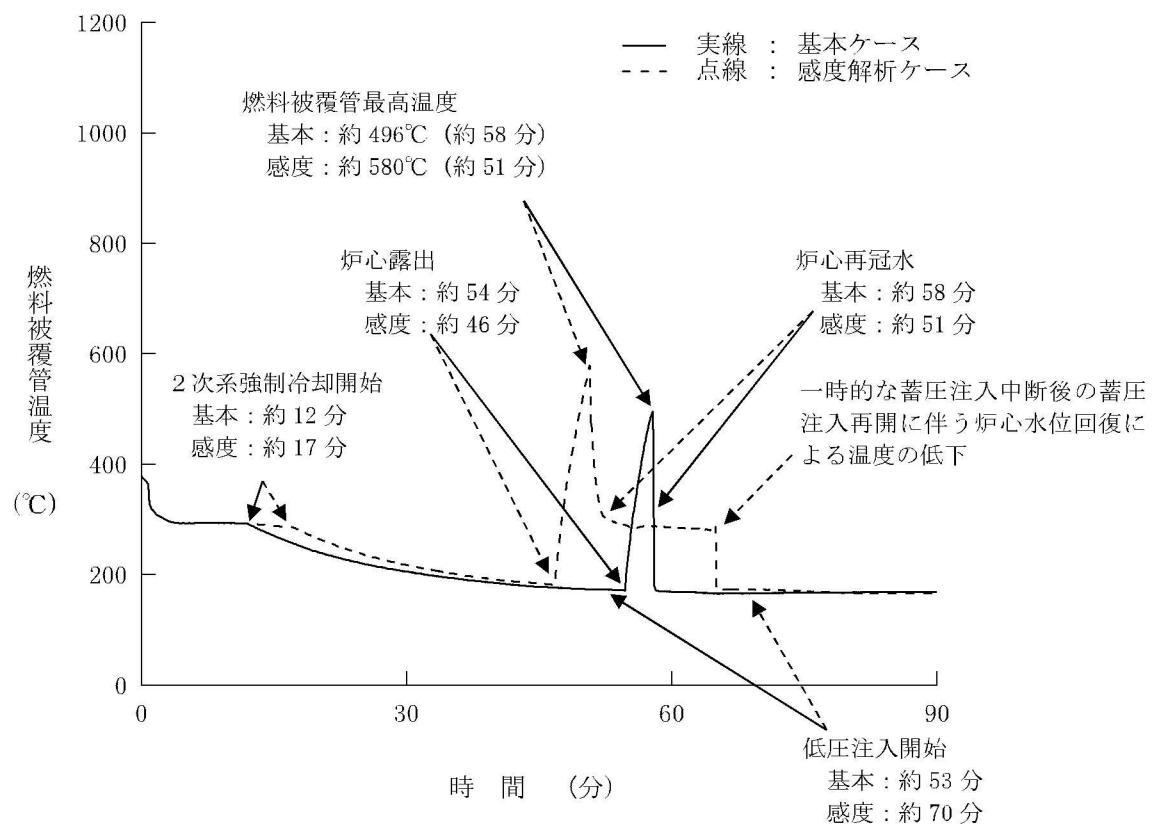
第 7. 1. 6. 48 図 炉心入口流量の推移（2 インチ破断）
（2 次系強制冷却操作時間余裕確認）



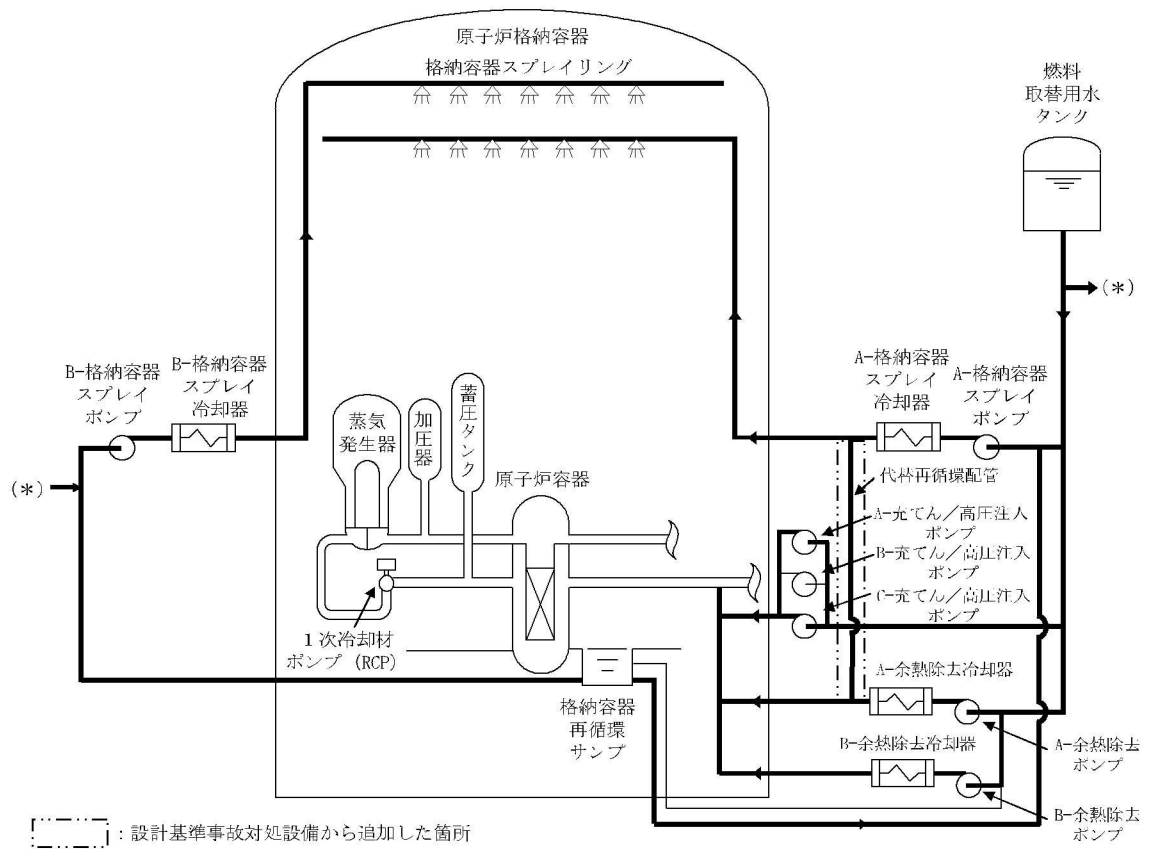
第 7. 1. 6. 49 図 蓄圧注入流量積分値の推移（2 インチ破断）
（2 次系強制冷却操作時間余裕確認）



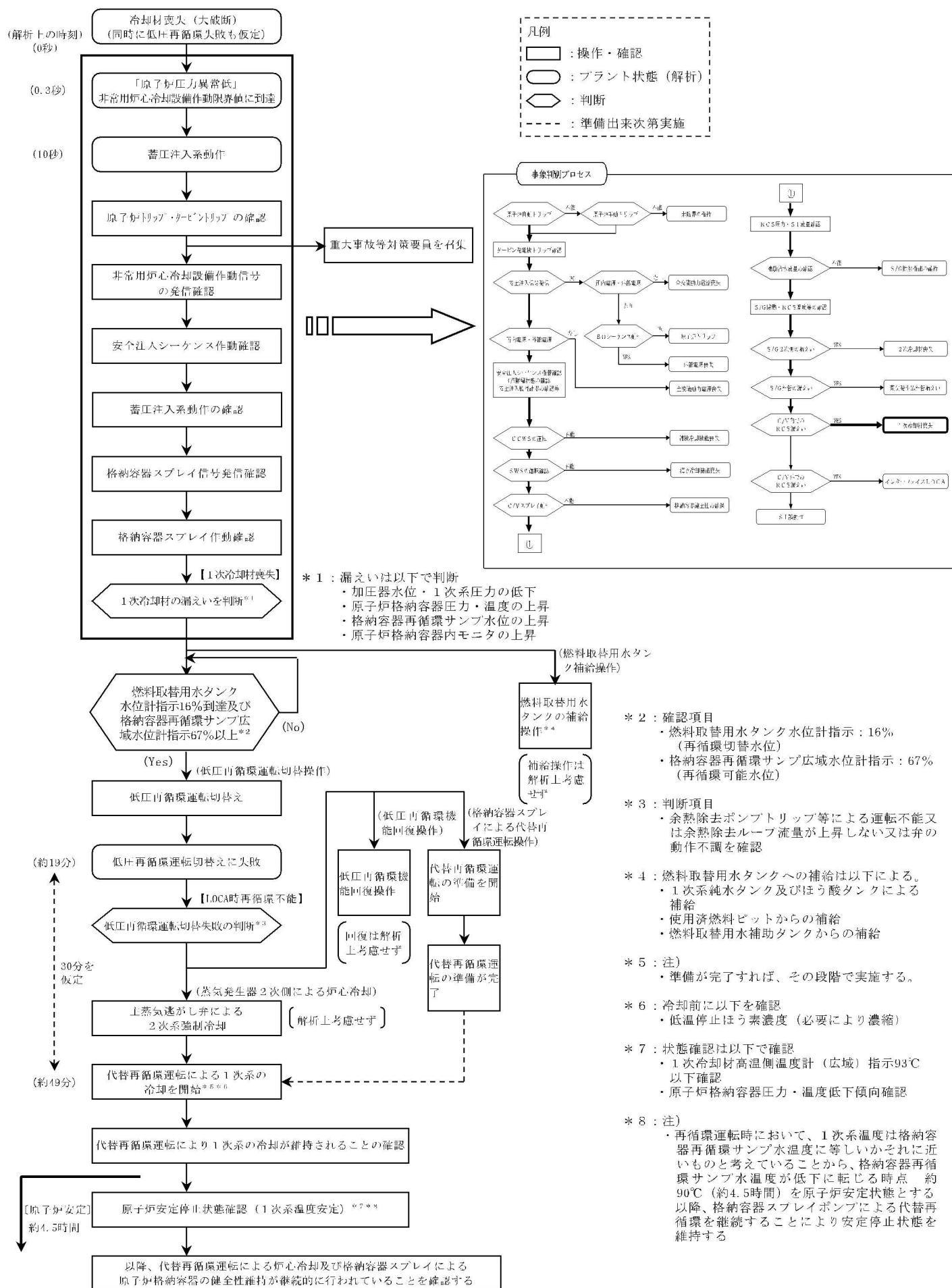
第 7.1.6.50 図 気泡炉心水位の推移 (2 インチ破断)
(2 次系強制冷却操作時間余裕確認)



第 7.1.6.51 図 燃料被覆管温度の推移 (2 インチ破断)
(2 次系強制冷却操作時間余裕確認)



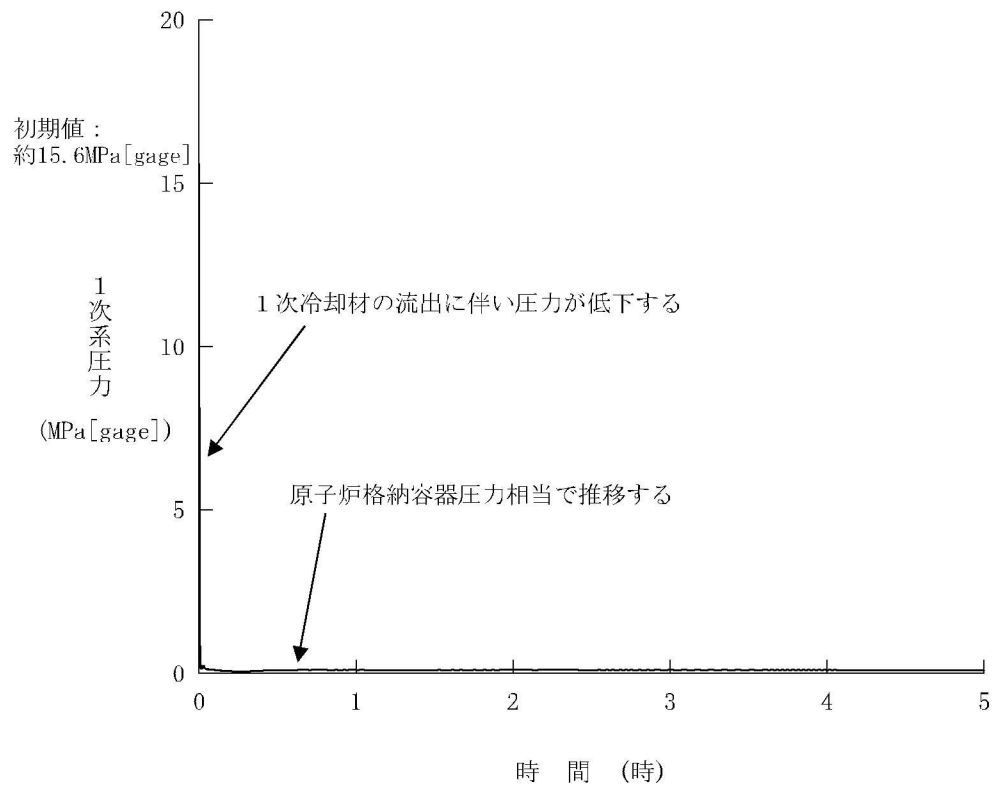
第 7. 1. 7. 1 図 ECCS 再循環機能喪失時の重大事故等対策の概略系統図



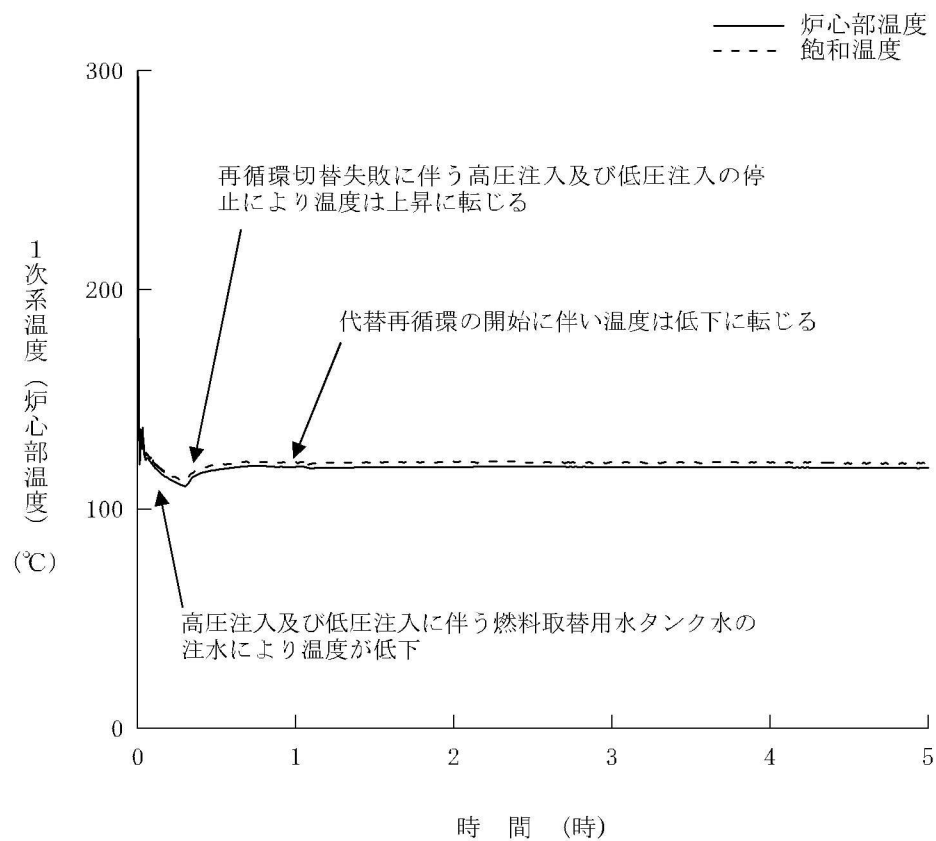
第7.1.7.2図 事故シーケンスグループ「ECCS再循環機能喪失」の対応手順の概要
(重要事故シーケンス「大破断LOCA+低圧再循環失敗」の事象進展)

・名操作・作業の必要時間算定については、実際の現場移動時間または作業時間を確認した上で算出している（一部、未配備の機器については想定時間により算出）
・緊急時対策本部要員は4名であり、个体指振、通報連絡等を行う。

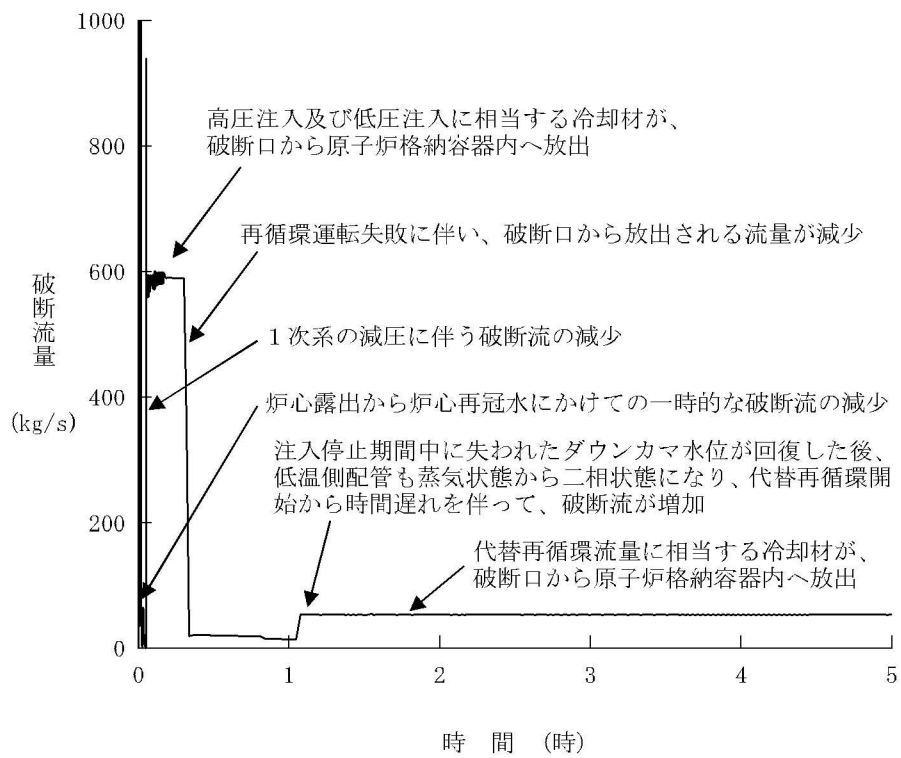
第 7.1.7.3 図 ECCS 再循環機能喪失時（大破断 LOCA+低圧再循環失敗）の作業と所要時間



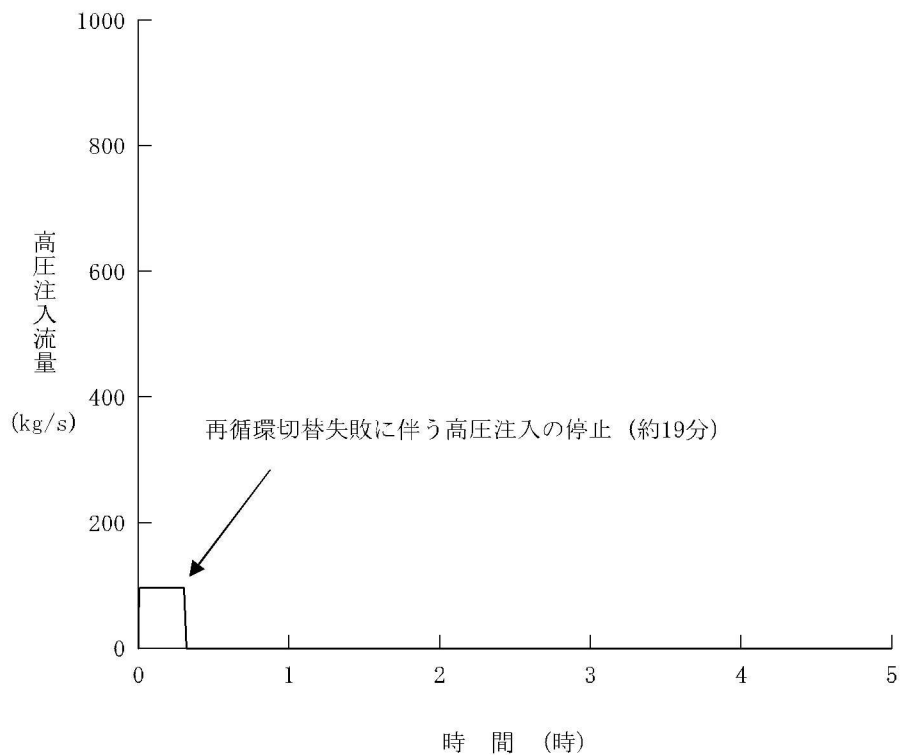
第 7. 1. 7. 4 図 1 次系圧力の推移



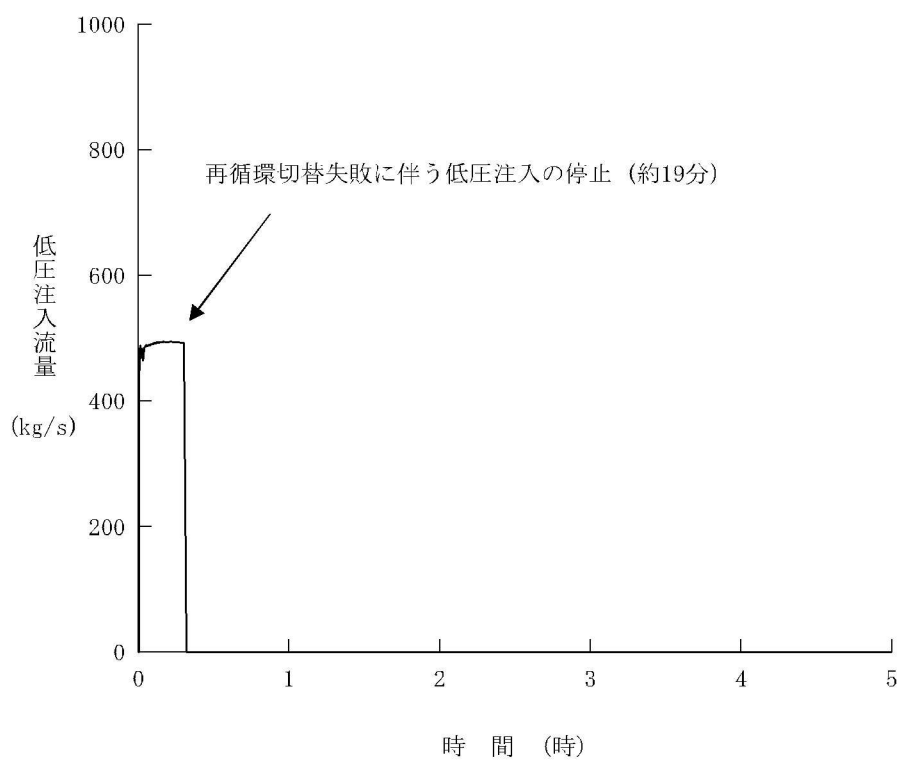
第 7. 1. 7. 5 図 1 次系温度 (炉心部温度) の推移



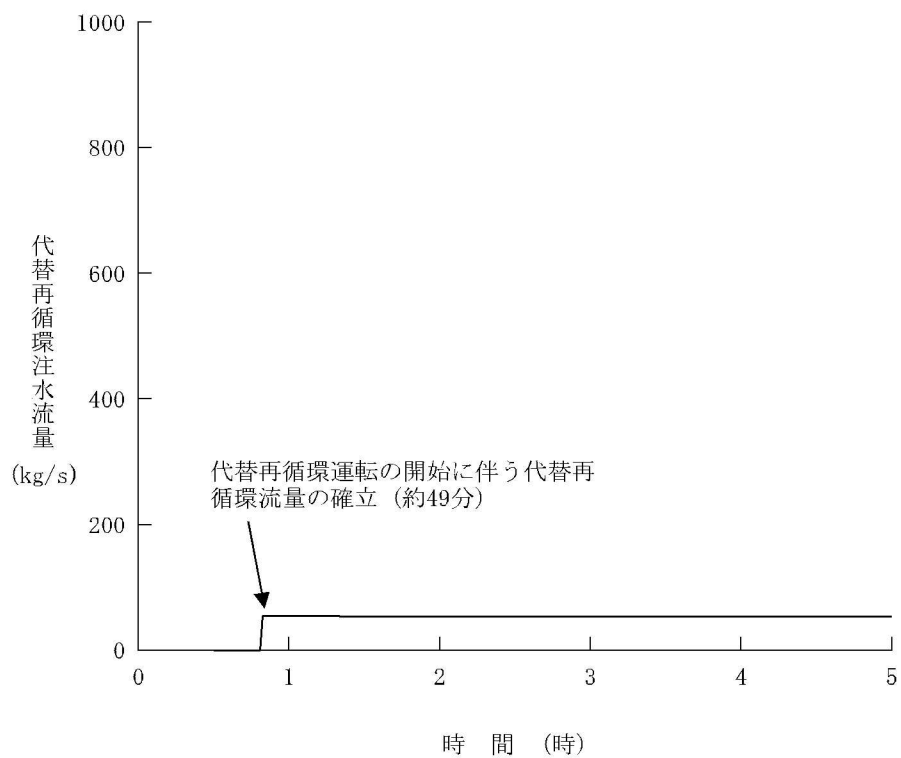
第 7. 1. 7. 6 図 破断流量の推移



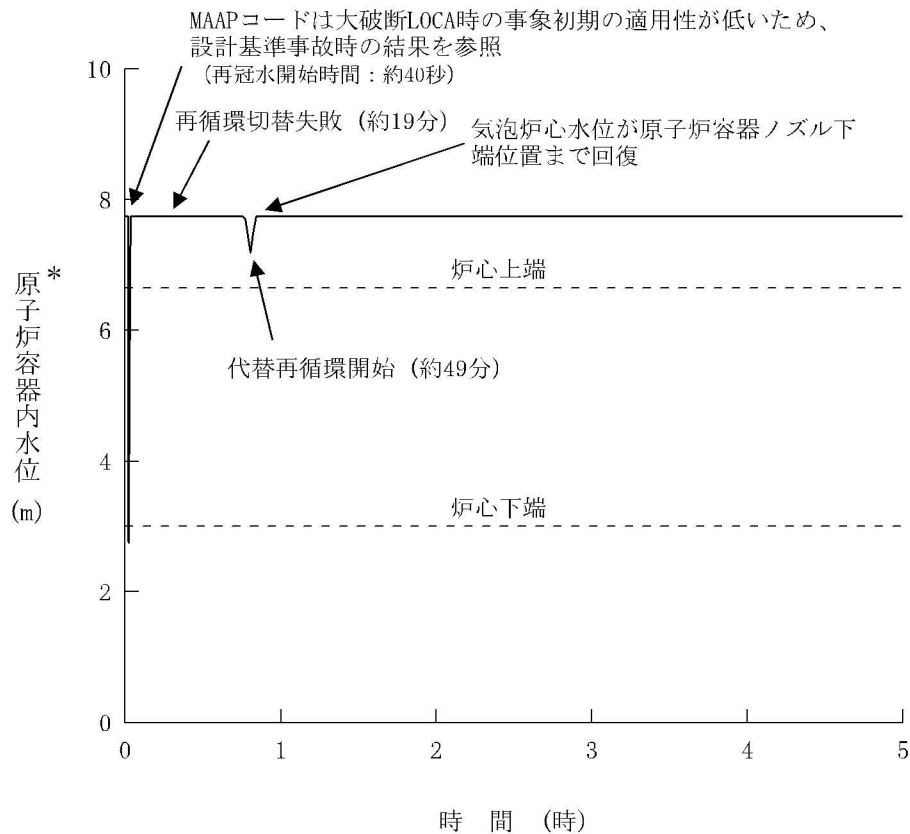
第 7. 1. 7. 7 図 高圧注入流量の推移



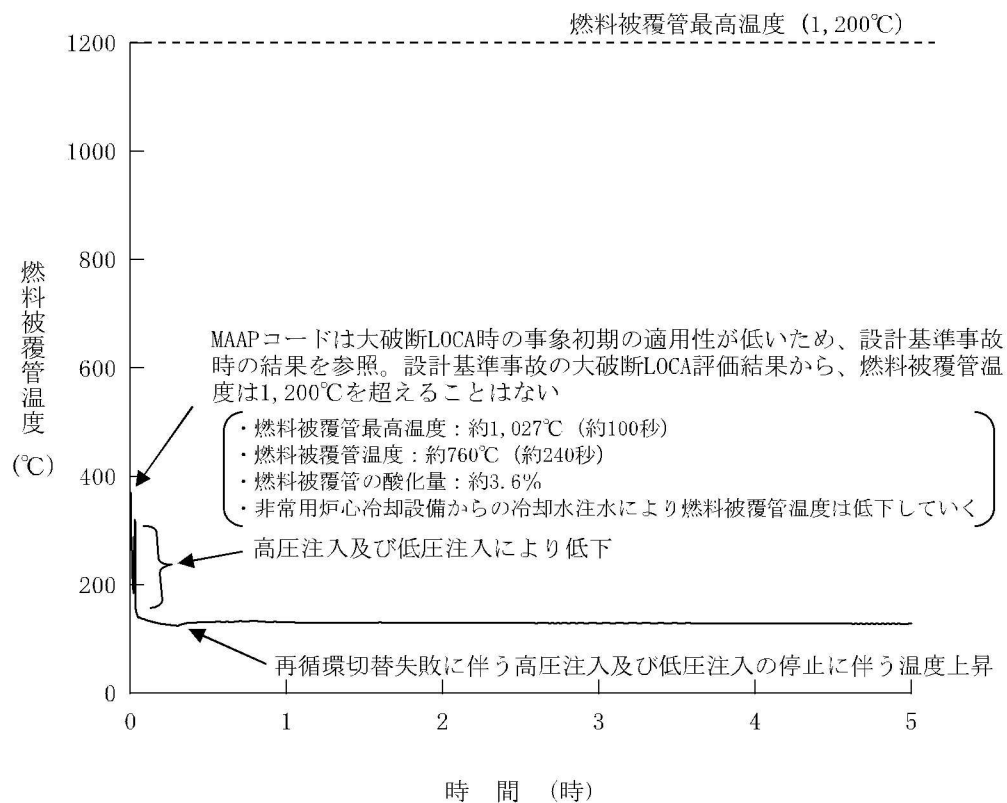
第 7. 1. 7. 8 図 低圧注入流量の推移



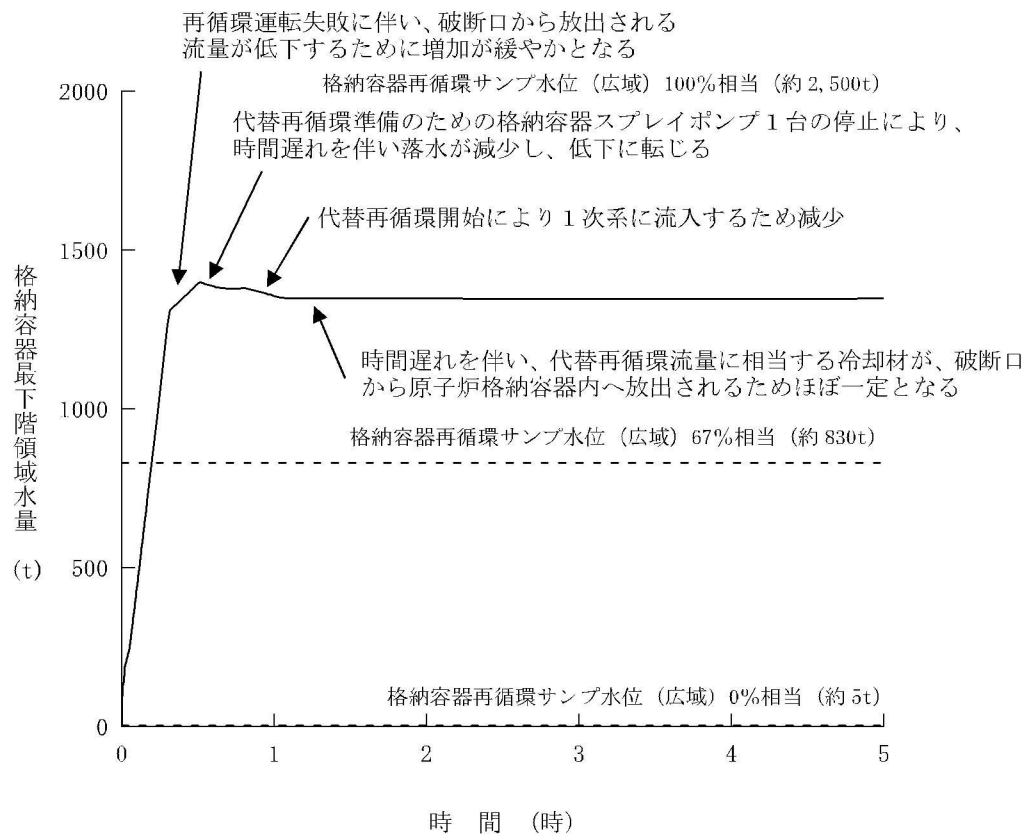
第 7. 1. 7. 9 図 代替再循環注水流量の推移



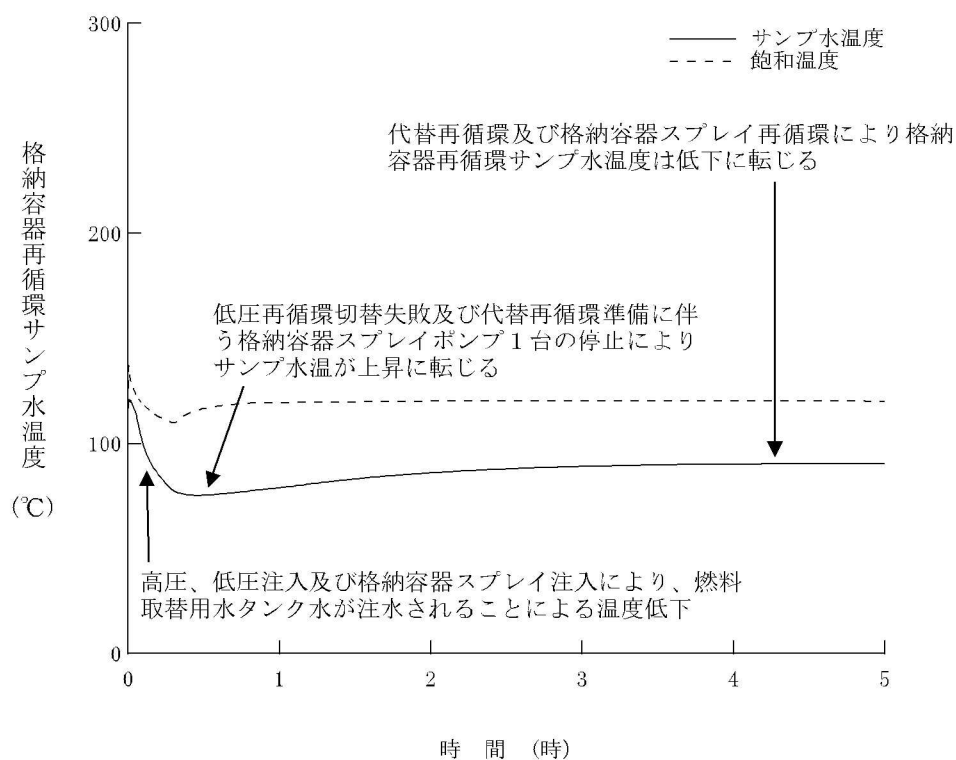
*：原子炉容器内水位は入口ノズル下端を上限とした気泡炉心水位を表示
第 7. 1. 7. 10 図 原子炉容器内水位の推移



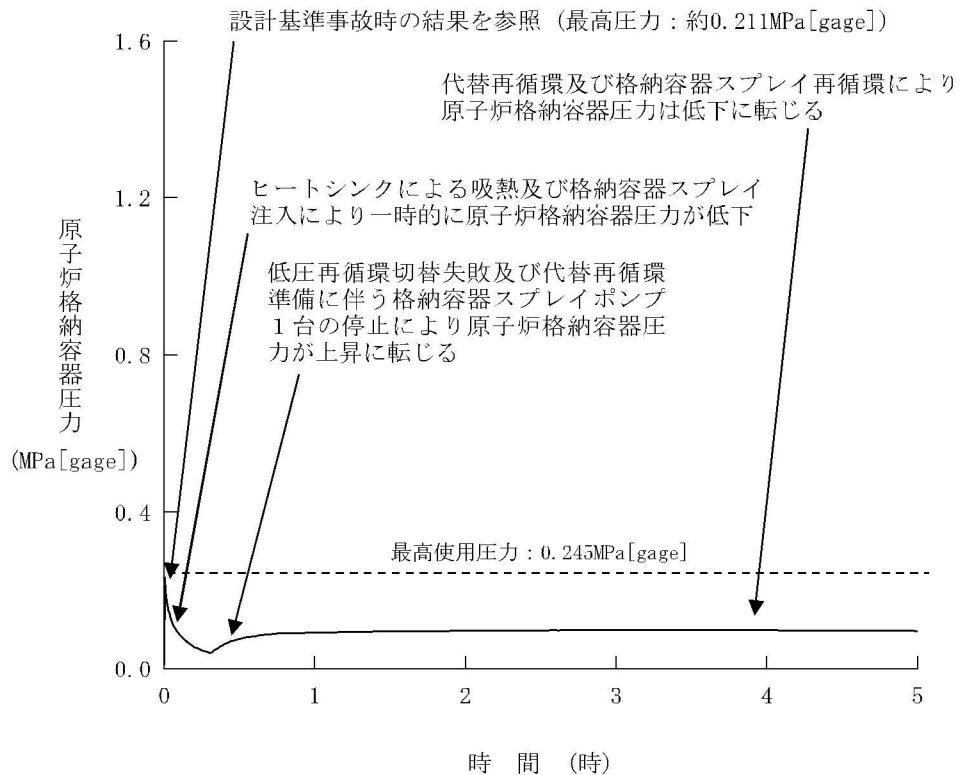
第 7. 1. 7. 11 図 燃料被覆管温度の推移



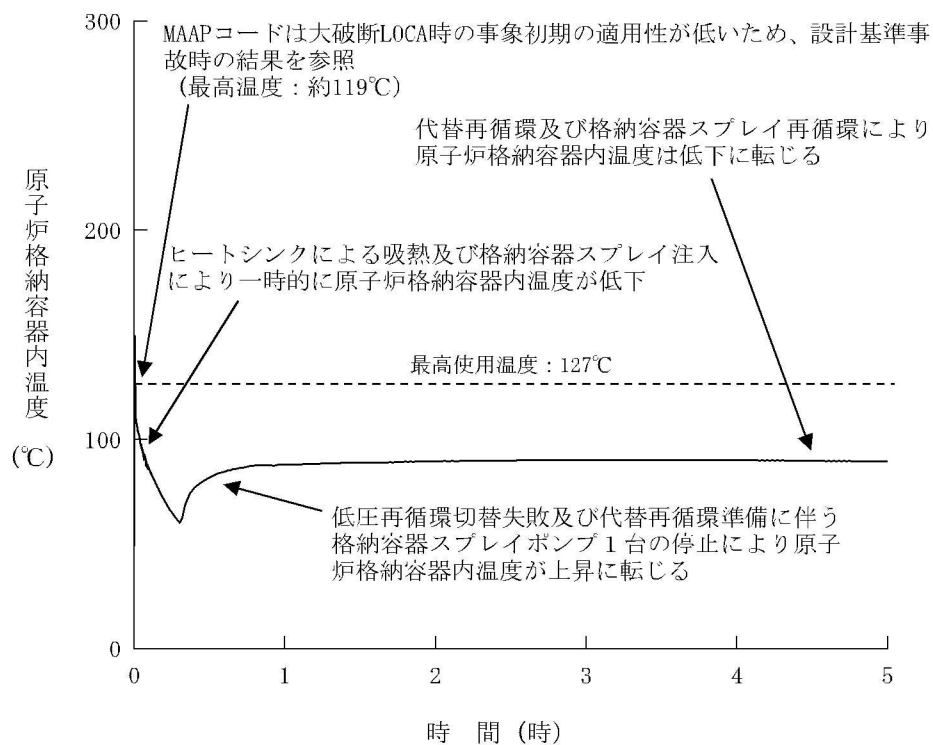
第 7.1.7.12 図 格納容器最下階領域水量の推移



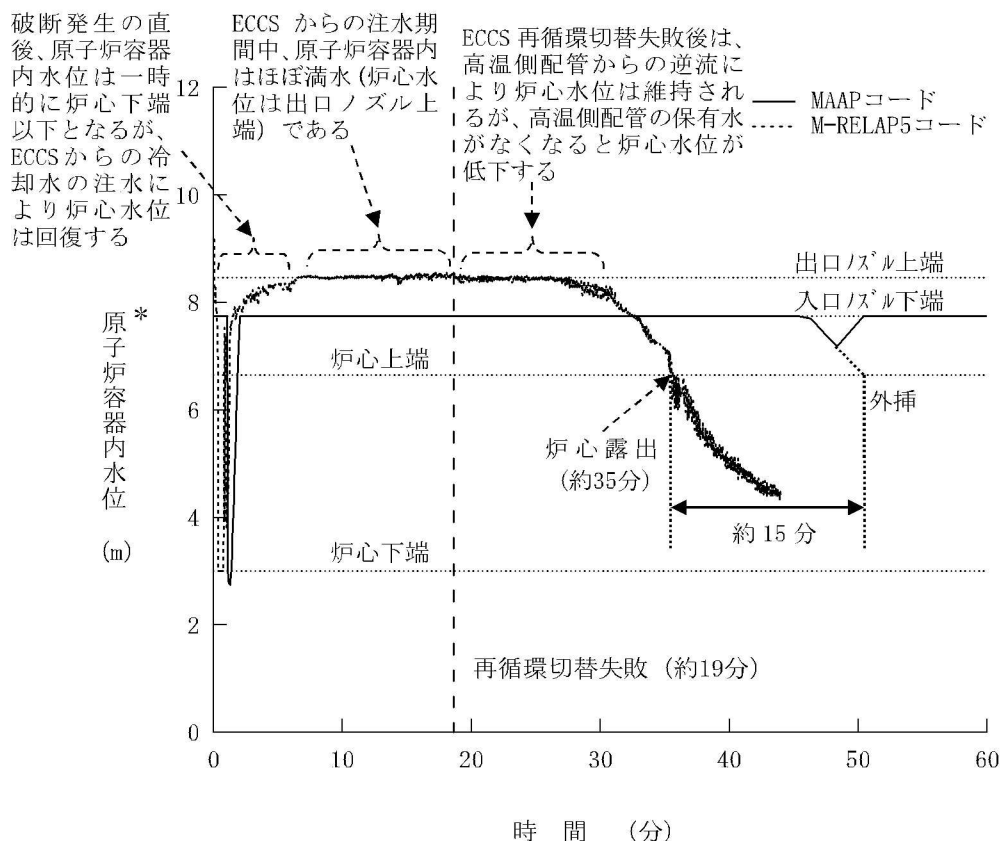
第 7.1.7.13 図 格納容器再循環サンプ水温度の推移



第 7. 1. 7. 14 図 原子炉格納容器圧力の推移

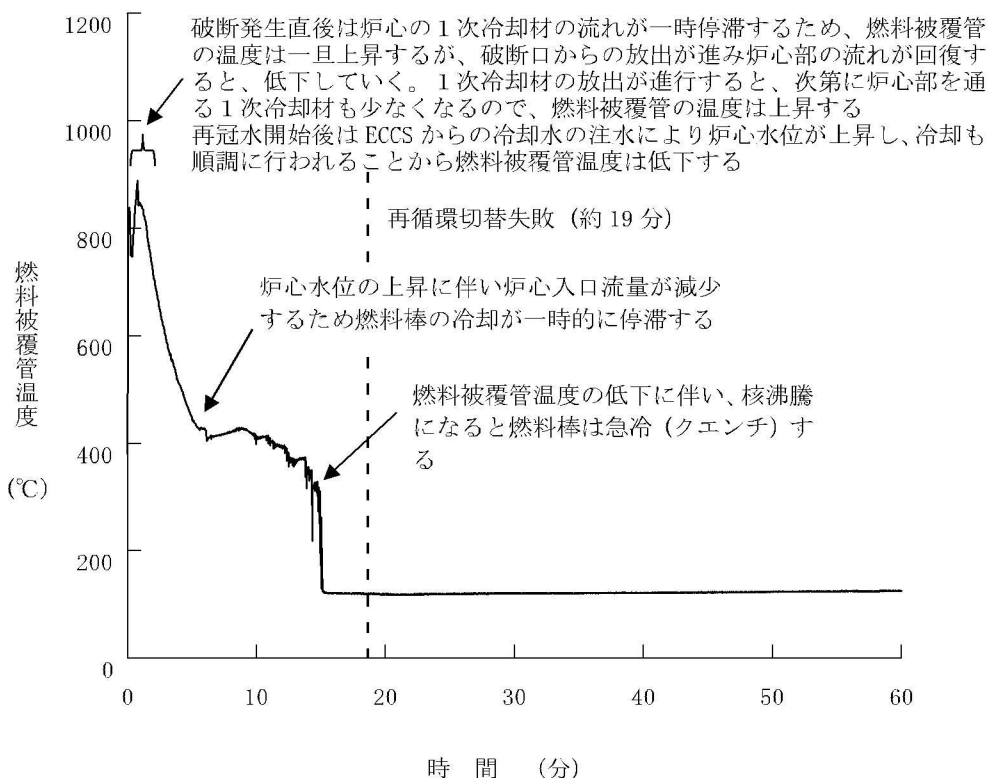


第 7. 1. 7. 15 図 原子炉格納容器内温度の推移

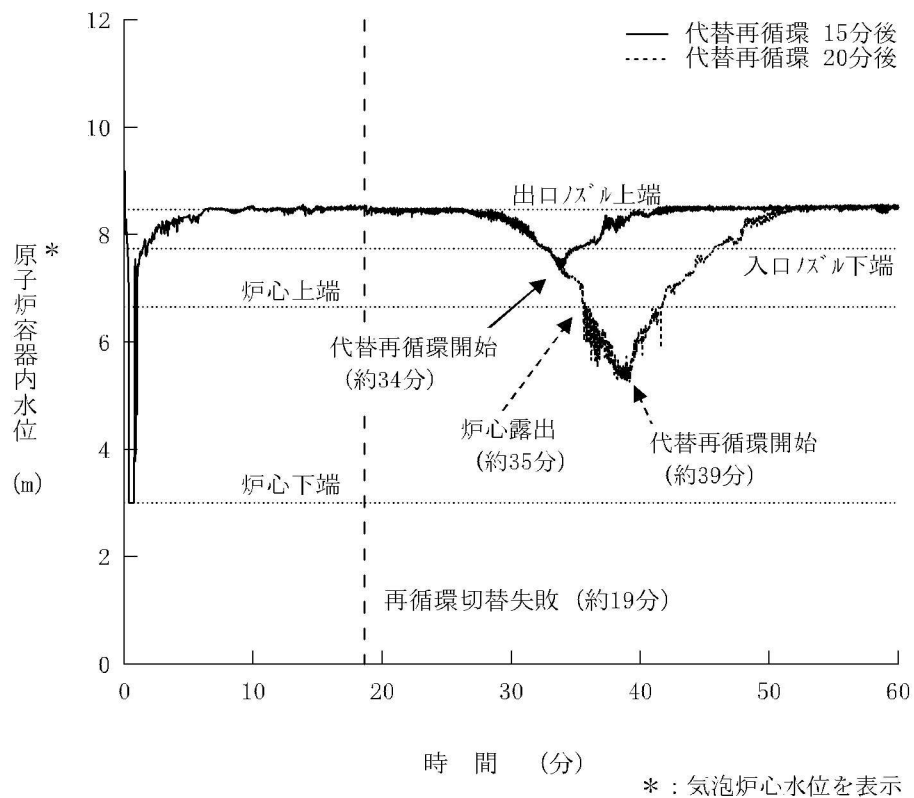


* : MAAP コードによる原子炉容器内水位は入口ノズル下端を上限とした気泡炉心水位を表示

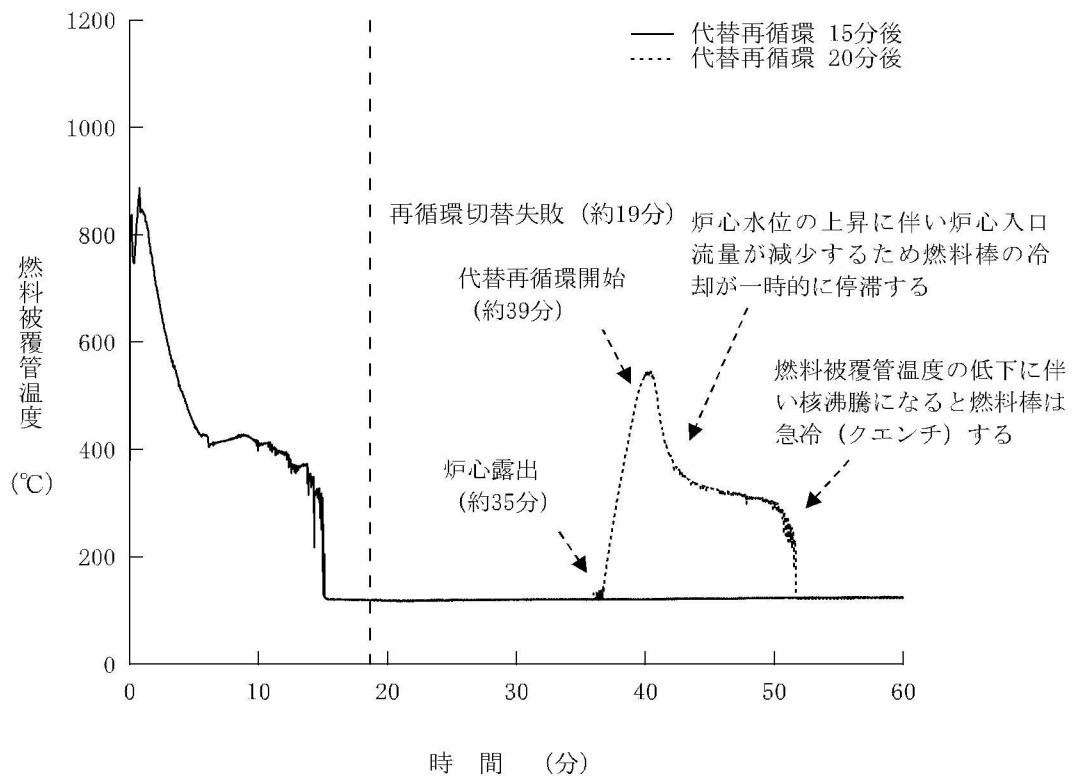
第 7. 1. 7. 16 図 原子炉容器内水位の推移 (コード間比較)



第 7. 1. 7. 17 図 燃料被覆管温度の推移 (M-RELAP5 コード)



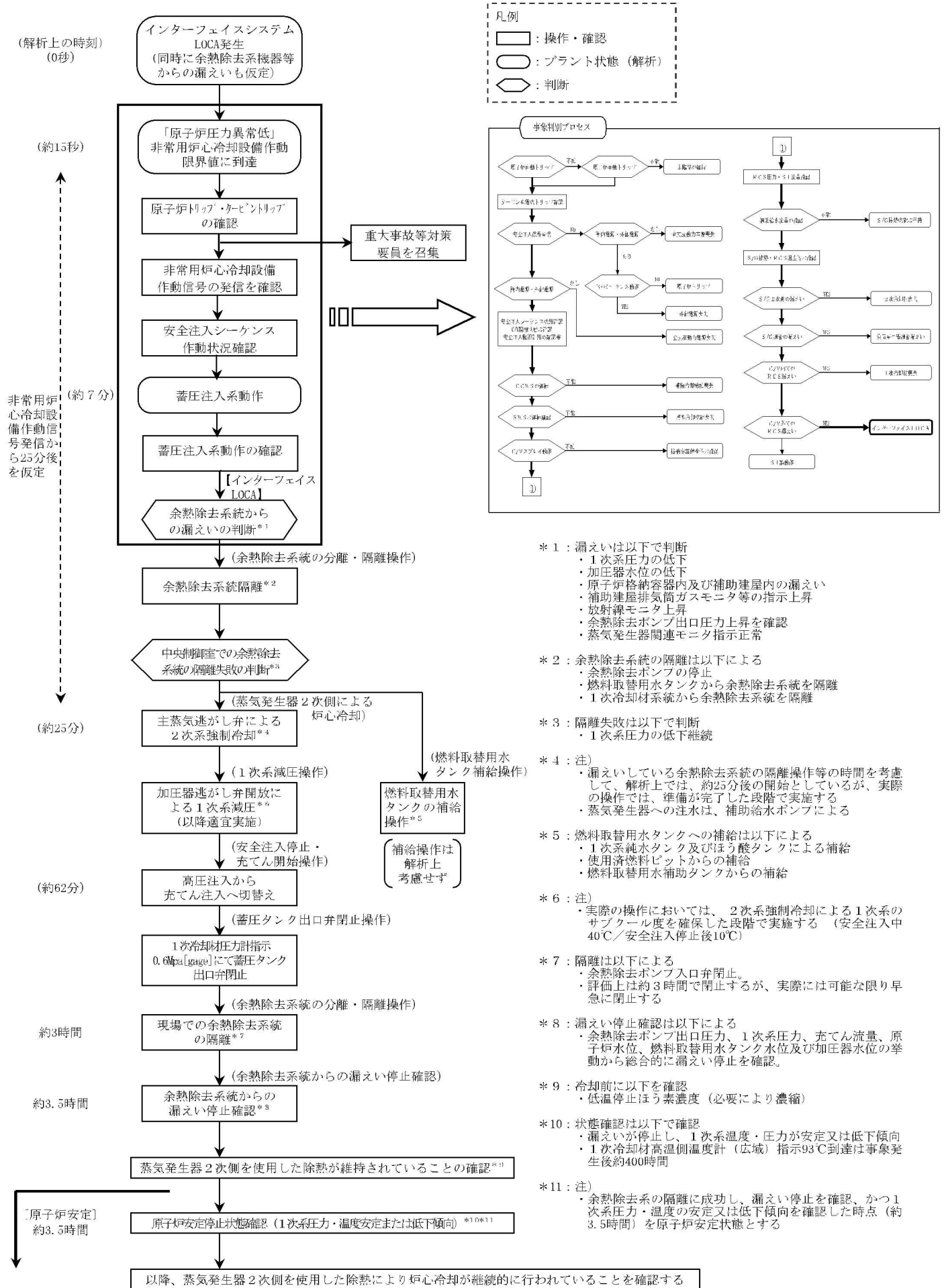
第 7. 1. 7. 18 図 原子炉容器内水位の推移 (代替再循環操作時間余裕確認)
(M-RELAP5 コード)



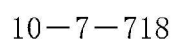
第 7. 1. 7. 19 図 燃料被覆管温度の推移 (代替再循環操作時間余裕確認)
(M-RELAP5 コード)

第 7.1.8.1 図 格納容器バイパス時の重大事故等対策の概略系統図
(インターフェイスシステムLOCA)

第 7.1.8.2 図 格納容器バイパス時の重大事故等対策の概略系統図
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)



第7.1.8.3図 事故シーケンスグループ「格納容器バイパス (インターフェイスシステム LOCA)」の対応手順の概要 (重要事故シーケンス「インターフェイスシステム LOCA」の事象進展)



必要な要員と作業項目				経過時間(分)							経過時間(時)							備 考	
				10	20	30	40	50	60	70	3	4	5	6	7				
手順の項目	要員(名) (作業に必要な要員数) 【 】は他作業後 移動してきた要員			手順の内容	▽ 事象発生 ▽ 原子炉トリップ/安全注入作動 ▽ アラート状況判断 ▽ 25分 2次系強制冷却 ▽ 約3時間 余热除去系統隔離完了 ▽ 約3.5時間 以降原子炉安定														
		1号	2号																
	当直課長 当直副長 当直主任 運転員	1	1	号毎 運転操作指揮者															
		1	1	号毎間連絡・運転操作助勢															
状況判断	運転員	-	-	●原子炉トリップ・タービントリップの確認 ●安全注入シーケンス作動状況の確認 ●余热除去系統漏えい確認 (中央制御室操作)	10分														
余热除去系統 の分離・ 隔離操作	運転員A	1	1	●余热除去系統を燃料取替用水タンクより隔離操作 ●余热除去系統を1次系より隔離操作 ●余热除去系統からの漏えい停止確認 (中央制御室操作)	5分	適宜実施													
					5分	適宜実施										30分			
蒸気発生器2 次側による炉 心冷却	運転員B	1	1	●主蒸気逃がし弁開放 (中央制御室操作)	1分	適宜調整													2次系強制冷却による1次系冷却・減圧が、解析上、判待している25分までに実施できる
1次系減圧操 作	運転員A	【1】	【1】	●加圧器逃がし弁開放 (中央制御室操作)		適宜実施													1次系のサブクール度を確保した段階で実施する (安全注入中40℃/安全注入停止後10℃)
燃料取替用水 タンク補給操 作	運転員A	【1】	【1】	●燃料取替用水タンク補給操作 (中央制御室操作)		適宜実施													補給操作は解析上考慮せず
	重大事故等対策要員(初動) 運転対応要員E	1	1	●現地移動/燃料取替用水タンク補給系統構成 (現場操作)	25分														
安全注入停 止・充てん 開始操作	運転員A	【1】	【1】	●安全注入停止操作 ●充てん水注入開始操作 (中央制御室操作)							5分					5分			
蓄圧タンク出 口弁閉止 操作	運転員A	【1】	【1】	●蓄圧タンク出口弁閉止操作 (中央制御室操作)								5分					1次冷却材圧力計指示0.6MPaにて実施		
余热除去系統 の分離・隔離 操作	運転員C、D + 重大事故等対策要員(初動) 運転対応要員F	3	3	●現地移動/破断系列の余热除去系統隔離操作 (現場操作)		適宜実施										30分			

・各操作・作業の必要時間算定については、実際の現場移動時間又は作業時間を確認した上で算出している
 (一部、未配備の機器については想定時間により算出)
 ・緊急時対策本部要員は4名であり、全体指揮、通報連絡等を行う

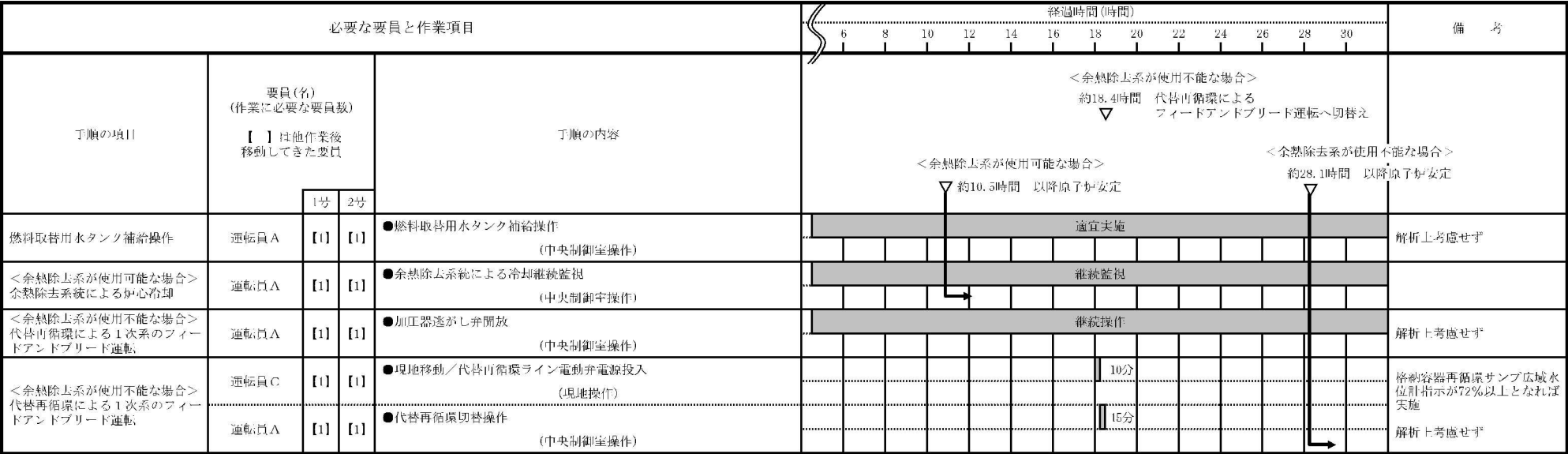
☒ 汚染防護服(タイベック・ゴム手袋等)、全面マスク、ポケット線量計等着用
 ☒ 放射線防護具着用なし

第 7.1.8.5 図 格納容器バイパス時(インターフェイスシステム LOCA)の作業と所要時間

・各操作・作業の必要時間算定については、実際の現場移動時間又は作業時間を確認した上で算出している（一部、未配備の機器については想定時間により算出）
・緊急時対策本部委員は4名であり、全体指揮、通報連絡等を行う

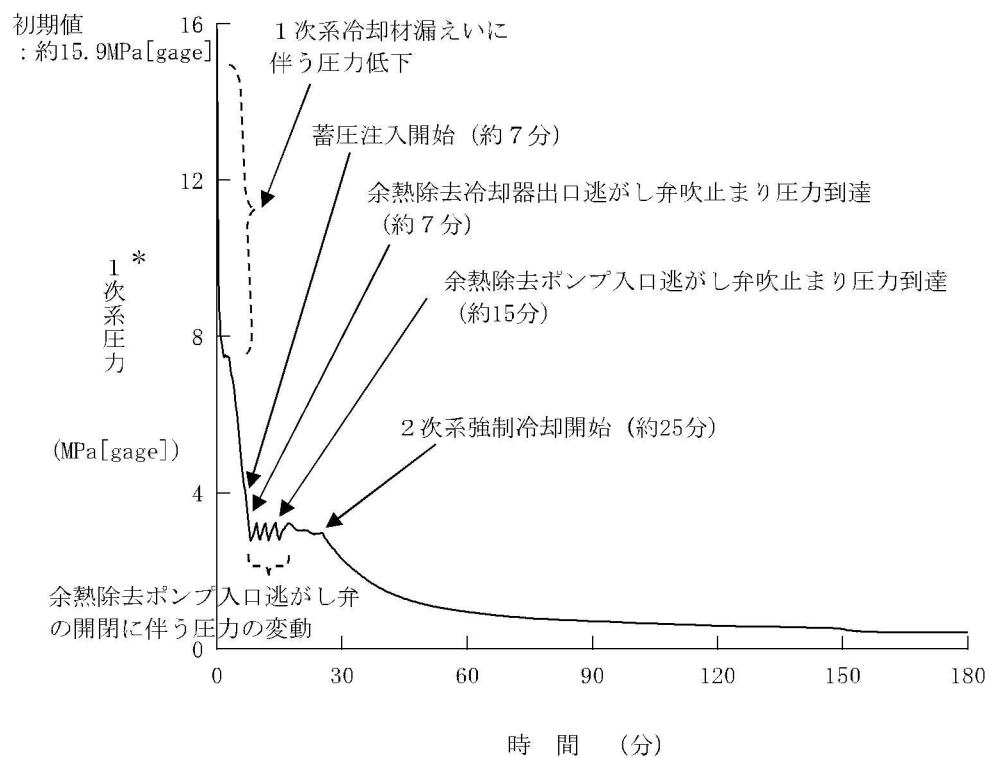
 全面マスク、ポケット線量計着用
 放射線防護具着用なし

第 7.1.8.6 図 格納容器バイパス時（蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗）の作業と所要時間（1/2）

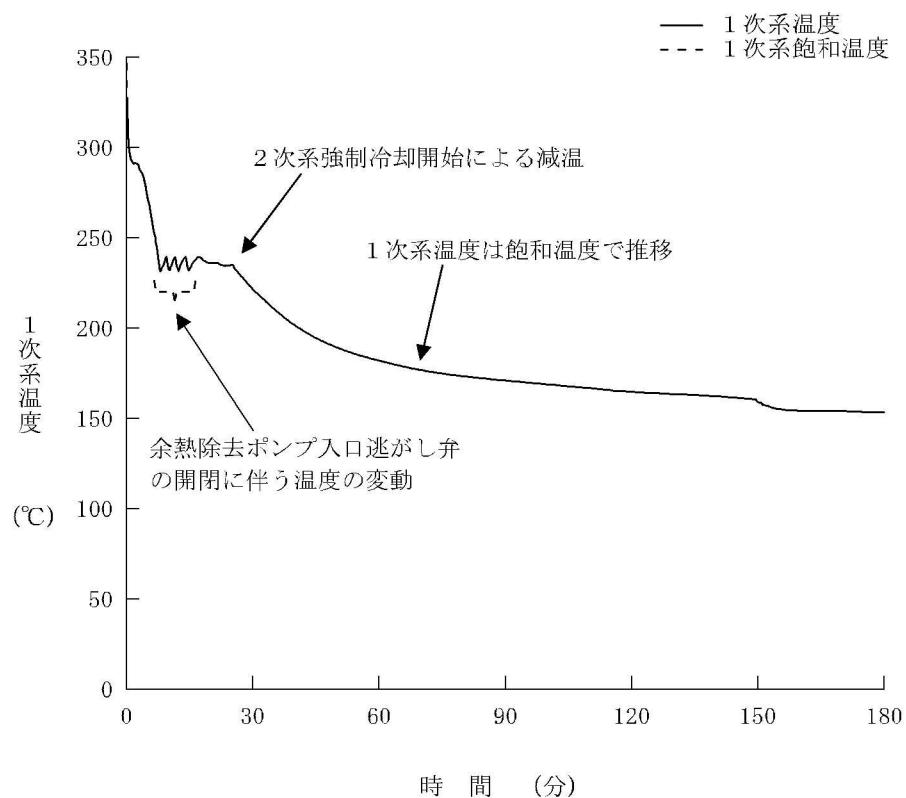


・各操作・作業の必要時間算定については、実際の現場移動時間又は作業時間を確認した上で算出している（一部、未配備の機器については想定時間により算出）
・緊急時対策本部要員は4名であり、全体指揮、通報連絡等を行う

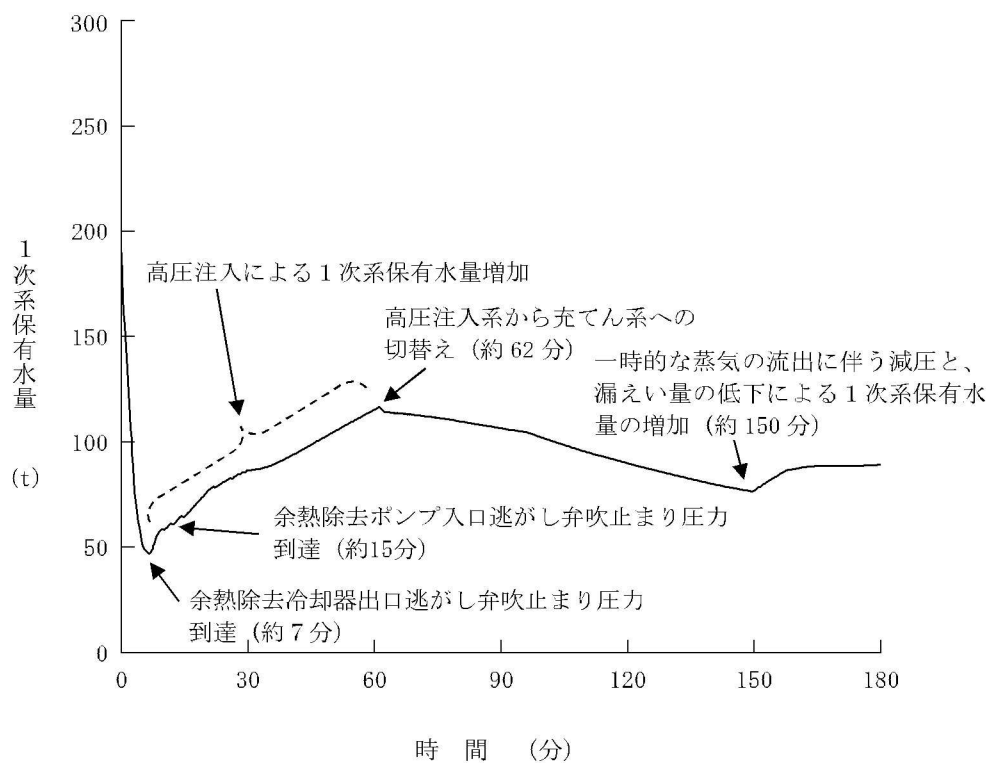
第 7.1.8.6 図 格納容器バイパス時（蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗）の作業と所要時間（2／2）



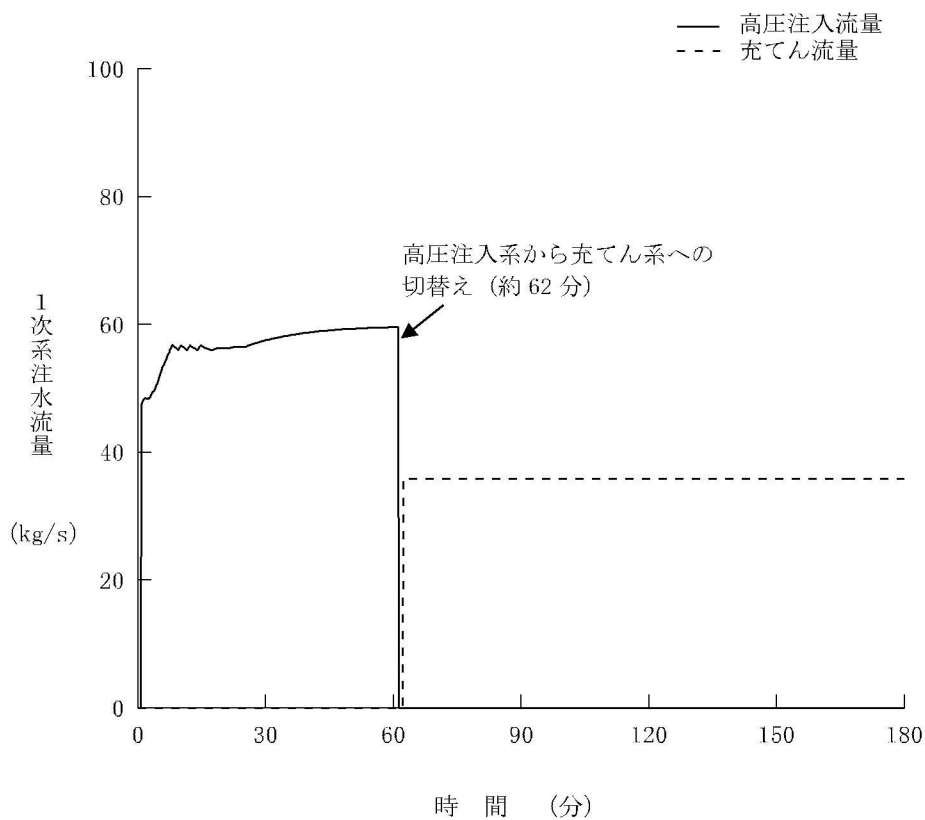
第7.1.8.7図 1次系圧力の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



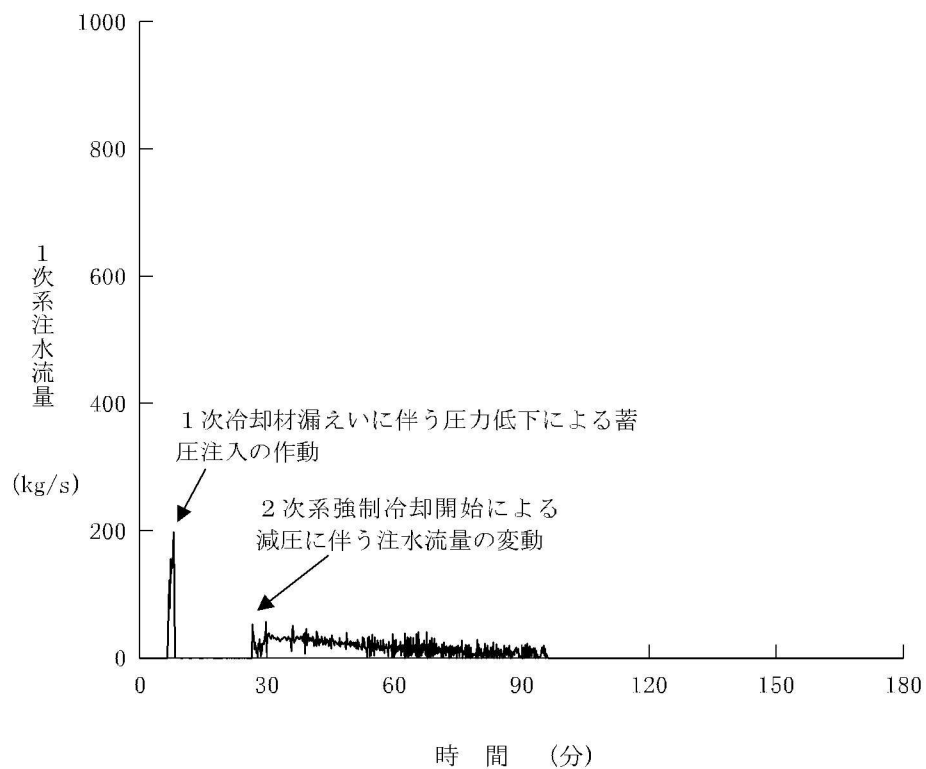
第7.1.8.8図 1次系温度の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



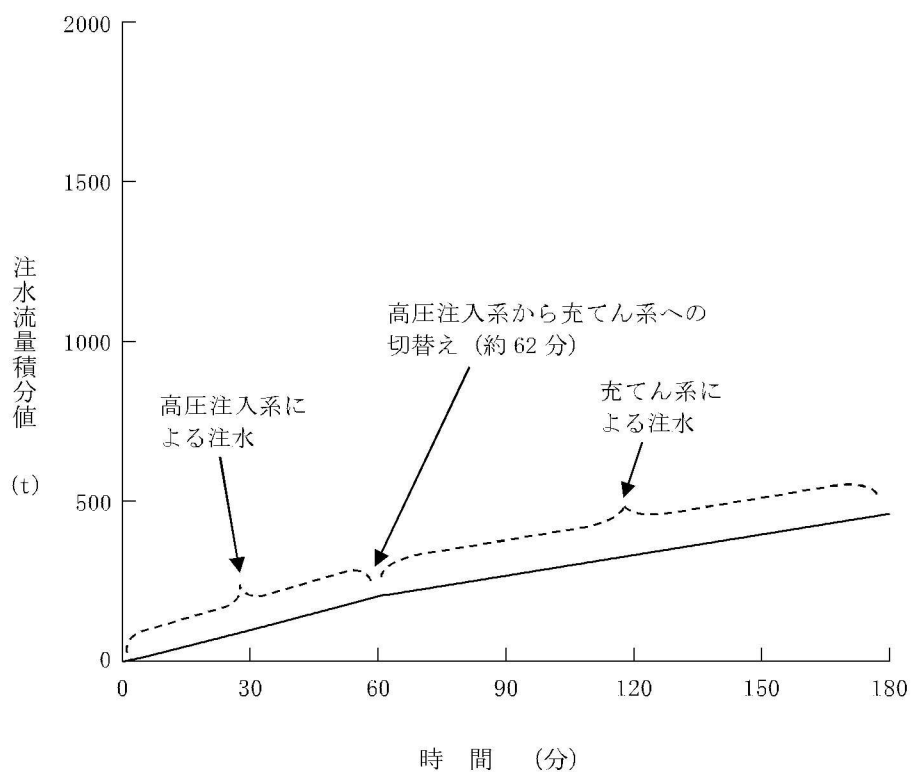
第 7. 1. 8. 9 図 1 次系保有水量の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



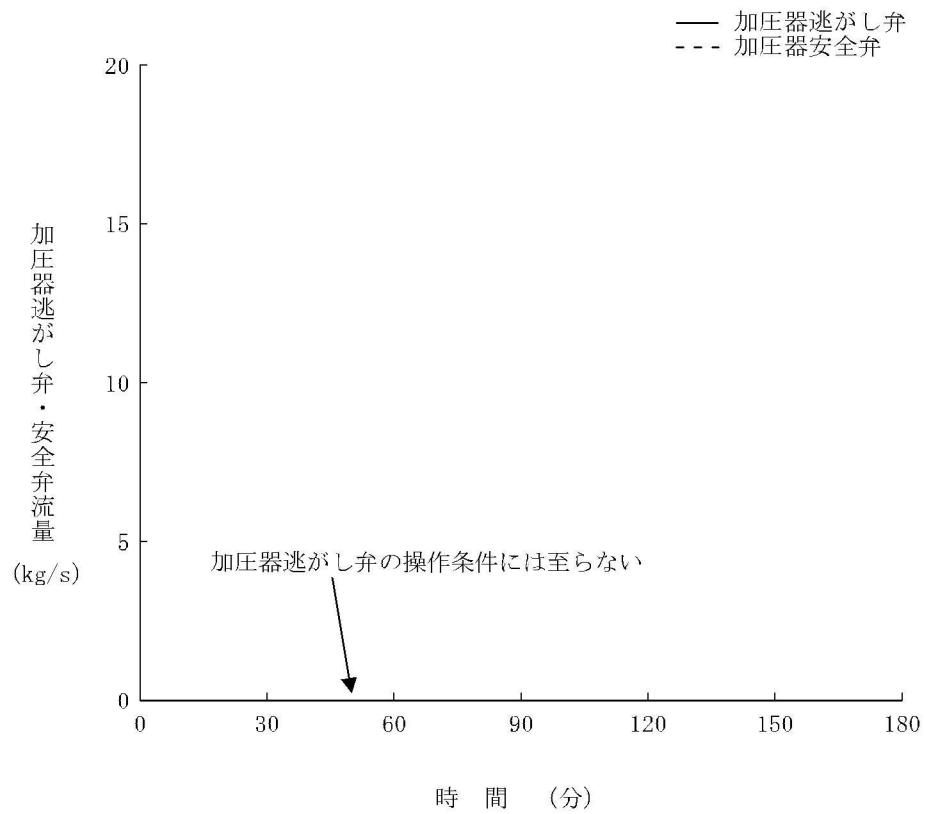
第 7. 1. 8. 10 図 1 次系注水流量 (高圧及び充てん) の推移
(インターフェイスシステムLOCA)



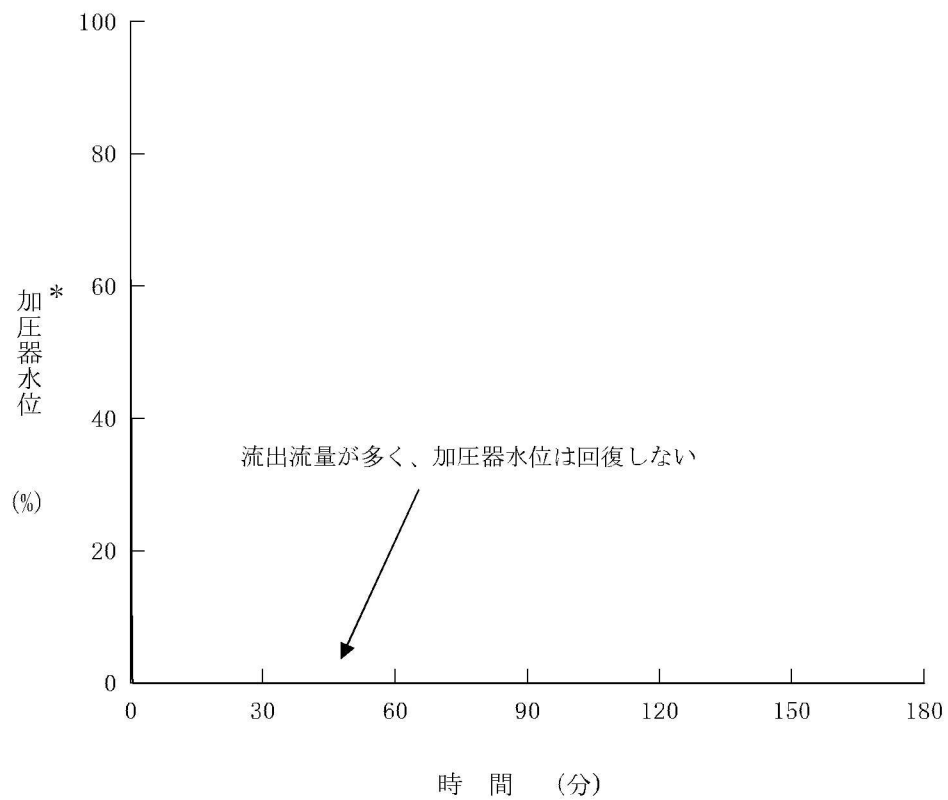
第 7.1.8.11 図 1次系注水流量（蓄圧注入）の推移
（インターフェイスシステムLOCA）



第 7.1.8.12 図 注水流量積分値の推移（インターフェイスシステム LOCA）

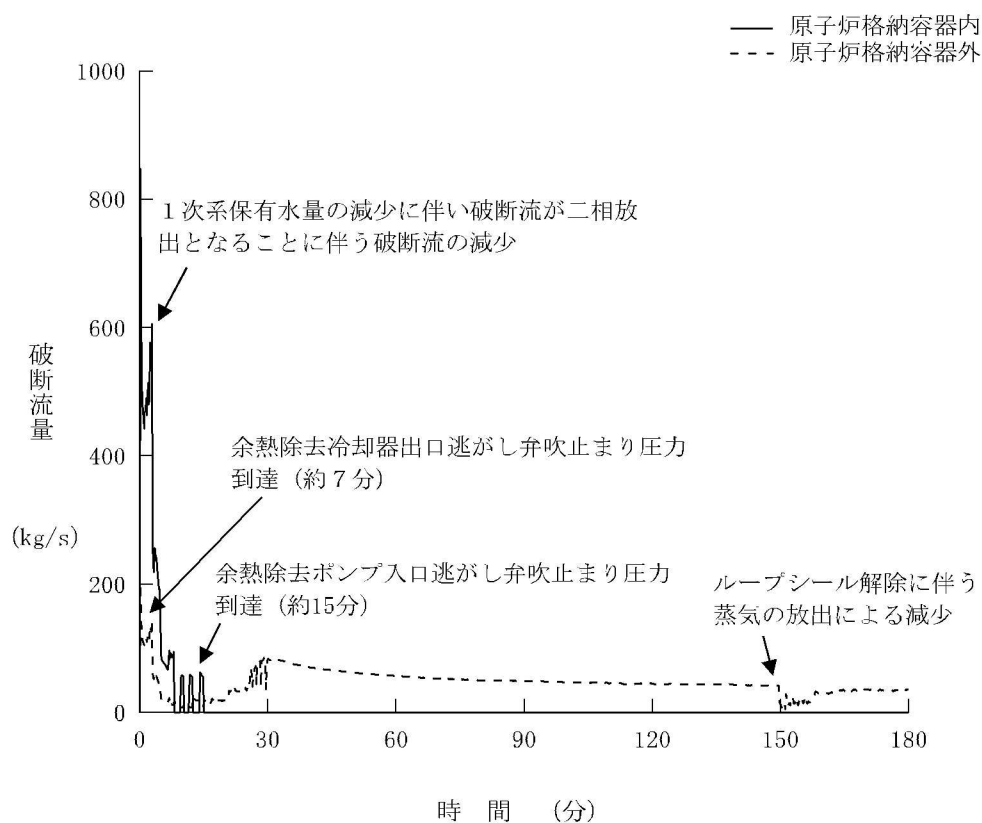


第 7. 1. 8. 13 図 加圧器逃がし弁・安全弁流量の推移
(インターフェイスシステムLOCA)

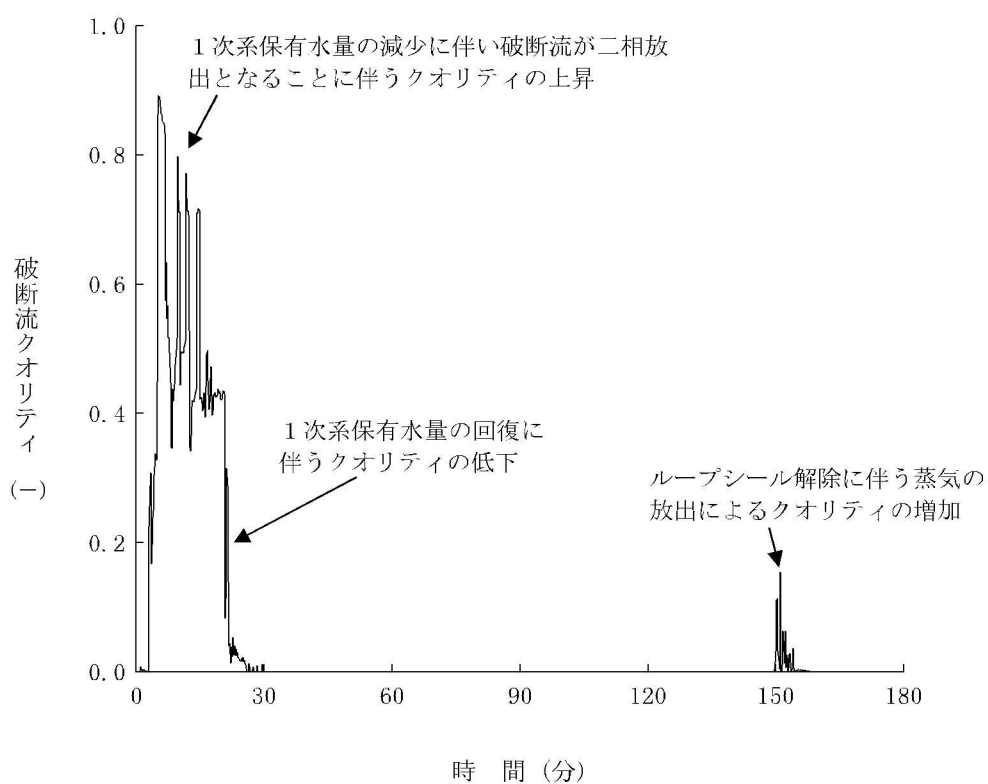


* : コラプス水位を表示

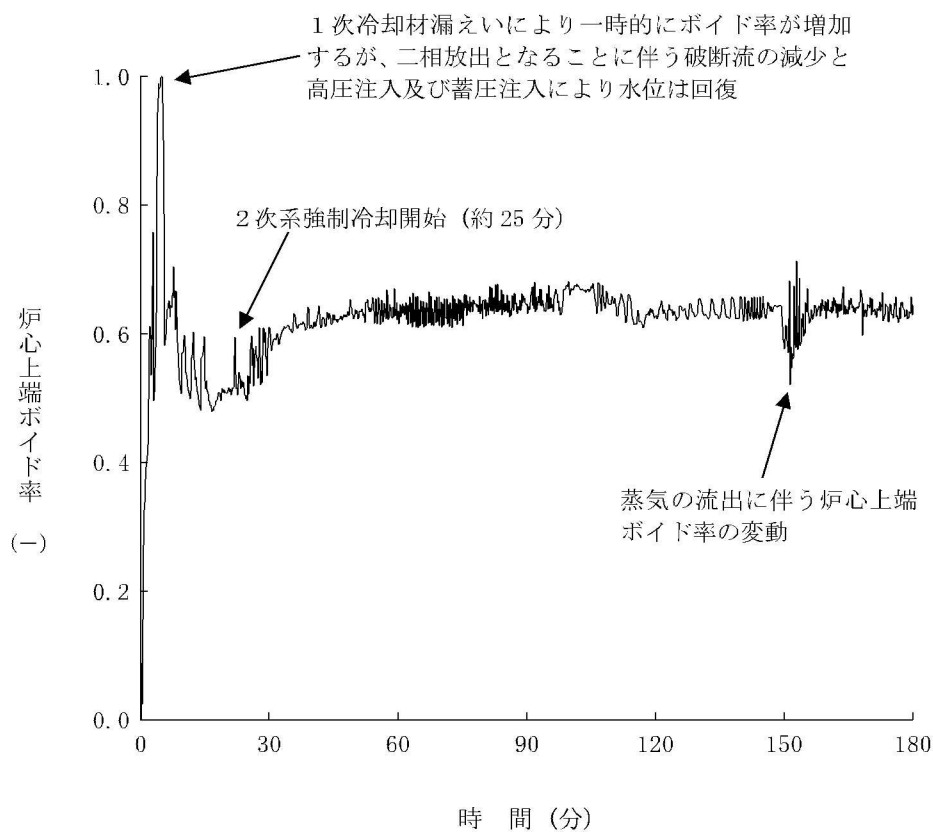
第 7. 1. 8. 14 図 加圧器水位の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



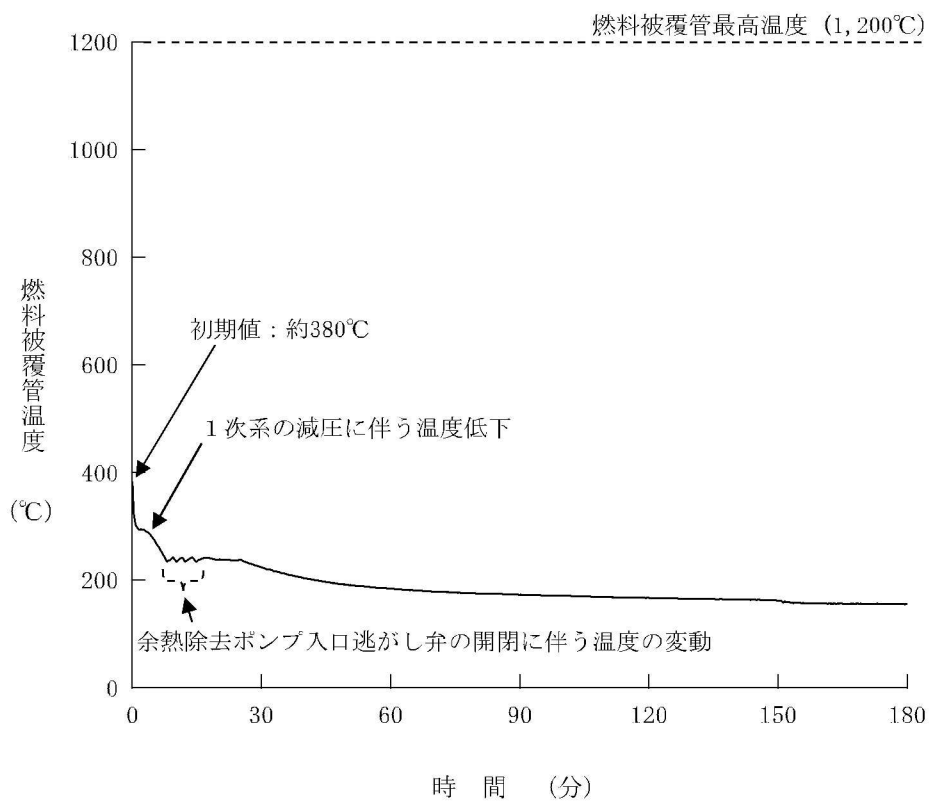
第 7.1.8.15 図 破断流量の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



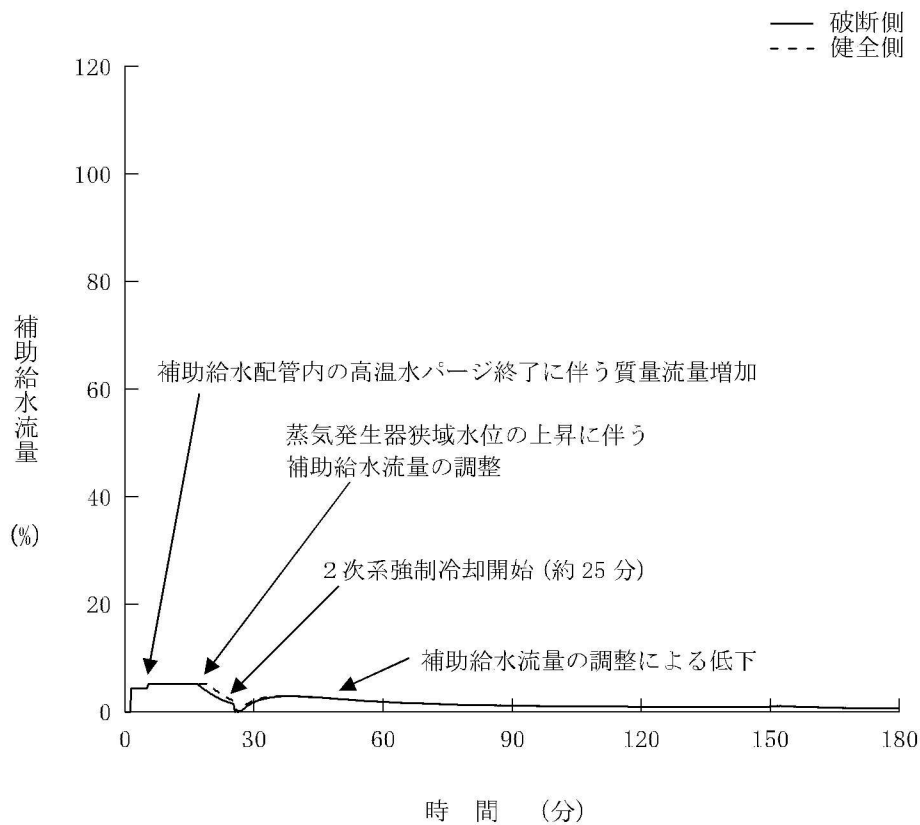
第 7.1.8.16 図 破断流クオリティの推移 (インターフェイスシステム LOCA)



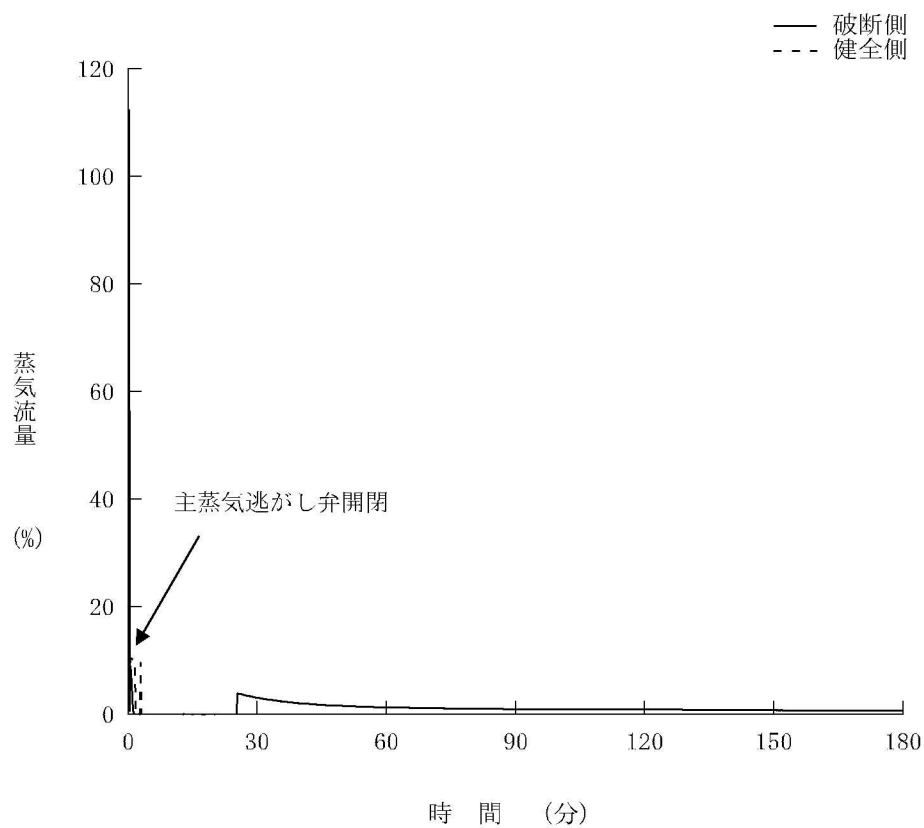
第 7.1.8.17 図 炉心上端ボイド率の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



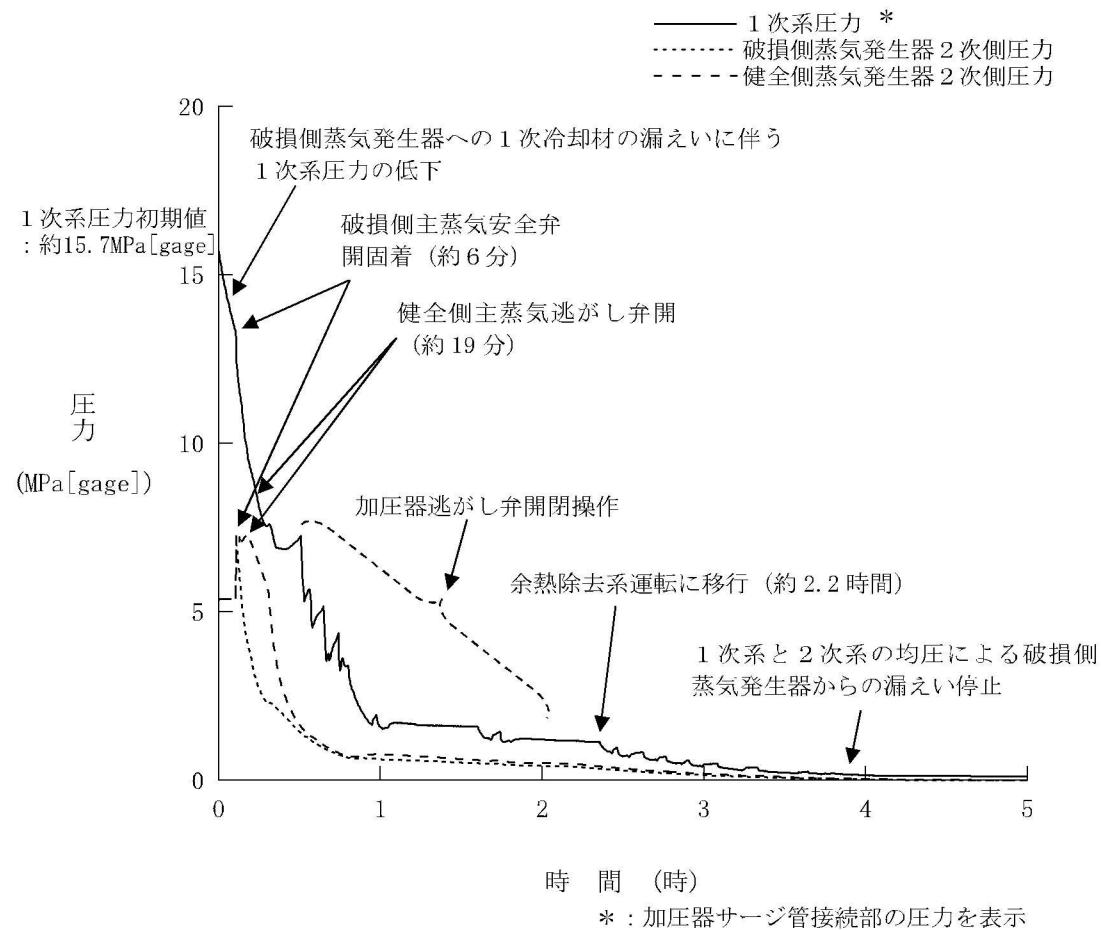
第 7.1.8.18 図 燃料被覆管温度の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



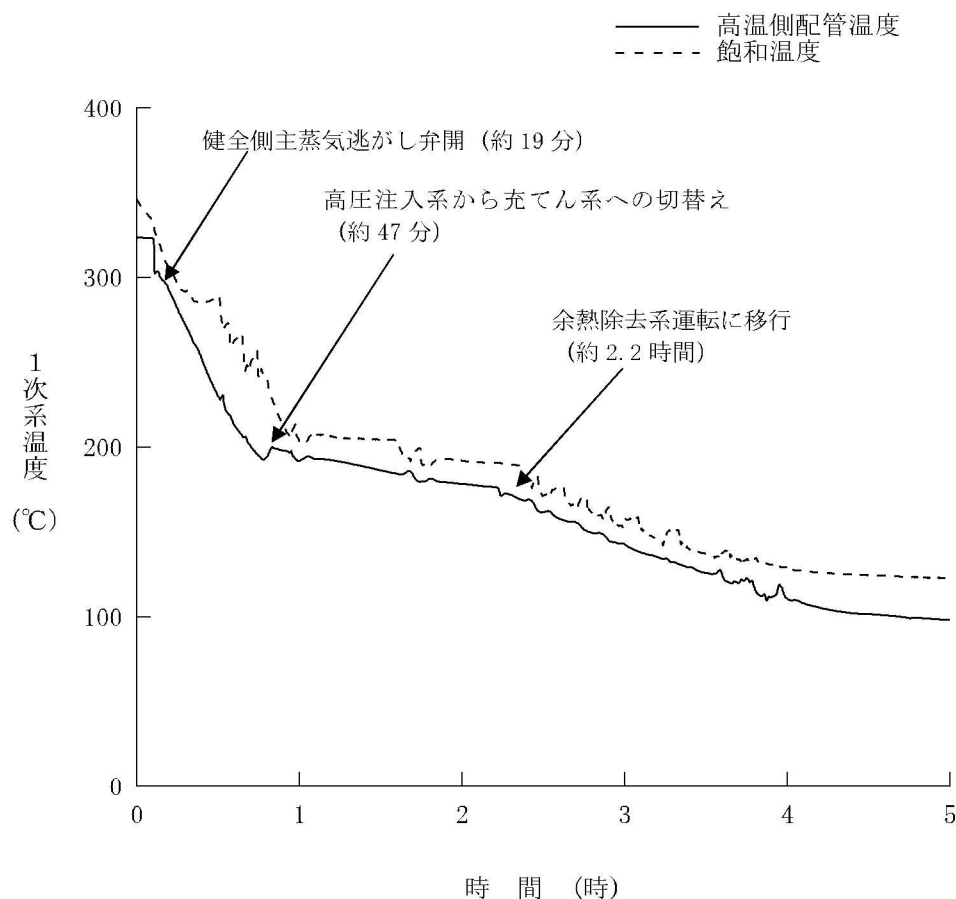
第 7.1.8.19 図 補助給水流量の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



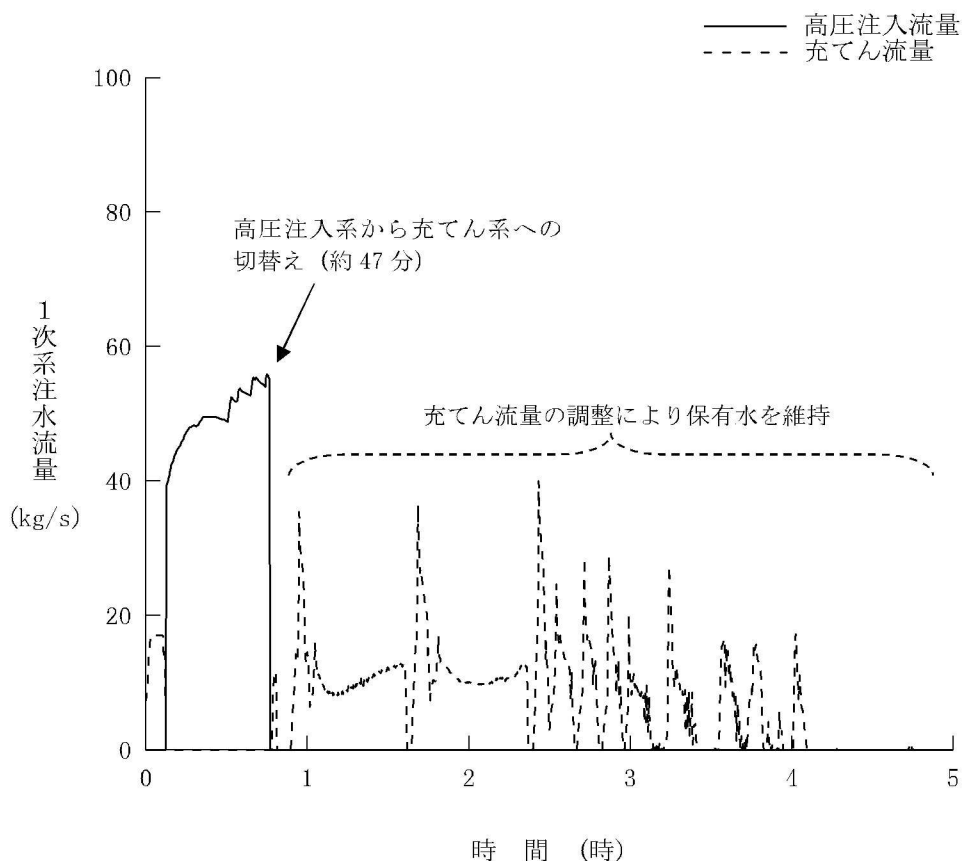
第 7.1.8.20 図 蒸気流量の推移 (インターフェイスシステム LOCA)



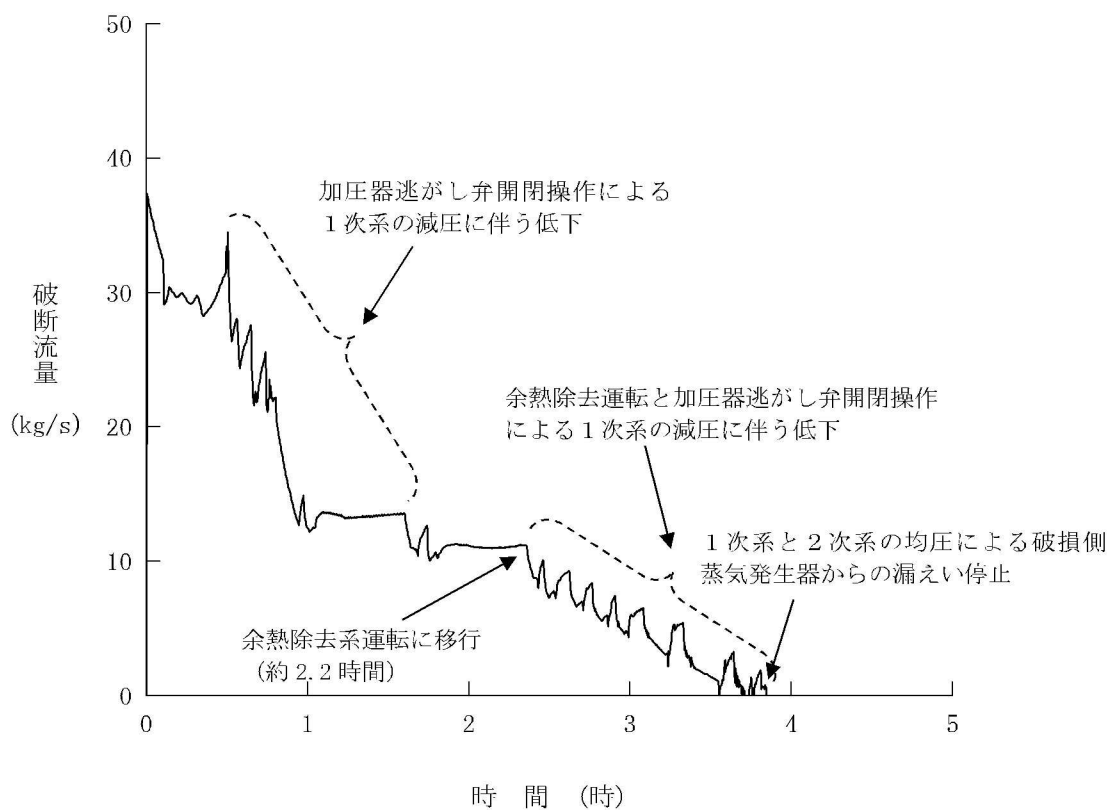
第 7.1.8.21 図 1、2 次系圧力の推移 (蒸気発生器伝熱管破損 + 破損側蒸気発生器隔離失敗)



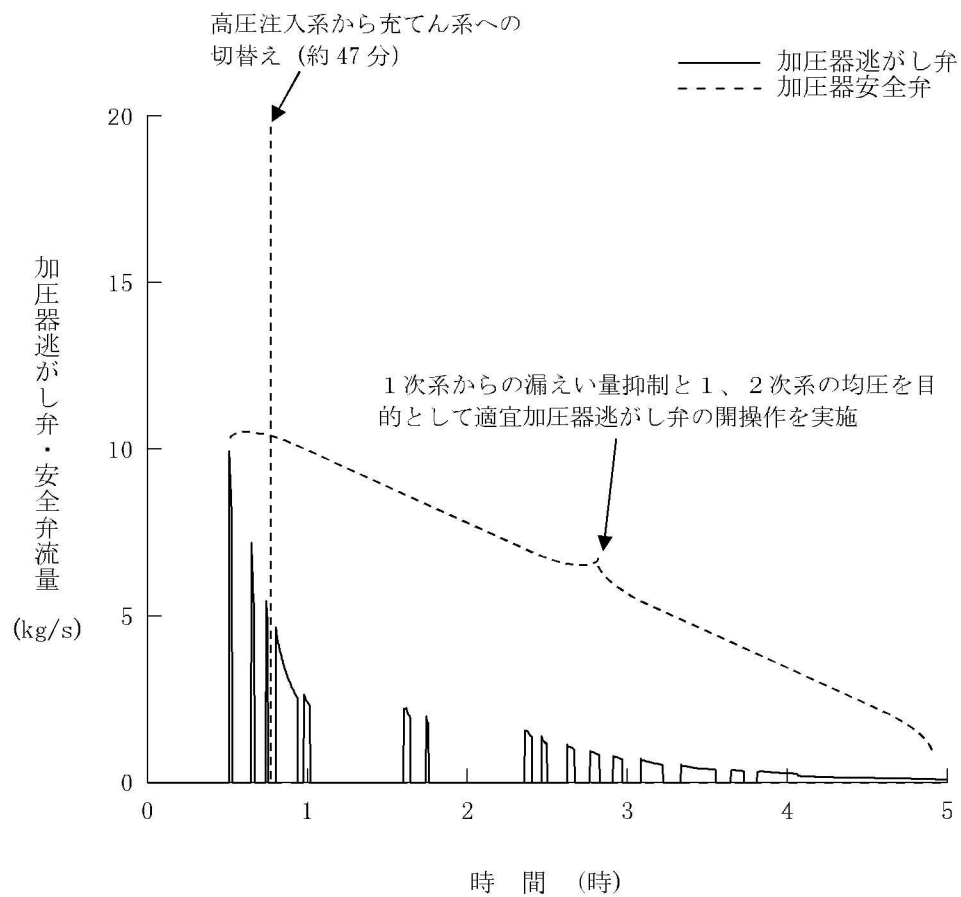
第 7.1.8.22 図 1 次系温度の推移 (蒸気発生器伝熱管破損 + 破損側蒸気発生器隔離失敗)



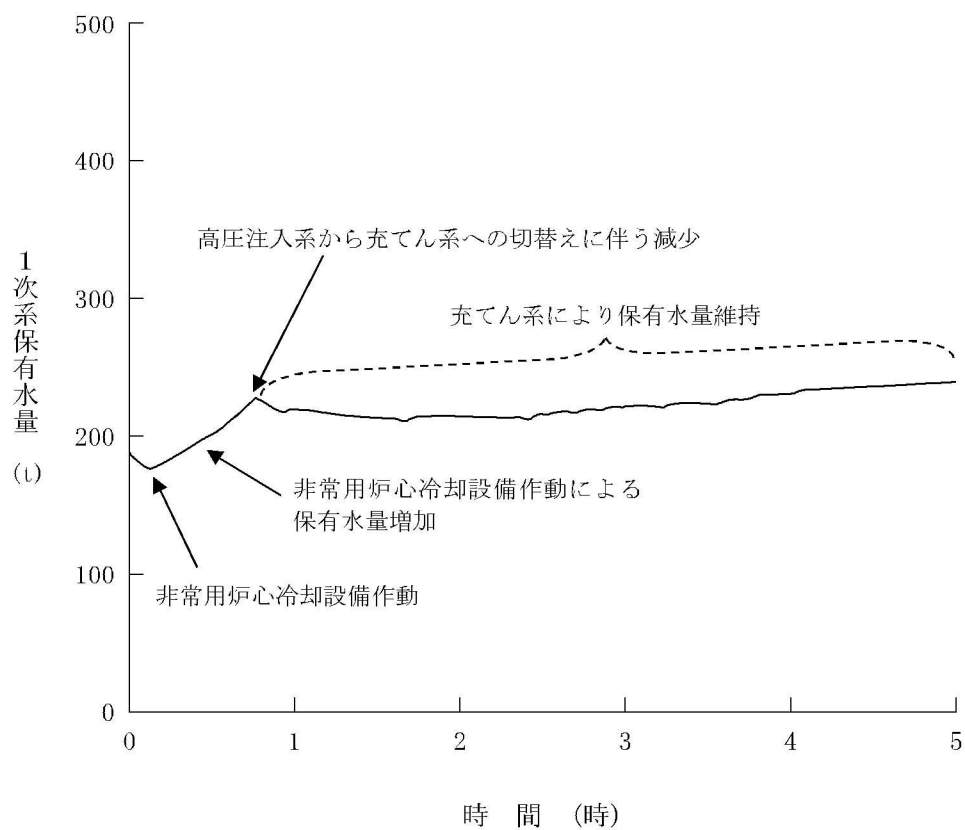
第 7.1.8.23 図 1 次系注水流量の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)



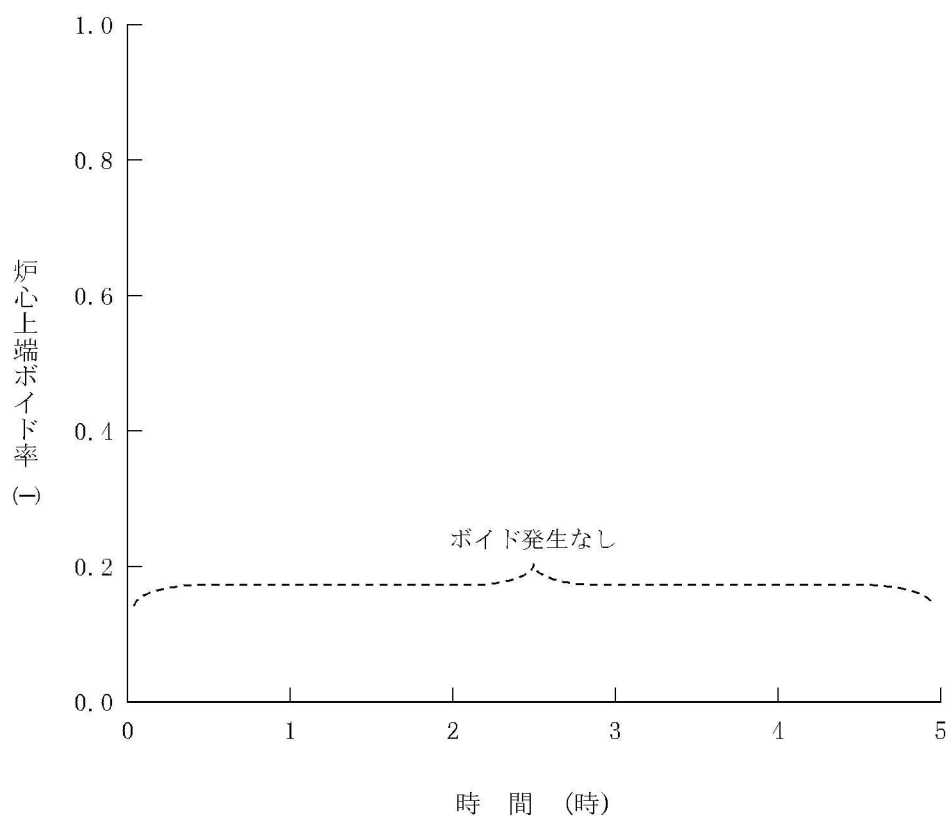
第 7.1.8.24 図 破断流量の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)



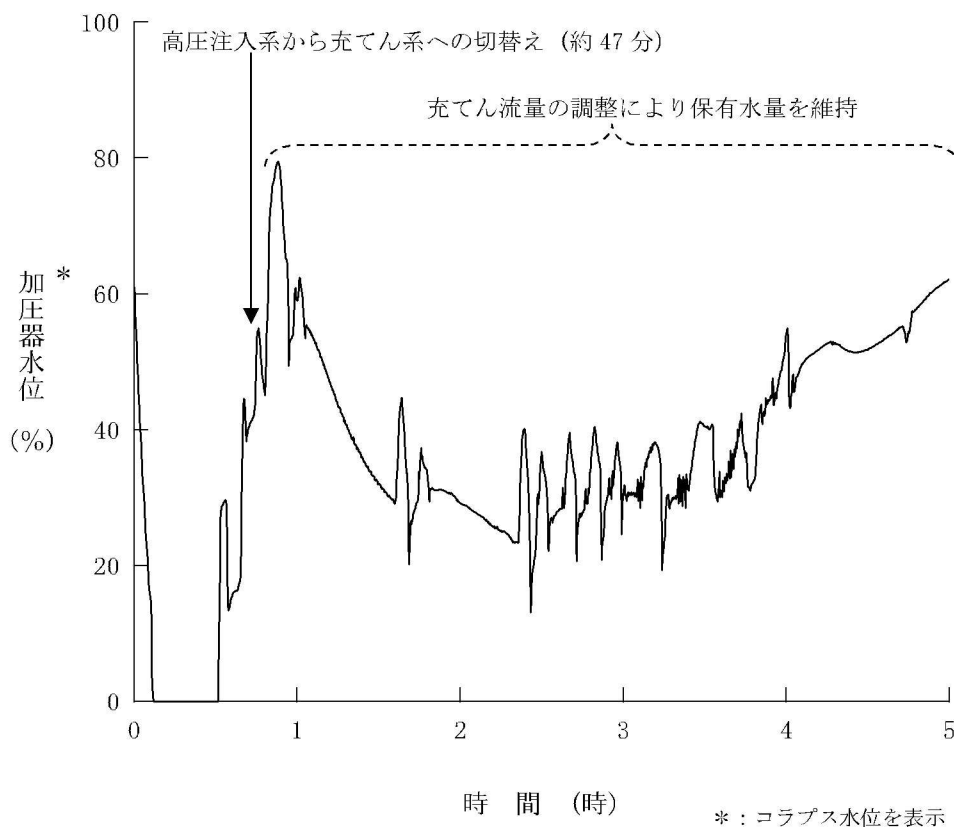
第 7. 1. 8. 25 図 加圧器逃がし弁・安全弁流量の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)



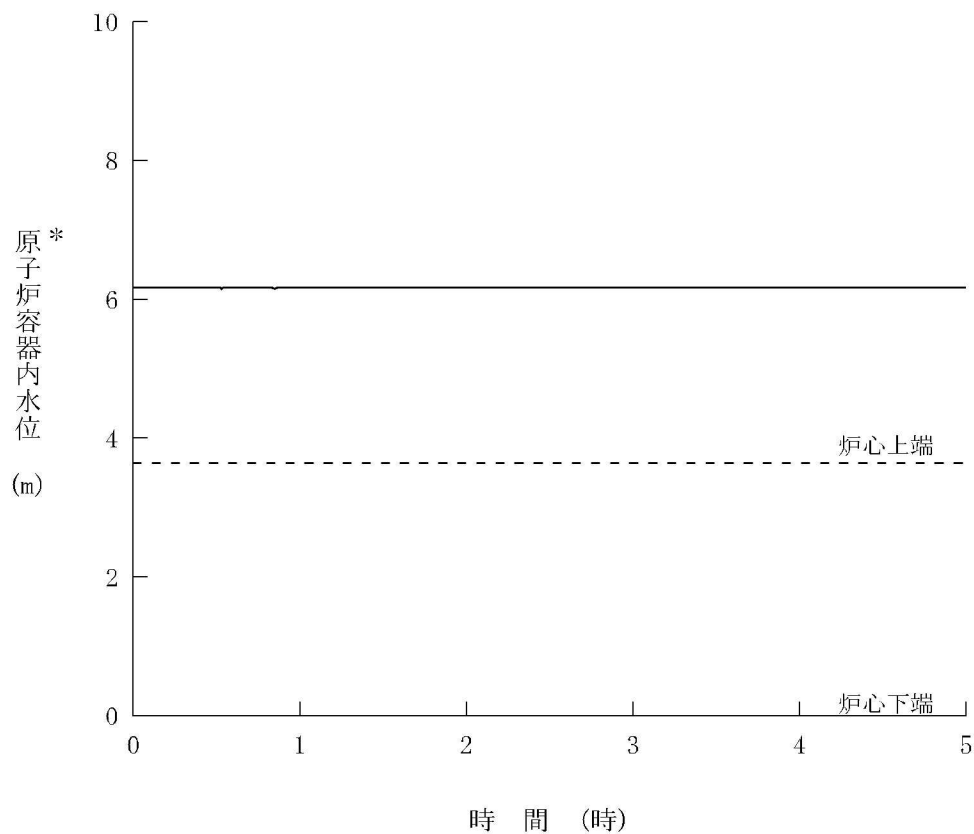
第 7. 1. 8. 26 図 1 次系保有水量の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)



第 7. 1. 8. 27 図 炉心上端ボイド率の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)

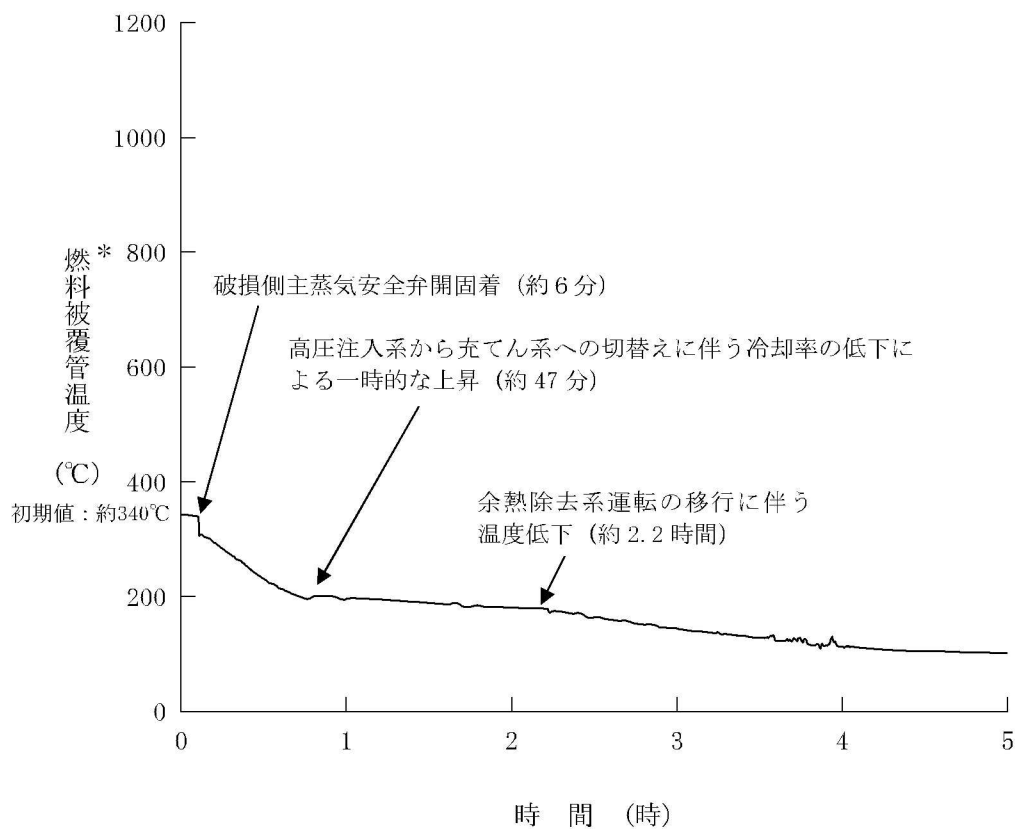


第 7. 1. 8. 28 図 加圧器水位の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)



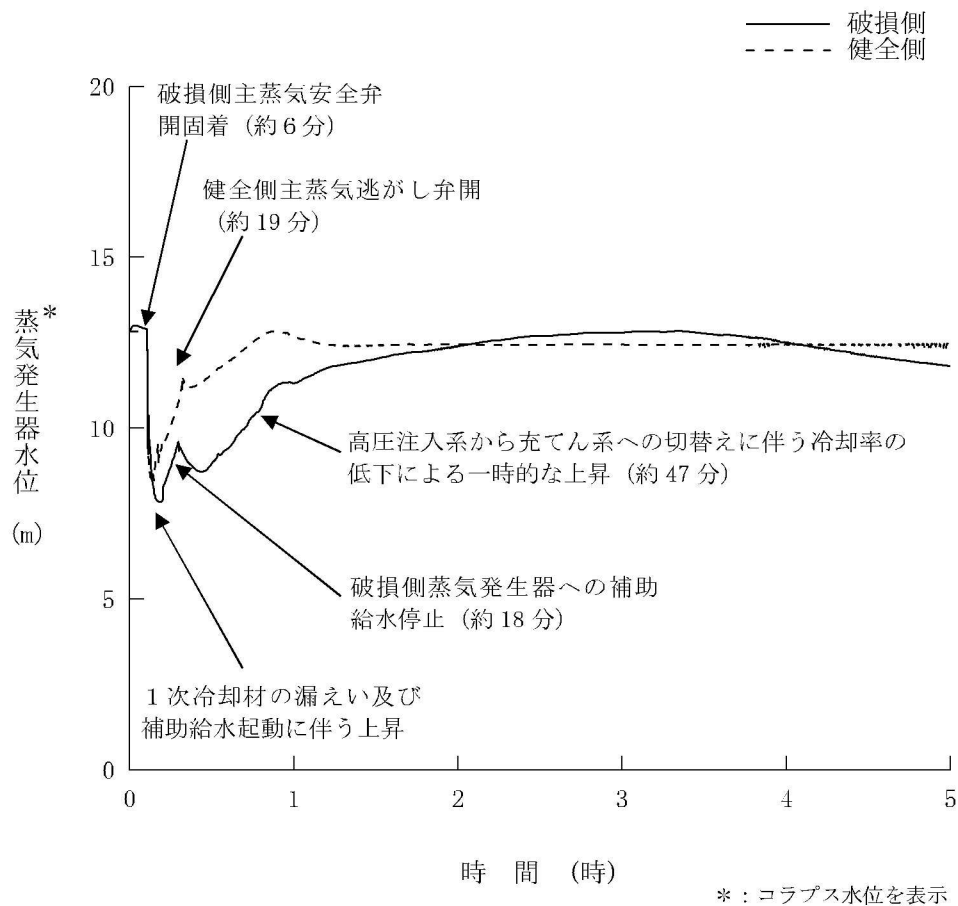
※：コラプス水位を表示

第 7.1.8.29 図 原子炉容器内水位の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)

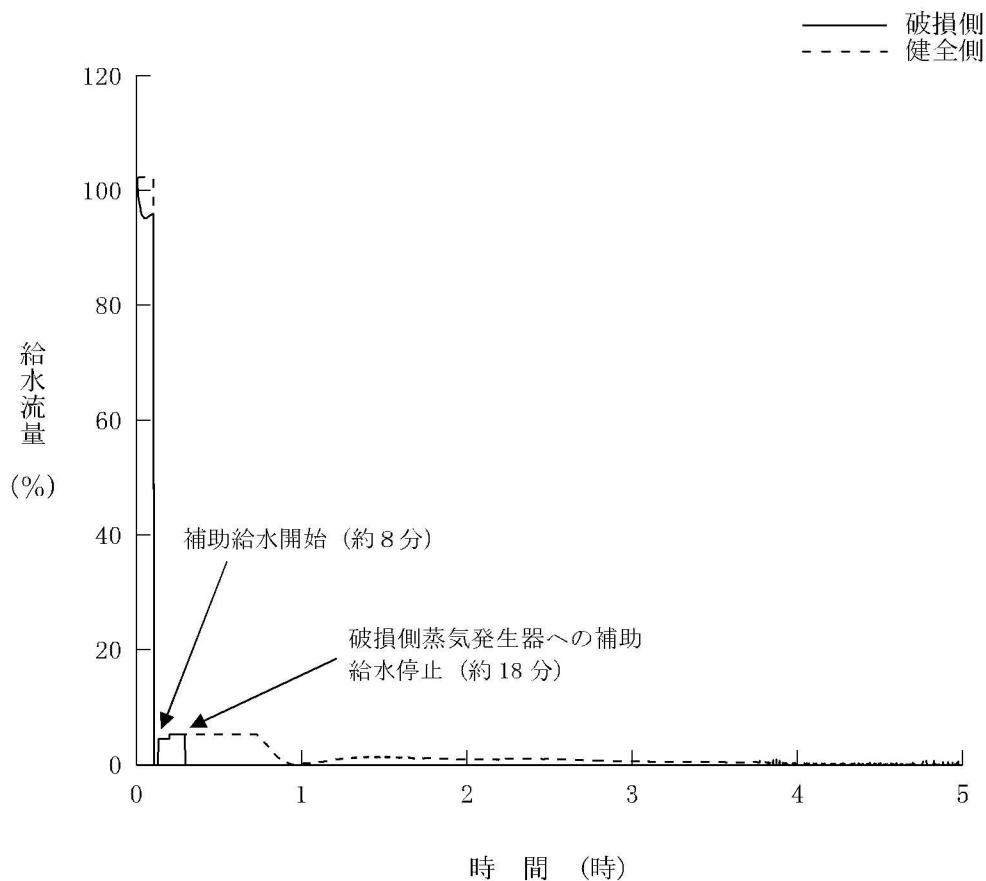


※：燃料被覆管温度は、炉心部ノード単位の燃料被覆管温度最高点の温度を示す。

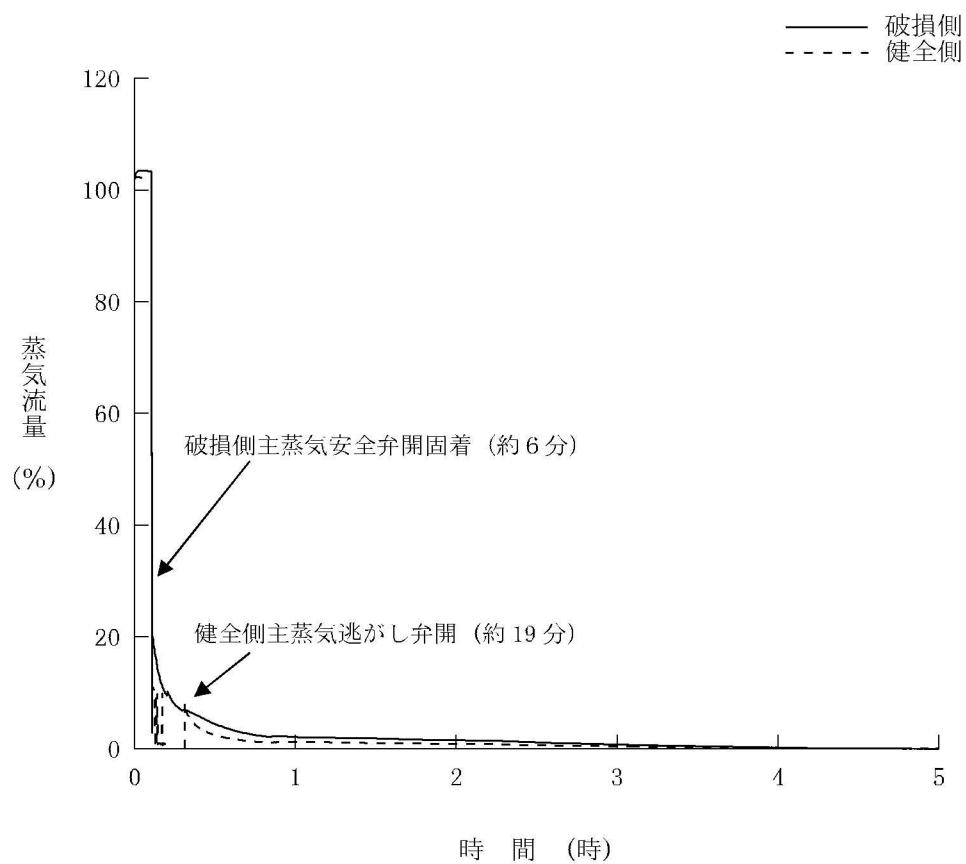
第 7.1.8.30 図 燃料被覆管温度の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)



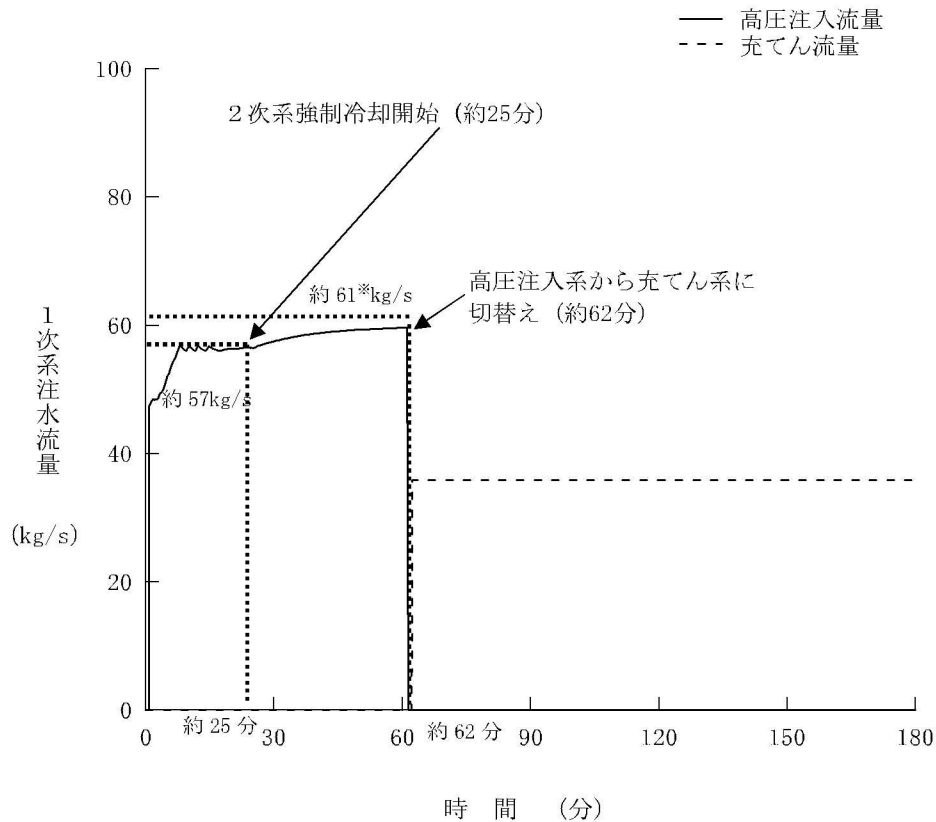
第 7.1.8.31 図 蒸気発生器水位の推移
(蒸気発生器伝熱管破損+破損側蒸気発生器隔離失敗)



第 7.1.8.32 図 給水流量の推移
(蒸気発生器伝熱管破損+破損側蒸気発生器隔離失敗)

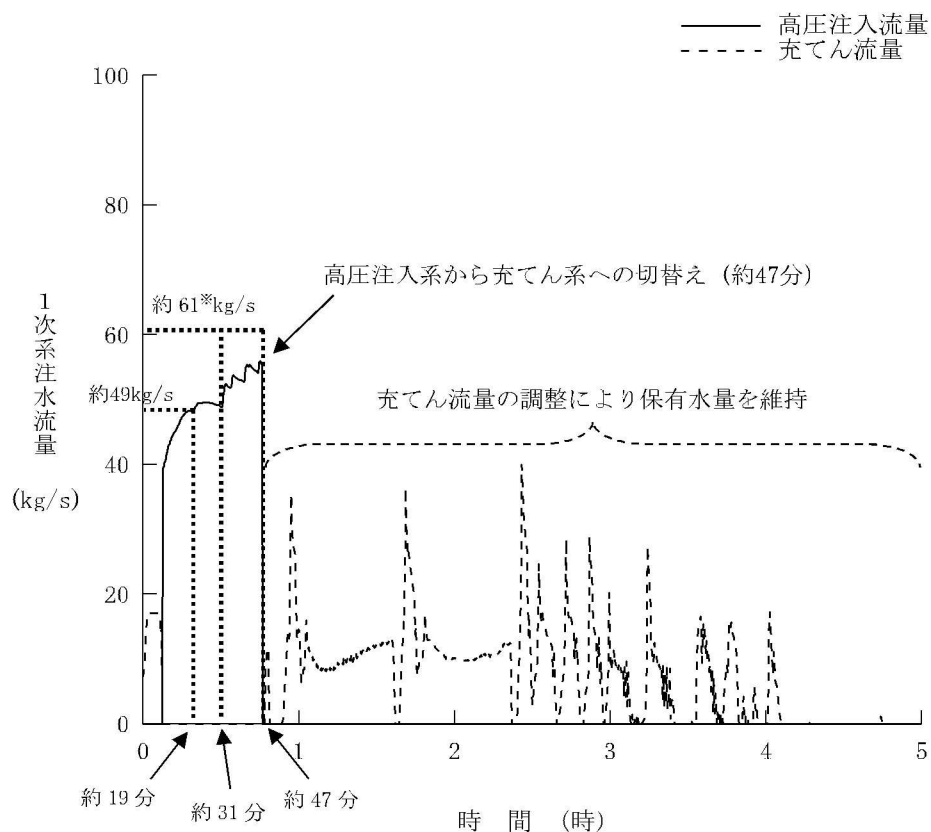


第 7.1.8.33 図 蒸気流量の推移
(蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗)



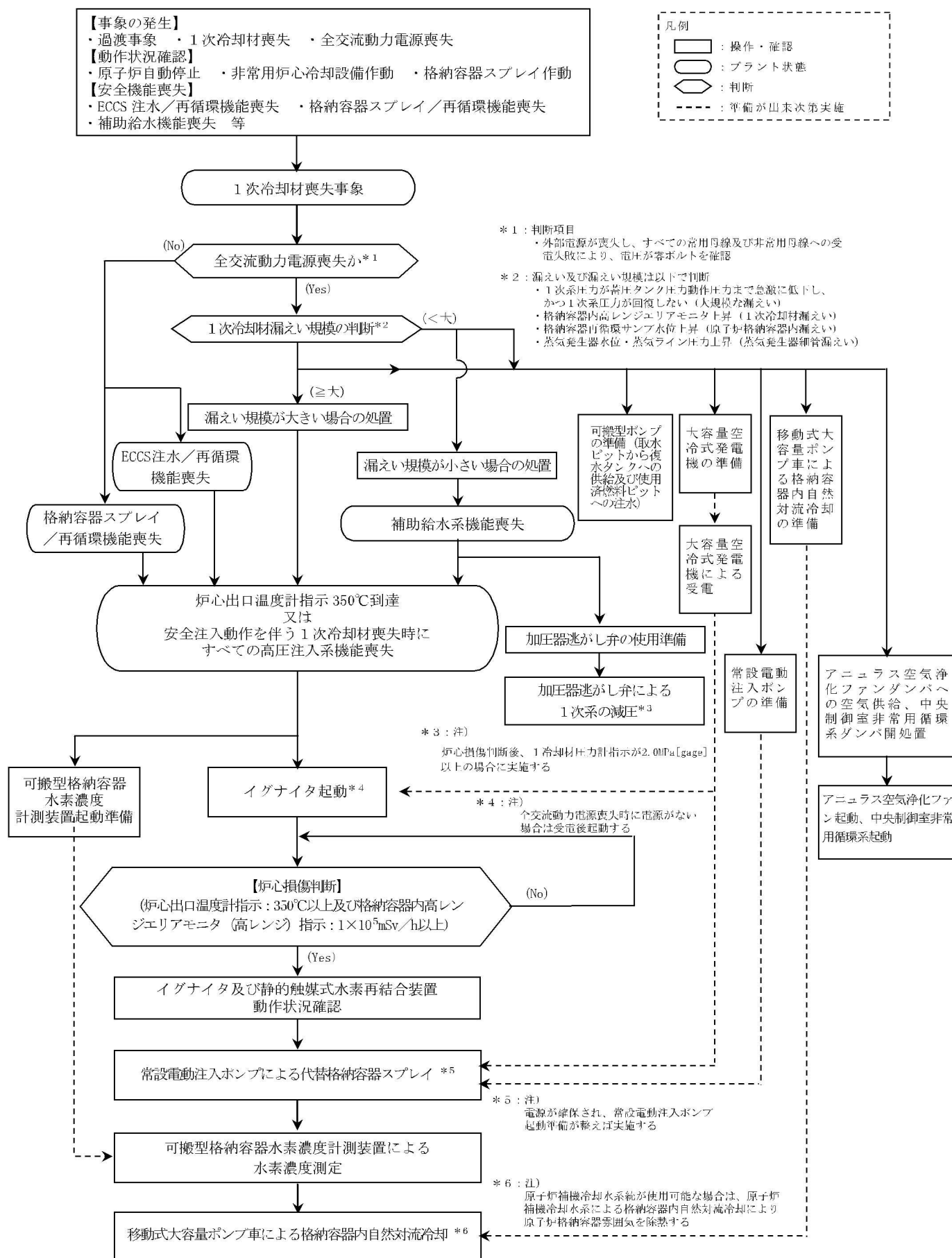
※：主蒸気逃がし弁開による1次系の減温、減圧を考慮し、1次系が大気圧時点の注水流量を想定

第 7. 1. 8. 34 図 1次系注水流量（高圧及び充てん）の推移
（インターフェイスシステムLOCA）（操作時間余裕確認）

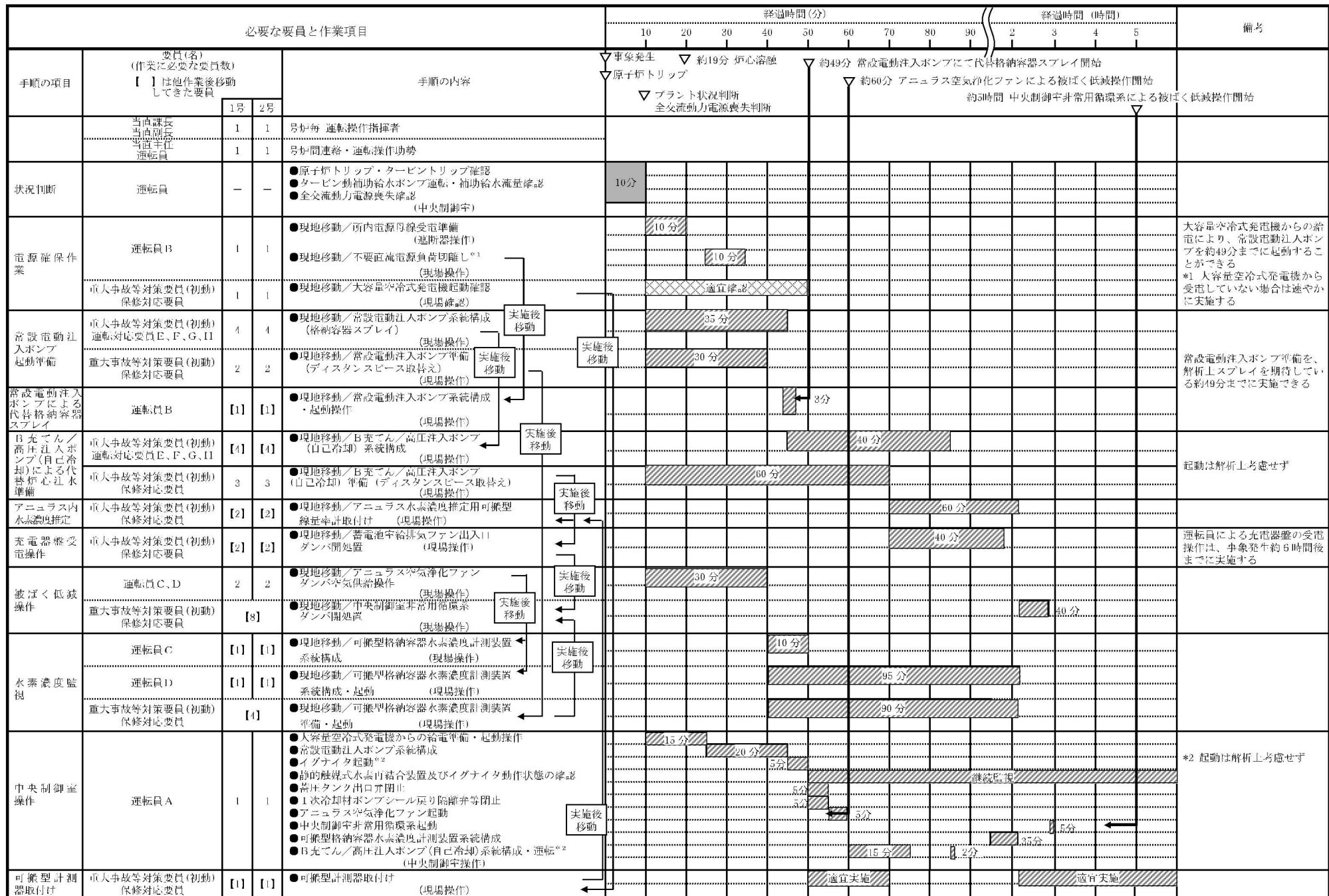


※：健全側主蒸気逃がし弁開による1次系の減温、減圧を考慮し、1次系が大気圧時点の注水流量を想定

第 7. 1. 8. 35 図 1次系注水流量の推移
（蒸気発生器伝熱管破損＋破損側蒸気発生器隔離失敗）（操作時間余裕確認）



第7.2.1.1.2図 格納容器破損モードの対応手順の概要
 （雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過圧破損））



・各操作・作業の必要時間算定については、実際の現場移動時間又は作業時間を確認した上で算出している（一部、未配備の機器については想定時間により算出）
・緊急時対策本部要員は4名であり、全体指揮、通報連絡等を行う

汚染防護服（タイベック・ゴム手袋等）、全面マスク、ポケット線量計着用
全面マスク、ポケット線量計着用
放射線防護具着用なし

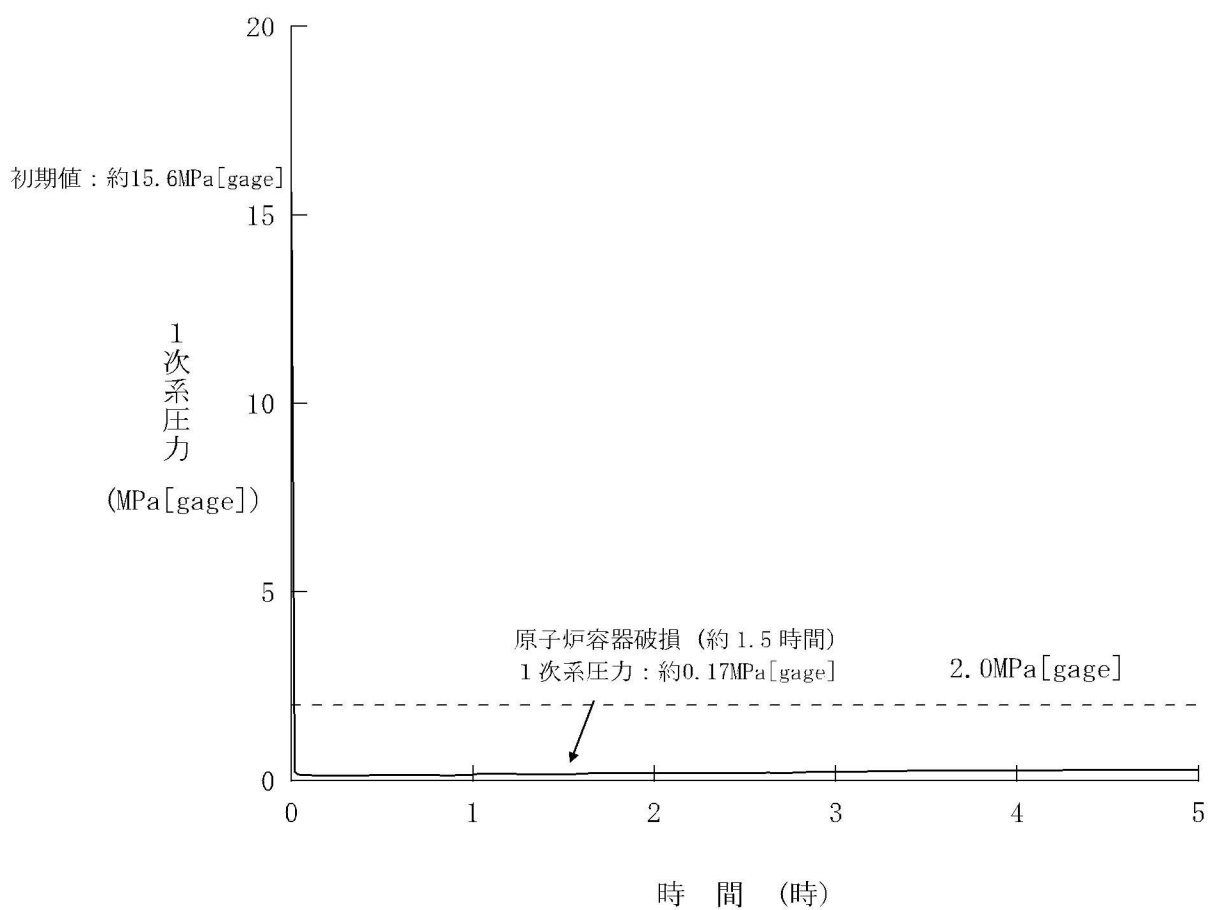
第7.2.1.1.3 図 雰囲気圧力・温度による静的負荷
(格納容器過圧破損) (大破断 LOCA+ECCS 注入失敗+格納容器スプレイ注入失敗) 時の作業と所要時間 (1/2)

必要な要員と作業項目			経過時間(時間)																												備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
手順の項目	要員(名) (作業に必要な要員数) 【 】は他作業後 移動してきた要員	手順の内容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	1号 2号		約12.3時間 燃料取替用水タンク補給操作完了 約10時間 復水タンクへの供給 約12.8時間 燃料取替用水タンク水枯渇 約48時間 以降原子炉格納容器安定 24時間 格納容器内自然対流冷却開始																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
大 容 量 空 冷 式 発 電 機 対 応	6	●大容量空冷式発電機用燃料タンクへの給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

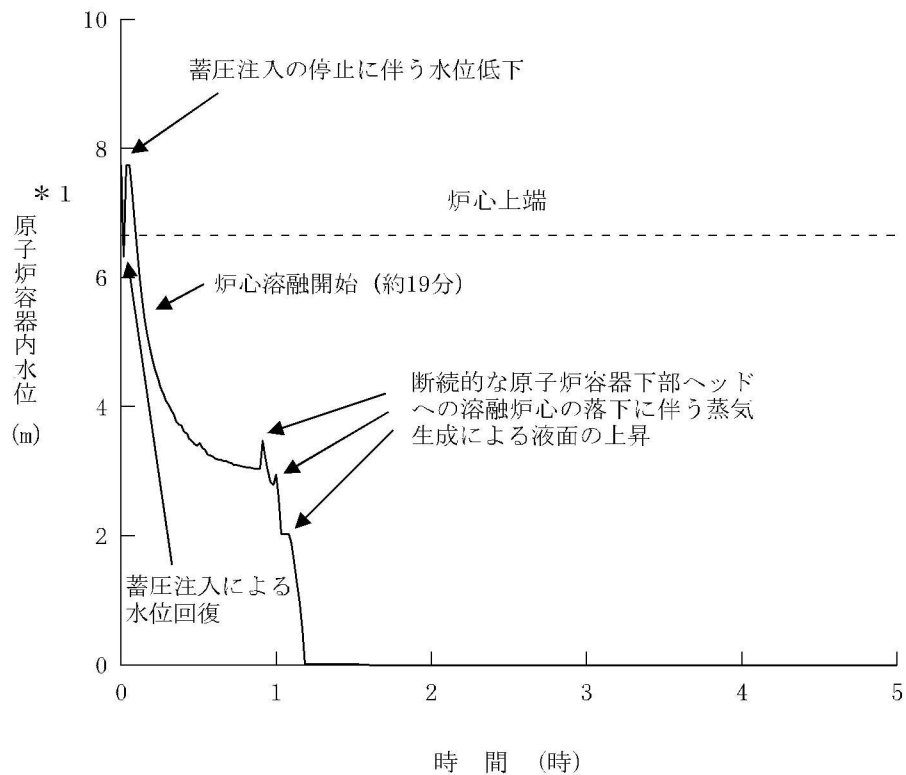
- ・給油間隔は発電機等定格負荷連続運転時の11安時間を記載
 ・移動式大容量ポンプ車準備：ホース接続口を2カ所(海水ストレーナ側、ラプチャーディスク側)設けているが、ラプチャーディスク側のホース接続作業については、布設距離は長くなるもののホース収束・収束により容易に布設可能であり、またラプチャーディスクのフランジ取替が、海水ストレーナ蓋取替に比べ短時間で可能であるため、海水ストレーナ側の作業時間には含まれることから、海水ストレーナ側の接続を記載
 ・上記対応の他、緊急時対策所(指揮所)又は緊急時対策所(緊急時対策棟内)の電源確保対応者：4名(重大事故等対策要員(初動後)係修対応要員のうち4名が対応)

汚染防護服(タイベック・ゴム手袋等)、全面マスク、ポケット線量計着用

第 7.2.1.1.3 図 雰囲気圧力・温度による静的負荷(格納容器過圧破損) (大破断 LOCA+ECCS 注入失敗+格納容器スプレイ注入失敗) 時の作業と所要時間 (2/2)

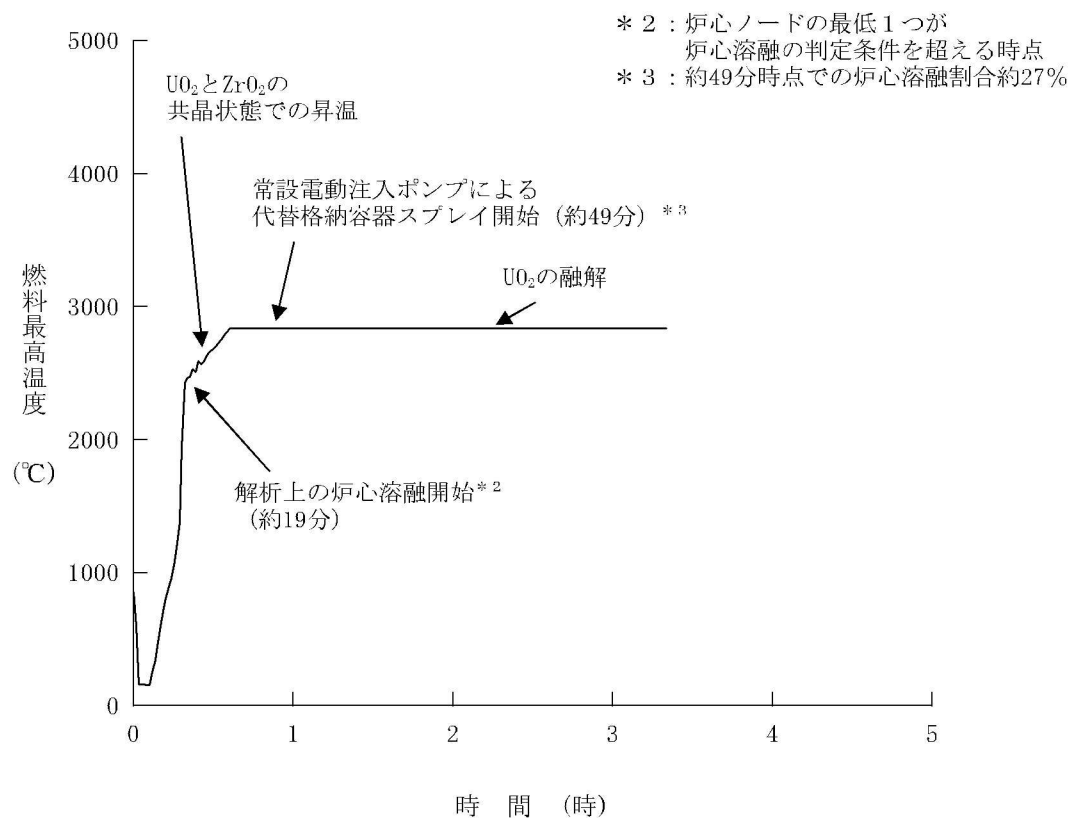


第7.2.1.1.5図 1次系圧力の推移

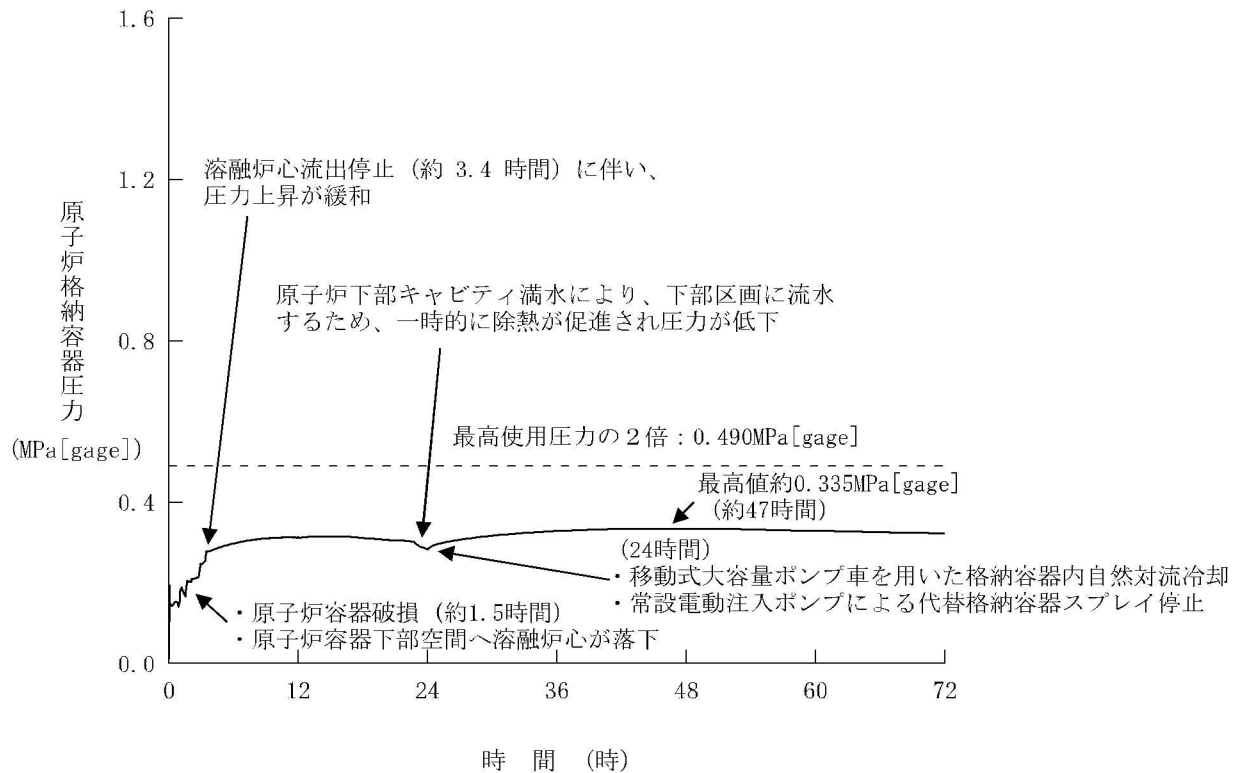


* 1 : 原子炉容器内水位は入口ノズル下端を上限とした気泡水位を表示

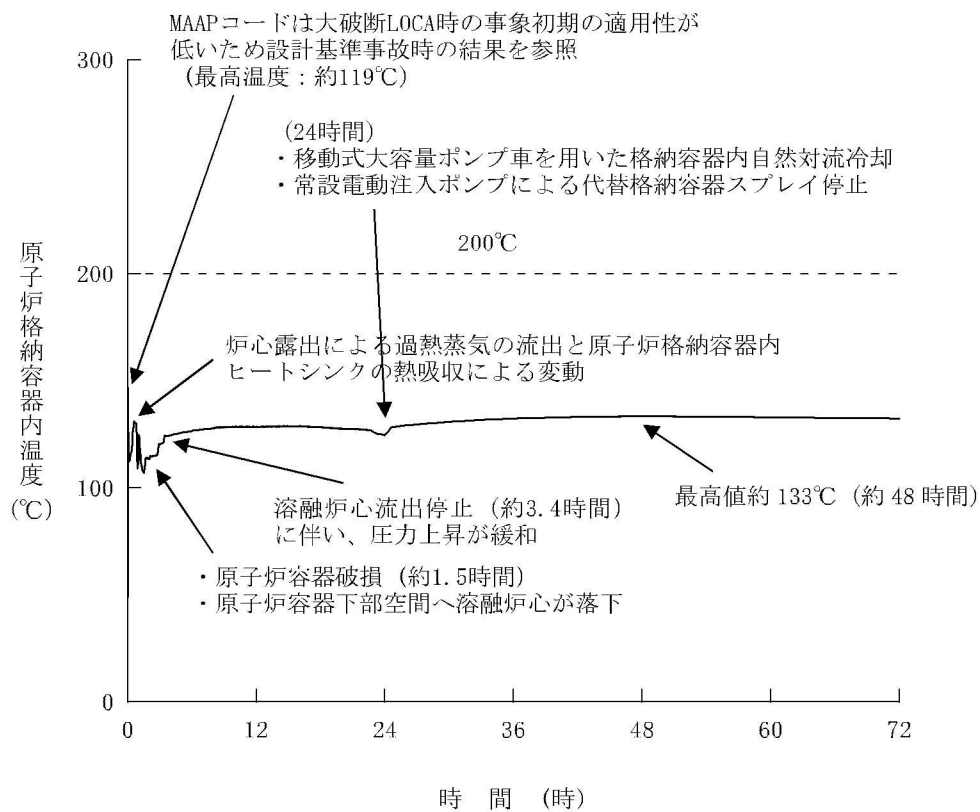
第 7. 2. 1. 1. 6 図 原子炉容器内水位の推移



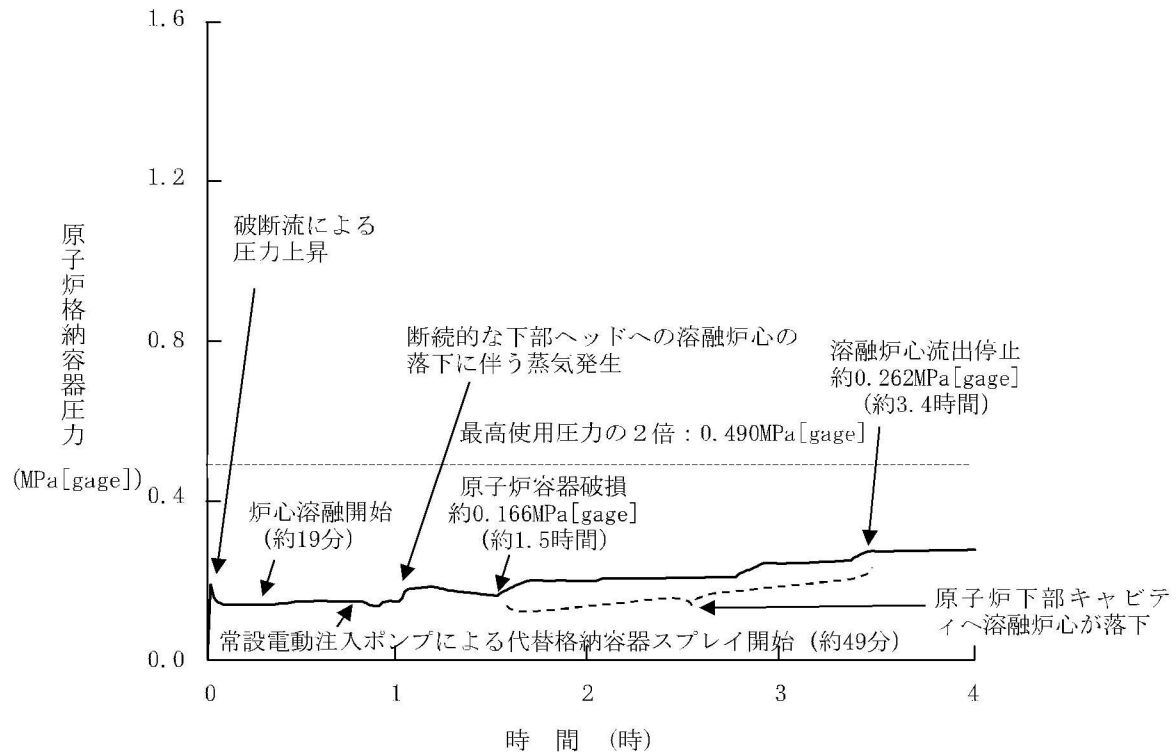
第 7. 2. 1. 1. 7 図 燃料最高温度の推移



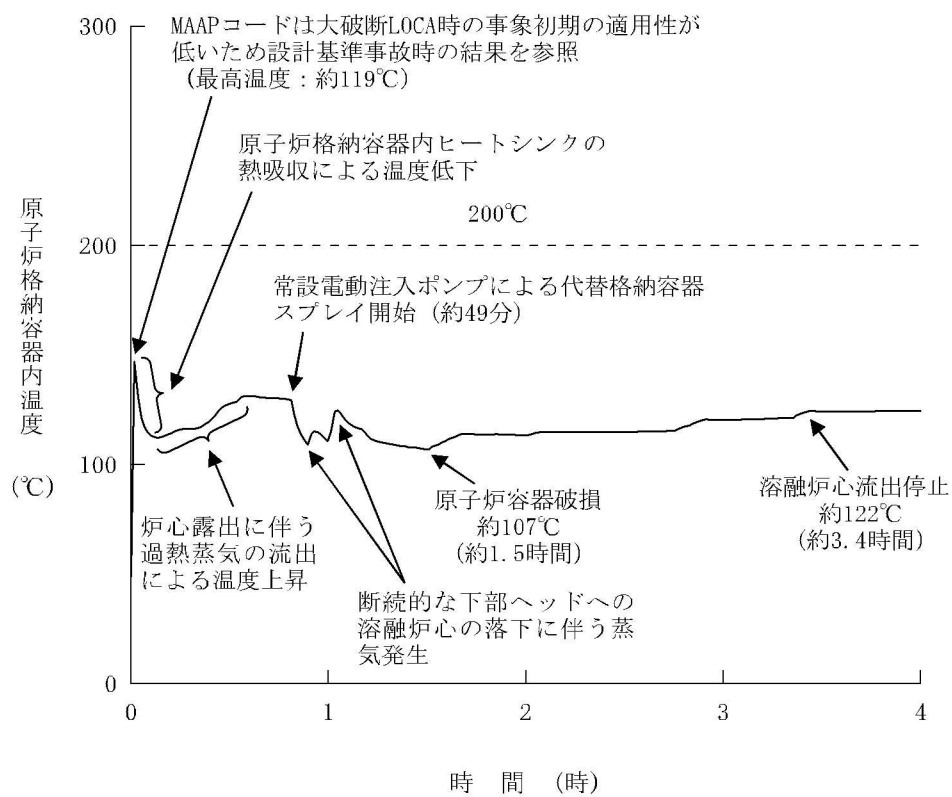
第 7.2.1.1.8 図 原子炉格納容器圧力の推移



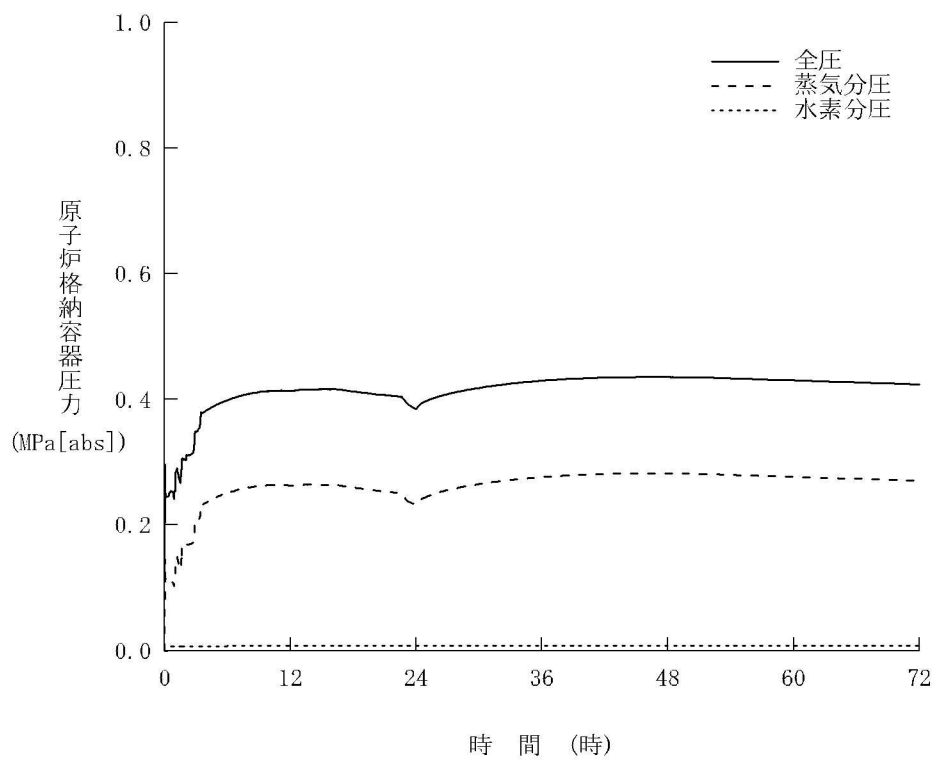
第 7.2.1.1.9 図 原子炉格納容器内温度の推移



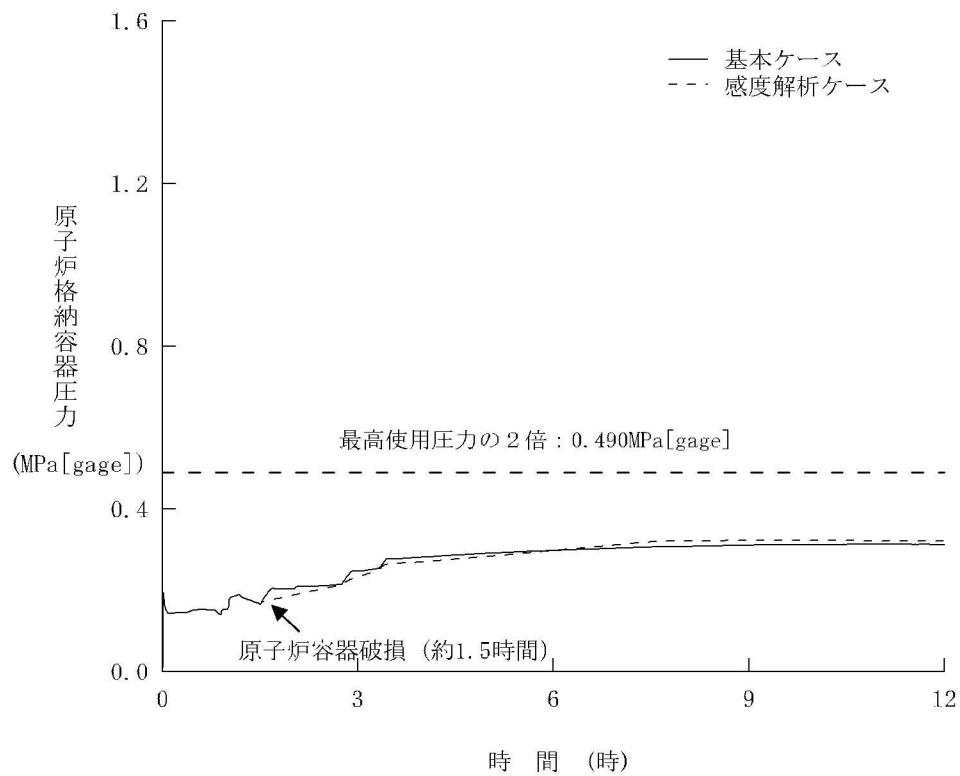
第7.2.1.1.10 図 原子炉格納容器圧力の推移 (～4時間)



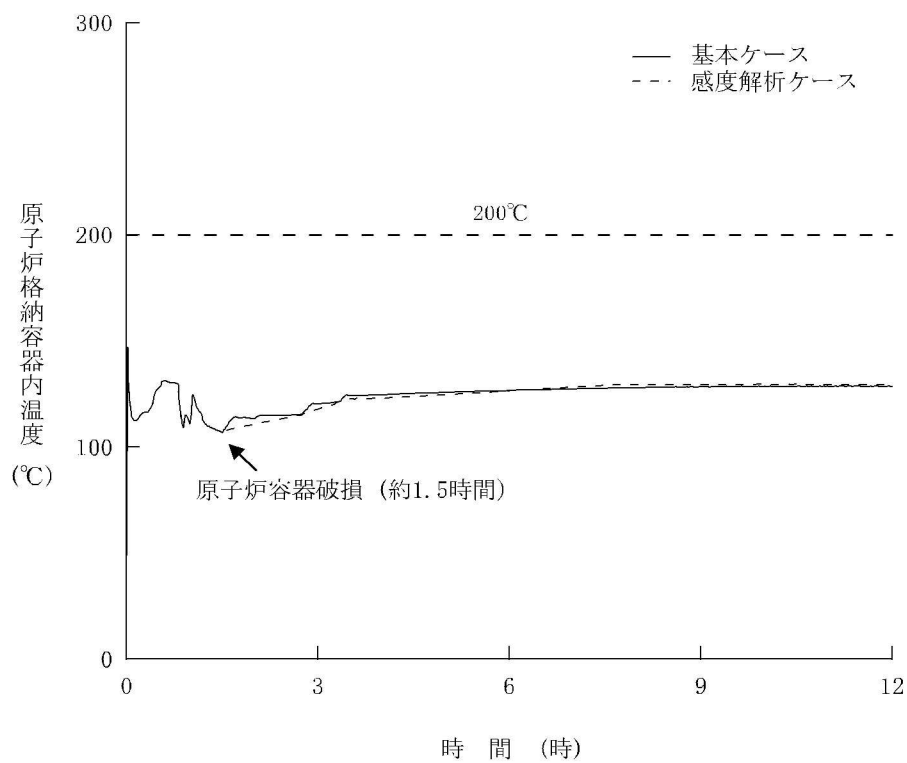
第7.2.1.1.11 図 原子炉格納容器内温度の推移 (～4時間)



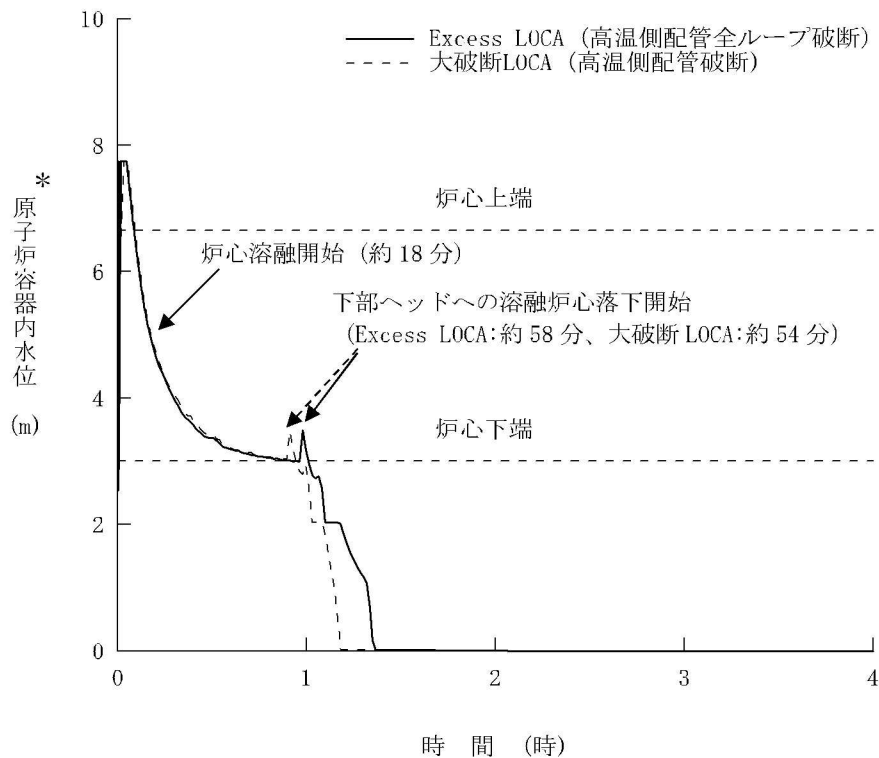
第 7.2.1.1.12 図 原子炉格納容器圧力に占める水蒸気及び水素の分圧
(絶対圧) の推移



第 7.2.1.1.13 図 原子炉格納容器圧力の推移（溶融炉心・コンクリート相互作用による影響確認）

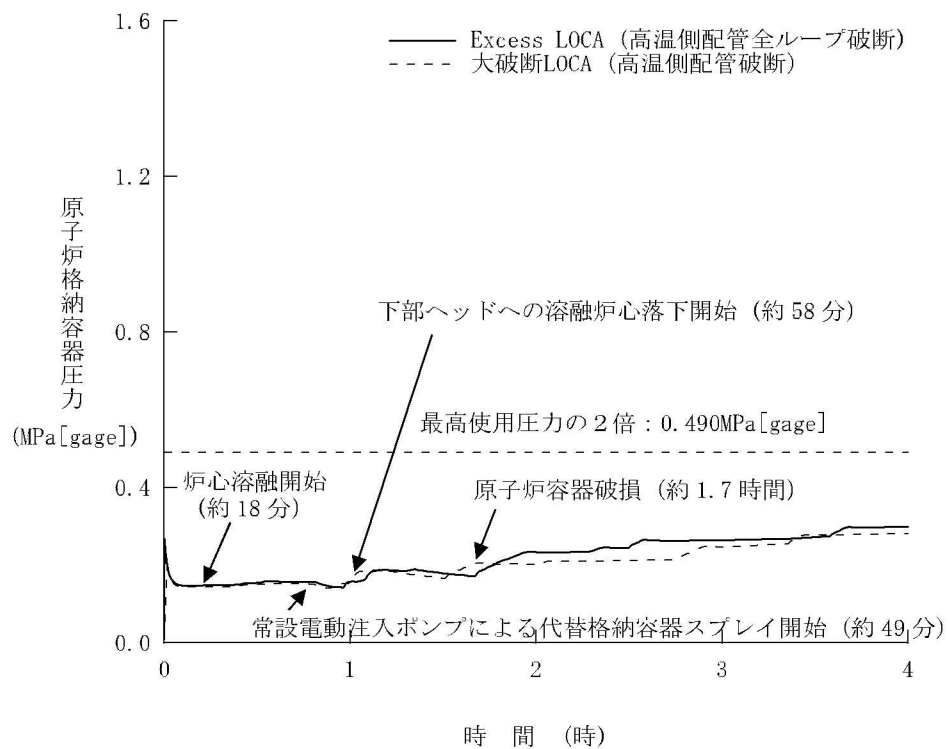


第 7.2.1.1.14 図 原子炉格納容器内温度の推移（溶融炉心・コンクリート相互作用による影響確認）

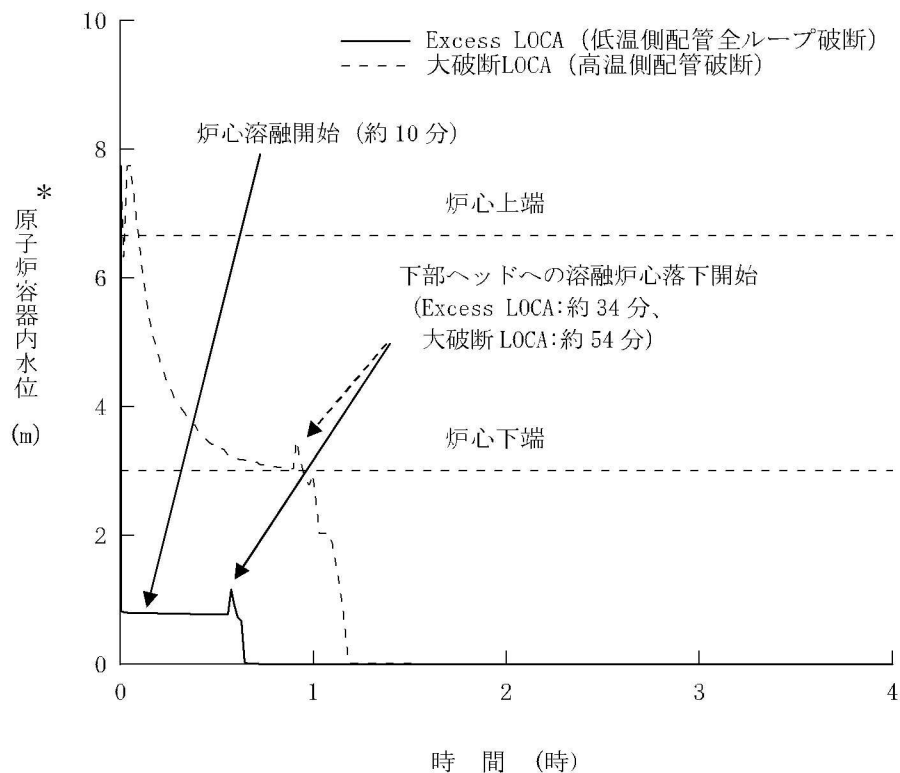


* : 原子炉容器内水位は入口ノズル下端を上限とした気泡水位を表示

第 7.2.1.1.15 図 原子炉容器内水位の推移
(高温側配管全ループ破断時の影響確認)

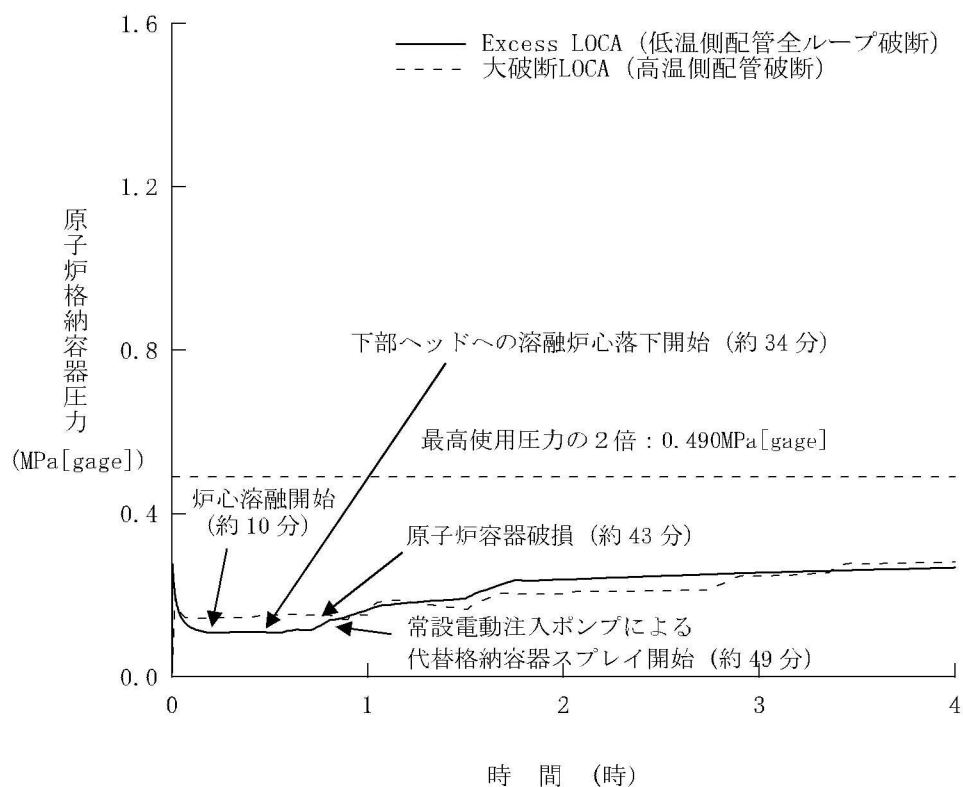


第 7.2.1.1.16 図 原子炉格納容器圧力の推移
(高温側配管全ループ破断時の影響確認)

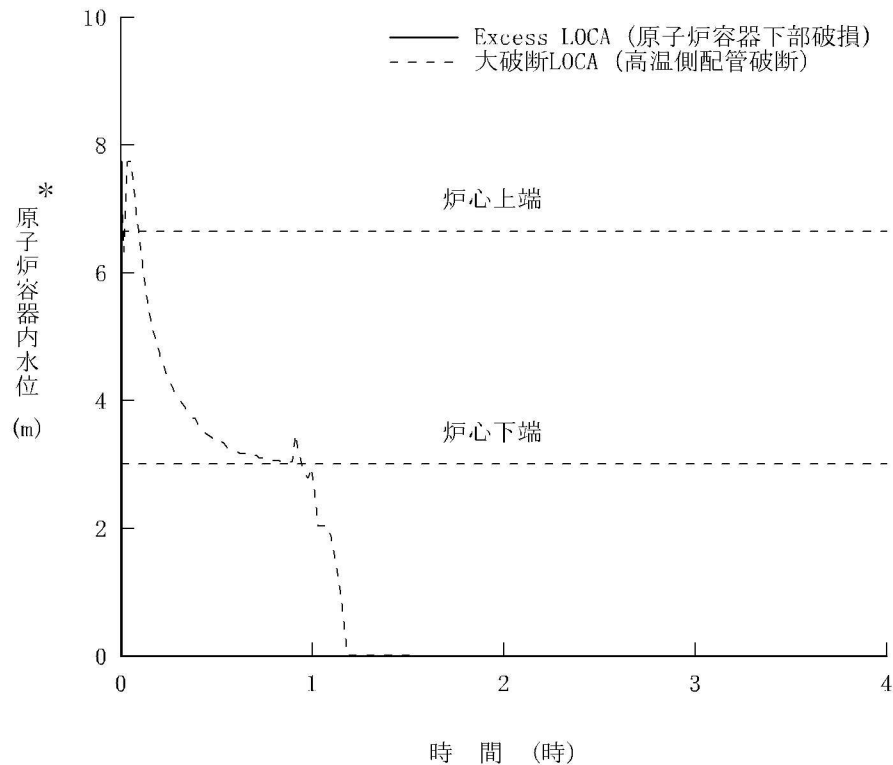


* : 原子炉容器内水位は入口ノズル下端を上限とした気泡水位を表示

第 7.2.1.1.17 図 原子炉容器内水位の推移
(低温側配管全ループ破断時の影響確認)

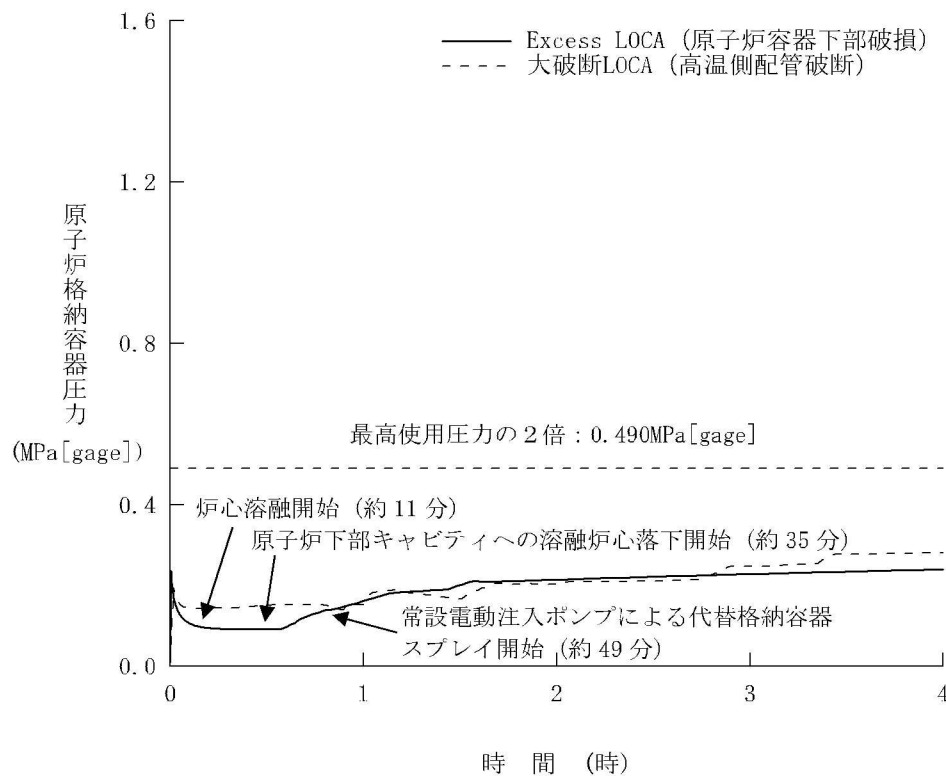


第 7.2.1.1.18 図 原子炉格納容器圧力の推移
(低温側配管全ループ破断時の影響確認)

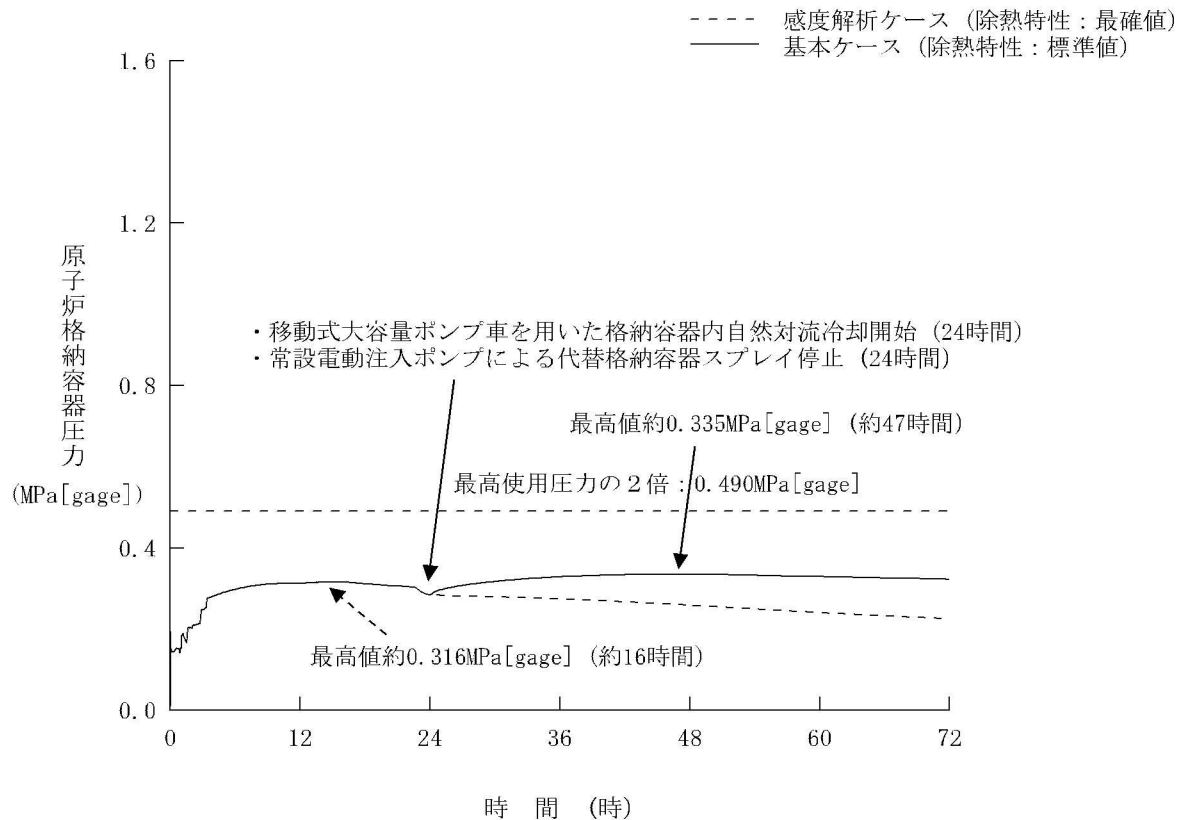


*：原子炉容器内水位は入口ノズル下端を上限とした気泡水位を表示

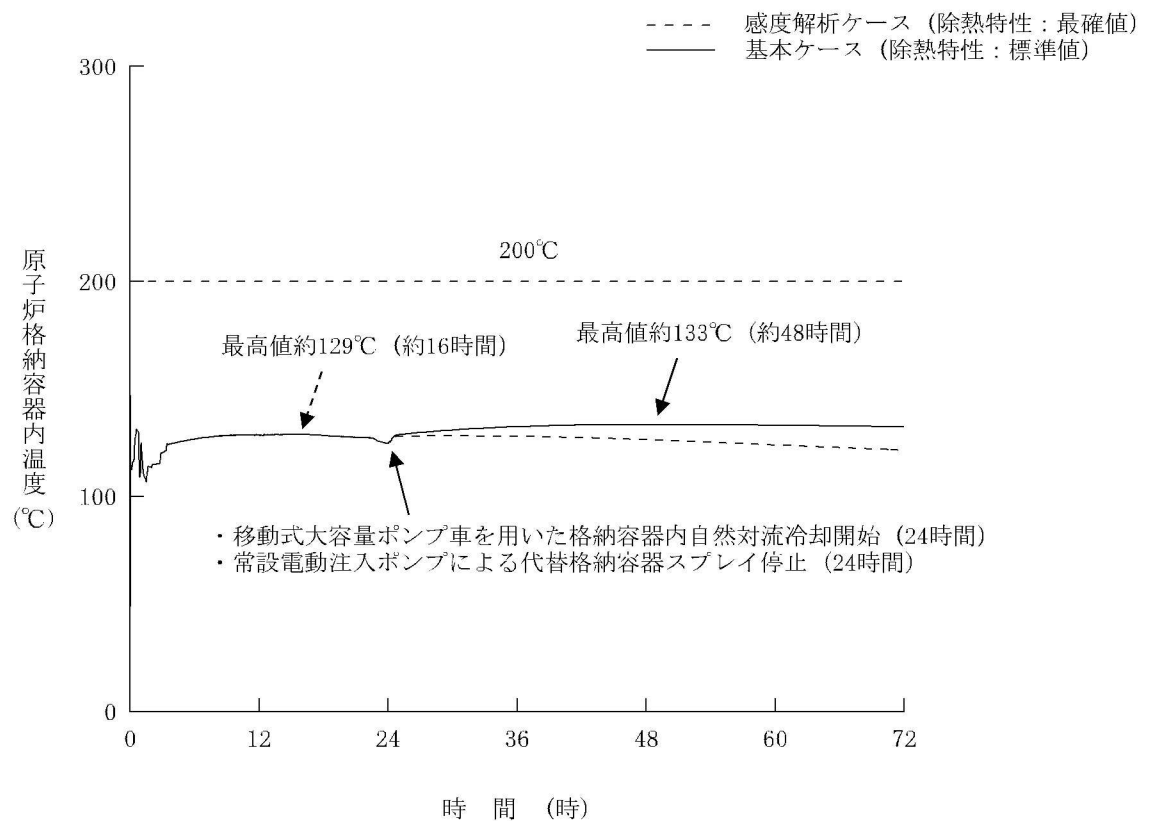
第 7.2.1.1.19 図 原子炉容器内水位の推移
(原子炉容器下端における破損時の影響確認)



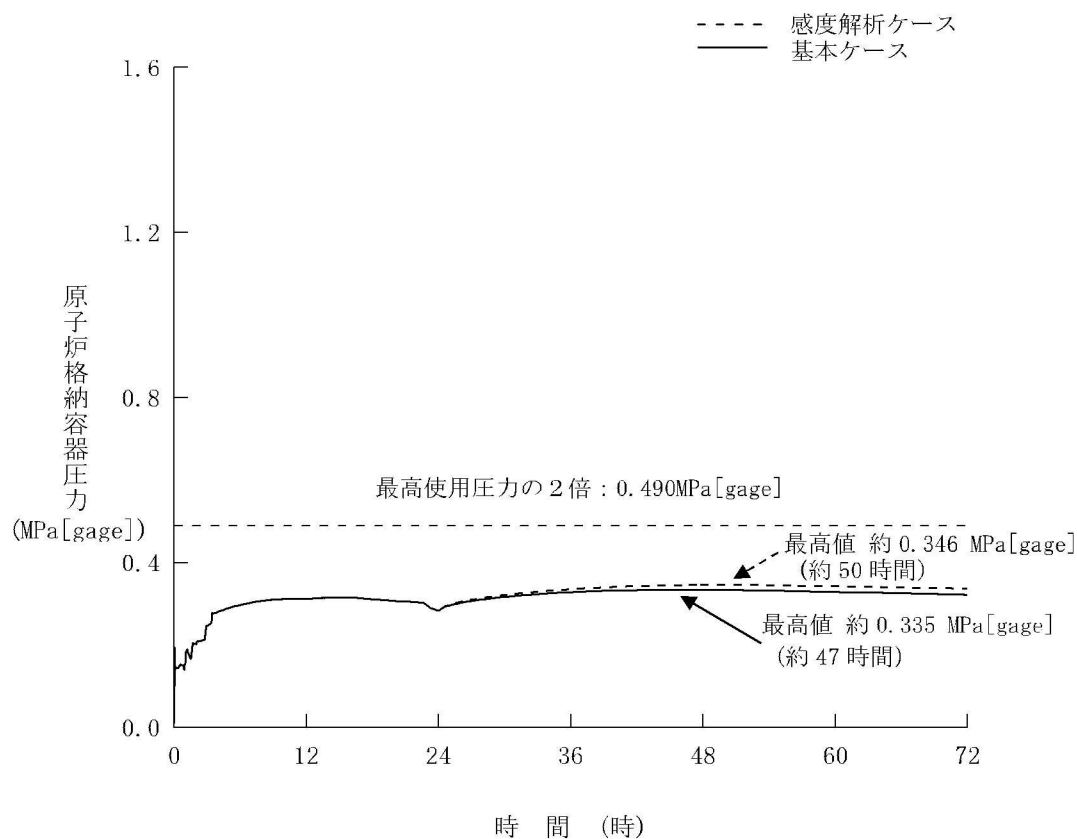
第 7.2.1.1.20 図 原子炉格納容器圧力の推移
(原子炉容器下端における破損時の影響確認)



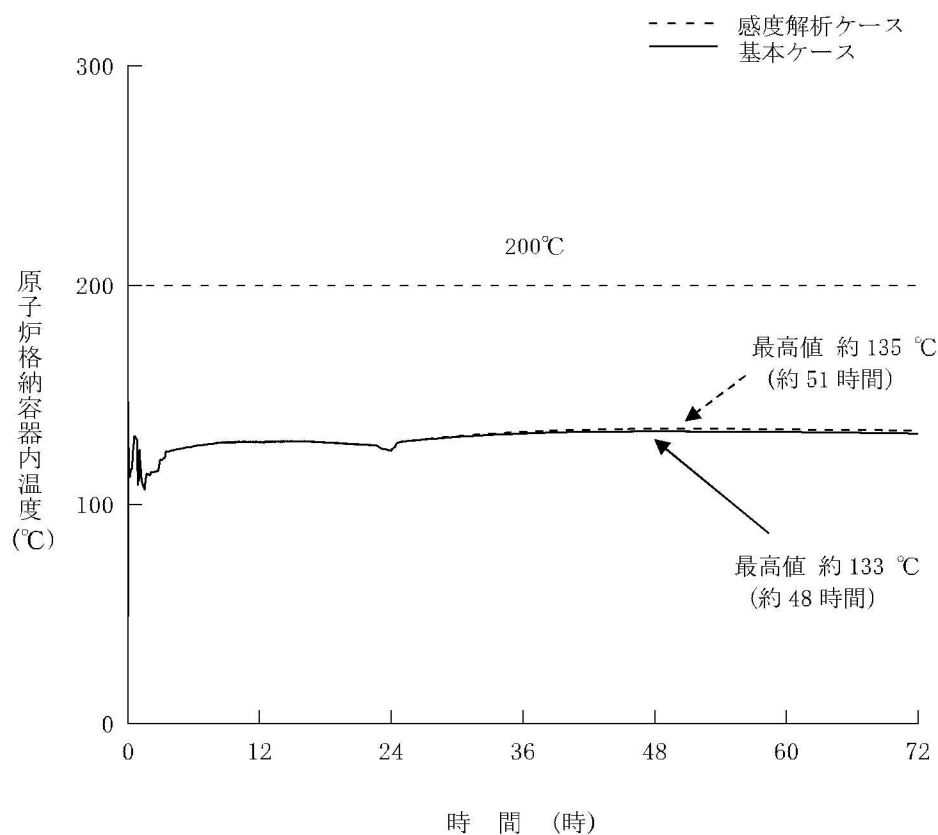
第7.2.1.1.21 図 原子炉格納容器圧力の推移
(格納容器再循環ユニット除熱特性の影響確認)



第7.2.1.1.22 図 原子炉格納容器内温度の推移
(格納容器再循環ユニット除熱特性の影響確認)



第 7.2.1.1.23 図 原子炉格納容器圧力の推移
(格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却の水素影響確認)
(ドライ換算 13%vol 水素が存在する場合)



第 7.2.1.1.24 図 原子炉格納容器内温度の推移
(格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却の水素影響確認)
(ドライ換算 13%vol 水素が存在する場合)